諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事

					図面	リスト					
		建築改修	工事図面				電気設備改修工事図面			機械設備改修工事図面	
NUMBER	DRAWI NG	SCALE	NUMBER	DRAWI NG	SCALE	NUMBER	DRAWI NG	SCALE	NUMBER	DRAWI NG	SCALE
A -1	改修工事 特記仕様書①		A -2 4	屋外詳細図②(建具撤去跡外壁復旧)	1 : 20	E-1	電気設備 特記仕様書		M-1	機械设備、特記仕様書	
A –2	改修工事 特記仕様書②		A –2 5	屋外詳細図③(外部物置)	1 : 15	E-2	電気設備 電灯照明設備図(改修後)	1: 100	M-2	機械設備 凡例・器具機器表	
A -3	改修工事 特記仕様書③		A –2 6	屋外土間 撤去・復旧図	1: 30	E-3	電気設備 電灯照明設備図(撤去図)	1: 100	м-з	機械设備 1階平面図(改修前)	1: 100
A -4	改修工事 特記仕様書④					E-4	電気設備 コンセント・弱電設備図(改修後)	1: 100	M-4	機械设備 1階平面図(改修後)	1: 100
A –5	内外仕上表					E-5	電気設備 コンセント・弱電設備図(改修前)	1: 100	M-5	機械設備 1階平面詳細図(改修前・改修後)	1: 50
A6	配置図兼仮設計画図、付近見取図	1 : 200									
A –7	平面図(現況)	1 : 100									
A –8	平面図(改修後)	1: 100									
A –9	概要平面図(撤去工事)	1 : 50									
A-10	概要平面図(改修工事)	1: 50									
A –1 1	東、西面 立面図(改修前、後)	1: 100									
A –1 2	南、北面 立面図(改修前、後)	1: 100									
A –1 3	各部改修 詳細図①(玄関、ホール、廊下)	1: 30									
A –1 4	各部改修 詳細図②(玄関、ホール、廊下)	1: 50									
A –1 5	各部改修 詳細図③(倉庫、女性トイレ)	1: 30									
A-16	各部改修 詳細図④(倉庫、女性トイレ)	1: 50									
A –1 7	各部改修 詳細図⑤(みんなのトイレ、男性ト	イレ) 1:30									
A –1 8	各部改修 詳細図⑥(みんなのトイレ、男性ト・	イレ) 1:50									
A-19	各部改修 詳細図⑦(車庫、プロ/心庫)	1: 100 1: 50• 1: 30									
A –2 0	天井伏図(改修前、後)	1: 50								建築改修工事図面	A-26
A –2 1	キープラン・建具表									電気設備改修工事図面	E- 5
A –2 2	屋内詳細図(ライニング・下駄箱・LSD設置	壁)1:20•1:10								機械设備改修工事図面	M- 5
A –2 3	屋外詳細図①(車庫上屋、プロパン庫、カポー)	1: 100• 1: 50								合 計	36

エ事概	t 要
1. 工事場所	伊賀市諏訪地内
2. 工事内容	下記の事項に拠る
<1 -1 >	
	(外部工事) …車庫改修、外部倉庫新設、他
	内部工事) … 倉庫、及び共用便所の改修
電気設備工	事: 照明設備改修、他
機械設備工	事: 給排水設備改修、衛生機器設備改修、他
	、撤去処分工事
上記に伴う	、建築改修工事
上記に伴う	、電気改修工事
上記に伴う	、機械攻修工事
<2 -1 >	
上記に伴う	、廃材処分工事

「公共建築改修工事標準仕様書(最新版)」(以下「改標仕」)による。

2. 特記仕様

項 目

(1)項目は、番号に〇印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は、〇の付いたものを適用する。

〇印が付かない場合は、※印の付いたものを適用する。

〇印と※印の付いた場合は、共に適用する。

(3)特記事項に記載の() 内表示番号は建築改修工事標準仕様書の当該図又は当該表を示す。

特 記 事 項

1	1	適用基準等	公共建築工事標準仕様書 国土交通大臣官房官庁営繕部監修(最新版)
			公共建築改修工事標準仕様書 国土交通大臣官房官庁営繕部監修(最新版)
-			建築工事標準詳細図国土交通大臣官房官庁営繕部監修(最新版)
般			
典	2	書類の書式等	※施工体制台帳及び施工体系図の作成については、建設業法及び公共工事の入札及び契約
			の適正化の促進に関する法律に従ってこれを行うとともに、監督職員に提出する。(1.1.5)
通			
事	3	疑義に対する	※設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取合い等の関係で、設
		協議等	計図書によることが困難又は不都合な場合、並びに設計図書に記載されていない見え隠れ
項			部分に不都合が認められた場合は、監督職員と協議する。 (1.1.8)
l	4	工事関係図書	※工事の着手に先立ち以下のものを作成し、監督職員の承諾を受ける。 (1.2.1~1.2.3)
			1) 実施工程表 2) 施工計画書 3) 施工図等
			※工事の記録は監督職員の指示した事項及び監督職員と協議した結果について記録を整備
			する。 (1.2.4)
	⑤	工事現場管理	※設計図書に適合する工事目的物を完成させるために、施工管理体制を確立し品質、工程
			工程、安全等の施工管理を行う。 (1.3.1)
			・施工管理技術者 ※適用する (1.3.2)
			・電気保安技術者 ※適用する (1.3.3)
	6	施工条件	※進捗条件は下記のとおりとするが、現場の実情に応じて変更することもある。
			・契約日から 月 日 ~ 月 日 現場調査、及び準備工
			・ 月 日 ~ 月 日 各部撤去、改修工事、及び復旧工事
			○監督員と協議し決定する。 (1.3.5)
			施工可能日
			施工可能時間帯 ※指定なし ①8時30分 ~17時
			工事に伴う
			上事に伴う 臨時休館日
			0
			棟別の施工順序 ⊗指定なし ・指定あり ()
			工事車両の駐車場 ※指定なし ①敷地外駐車場 (敷地北側 図示)

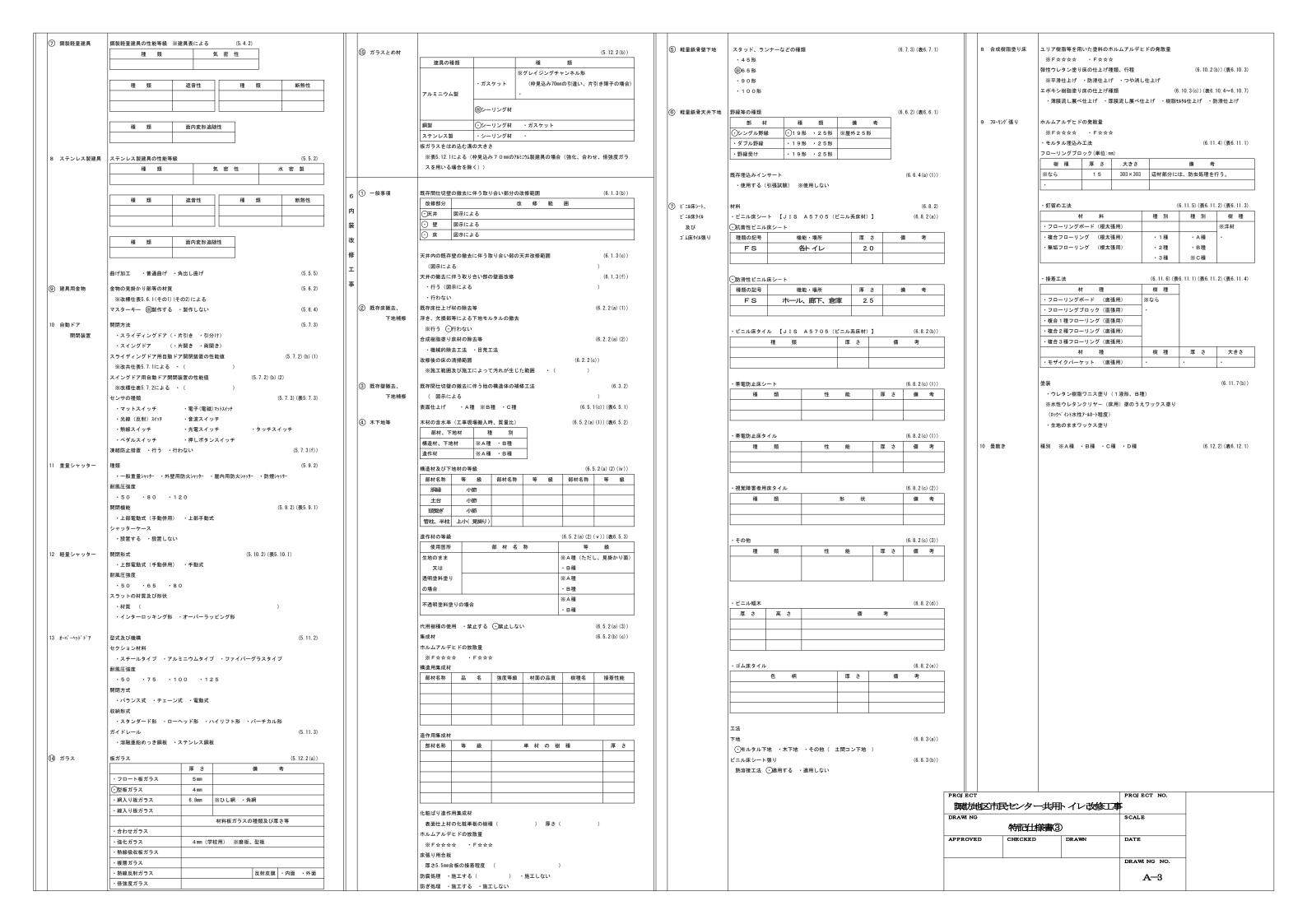
				_			
⑦	発生材の処理等	・引き渡しを要するもの () (1.3.8) ・特別管理産業廃棄物 ※有() 処理方法() ・現場において再利用を図るもの()		19		※台紙貼り1部(カラ・サービス版) ・ 7ルパム1部(大きさ335mm×290mm程度、カラーサービス版) ※箇所数は外観4面各室2面程度とする。規定の箇所数が確保できない場合には、監と と協議すること。	督員
		 再生資材の利用を図るもの ・アスファルトコンクリート塊 ○セメントコンクリート塊 ○ 建設発生木材 		20	設備工事との取合い	施工範囲 ※図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強 ※図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強	
		- 引渡を要するもの、再生資源の利用を図るものについては調書作成し、監督員へ提出すること。				※自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 ※駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ	
		○別談を要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する 法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他 関係法令に従い適切処理し、監督員に報告する。				施工図 設備機器の位置、取合いなどの検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受り	ける。
8)	建築材料等	(マニフェストE票の写しを提出すること。) ※本工事に使用する建築材料等は、建設大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等		2	I	工事施工に際し、在来部分を汚損した場合又は損傷した場合は、構造・仕上げ共 在来にならい補修する。	
	24.7113	品質性能評価事業 建築材料等評価名簿」(最新版)(以下「評価名簿」という) 及び別記記載の資材及び見積りメーカー(参考)又はこれらと同等とする。 品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努めること。		22	事故報告	工事施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督員に通報するとともに、事故の発生 書を監督員に速やかに提出すること。	報告
		また、建設工事で得られた再生資源の活用はもちろんのこと、他産業の廃棄物で得られた 再生資源についても利用促進を図るものとする。 ※合板、木質系フローリング、構造用パルル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルポード、その他	2		I	外部足場の種別 ※A種 ・B種 ・C種 (2.2.1)(表2.3 外部足場の保護シート等による養生 ※適用する ・適用しない (2.2.1)	2. 1) 2. 1)
		の木質建材、197樹脂及び仕上げ塗材は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散の少ないもの とする。保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散の少ないも のとする。接着剤は、フウル酸ジ-n-ブチル及びフウル酸ジ-n-エチルーキンルを含有しない難揮発性の	仮設		材料、撤去	種別 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・E種 (表2.2	2. 2)
		のとする。技術別は、パが版とコープデル及びパが版とコーニアがイルを含有しない地球形にの 可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エテルペンゼンを発散しないか、発 散が少ないものとする。塗料は、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、	工事	3 [既存プラインド カーテン等の養生	養生方法 ※塗替え改修部は、カーテン脱着 (レール共) とする。 (2.3 保管場所 ※構内既存施設内	3. 1)
_		発散が少ないものとする。これらの建築材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他什器等は、ホルムスルデヒドを発散しないか、発散が少ないものとする。		4	仮設間仕切り	・A種 ・B種 ※C種 (2.3.2)(表2.3 合板又は石こうボードの塗装 ・行う ※行わない	3. 1)
9)	施工中の 安全管理	※接着剤及び塗料の塗布にあたっては、使用方法及び塗布料を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外へ放出させること。		5	監督員事務所	・設置する	4. 1)
10	施工数量調査	調査範囲 ※図示 ・ (1.5.2) 調査方法 ※図示 ・				監督職員事務所の規模(単位:㎡) 面積 ・15㎡程度 ・20㎡程度 ・35㎡程度 ・65㎡程度 ・100㎡程度 監督員事務所の仕上げ 部位等 仕上げ	
11	調査のための 破壊部分の補修	福修方法 ※図示 ・ (1.5.3)				床 合板張り又はピニール床ンート張り 内壁・天井 合板又はせっこうポード張り、合成樹脂エマルジョン塗り 屋根 装溶融亜鉛めっき銅板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り	
_	技能士	※職種別に可能なものについては積極的に活用すること。 (1.6.2)				※設けない	
13)	化学物質の 濃度測定	 ※測定する ①測定しない (1.6.6) ※測定対象化学物質 (〇で示したものとする。) ホルム トルエン キシレン スチレン エチル パラジクロロ その他 		6	監督員事務所 の備品等	・机椅子・書棚黒板・製図板・掛け時計・温度計 (2.4.1)・ゴム長戦・雨カッパ・保護帽・懐中電灯 ・加入電話の付属電話機 (請負者が本電話機を設置する場合)) (b)
		アルデヒド ベンゼン ベンゼン () ※測定対象室及び測定個所数:		7	危険物貯蔵所	・衣類ロッカー・冷暖房機器・消火器・湯沸器・掃除具 ※塗料、油類等の引火性材料の貯蔵所は関係法令等に従い適切な規模、構造、設備を	
		※測定方法 (※パッシブ法 ・アクティブ法) ※報告書 2部				備えたものとする。尚、やむを得ず工事目的物の一部を置場として使用する場合には	
14	特別な材料 の工法	※公共建築改修工事標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。		8	I		4. 1) 4. 3)
15)	騒音・振動 の防止	※低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定に基づき指定された建設機械をできる 限り使用する。		9	材料倉庫	m程度	
16	排出が ス対策 建設機械の使用	※排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械をできる 限り使用する。		10	交通誘導員	②配置する (10 日 × 1 人 = 10 人) ・配置しない ※平日、土曜、午前8時~午後17時の間で、大型の重機、及び車輌 または大型資材搬入時に、敷地入口付近「配置	
17)	工事写真	着工時 一 敷地及び周辺の道路、建築物、工作物等の現況の撮影。 (E版1部)				・汲取り式:小便器、大便器×各1棟(工事用、施設利用者・職員用各々)、程度	
		工事中 - 進捗状況の撮影記録をすると共に、特に竣工後、隠べい又は埋設される部分は被写体に巾広テープを添えて撮影する。 (E版I部)				構内既存の施設 ①利用できる ①有償 ・無償) ※利用できない 構内既存の施設 ②利用できる ②有償 ・無償) ※利用できない	
13)	完成図	※作成する (※完成図・保全に関する資料) (1.8.2) ※完成図作図範囲 (すべての図面) 完成図の著作権にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。			その他	WINDOWS OF THE WAR WAS AND	
		CADによる作成 (※要 ・不要) ただし、作成できない場合は監督員との協議による。 CADデータの提出 (※要 ・不要) ただし、提出できない場合は監督員との協議による。					PROJ I
							DRAW
							APPR

	3	1	アスファルト防水						(3. 2. 2) (表3.3.1	1~表3.4.2)
	 防			工法		種別	I		施工	笛	所
监督員	II .			• P 1 B		· B - 2					
	水			• P 1 B I	• B I - 1	· B I - 2					
	改			• P 2 A I	• A I – 1						
	修			· POD		· D-2					
	I			• T 1 B I	• B I – 1	• B I — 2					
	事			· PODI	• D I – 1	• D I – 2					
	-			• M3DI							
憂ける。				• M 4 D I	• D – 1	• D – 2					
., .,				• M 4 C		· C - 2					
				• P 1 E	• E – 1	· E - 2					
				· P 2 E							
				·M4AS			· AS-3	・屋	上		
主報告				·M3AS	· AS-4	· A S - 5	· AS-6				
				POAS	• A S I — 1	· A S I -	2				
. 2. 1)		2	保護層等	断熱層工法の	断熱材(P1E	3 I 、 P 2	A I 及びT 1 E	I工法	:)		(3. 3. 2) (h)
. 2. 1)				材質			保温材(JI				
				厚を何			·層付き、特定	フロンマ	を含まない	もの)	
. 2. 2)				施工標識	・設ける (POD及びM	・設けな 3 D.)	: ()			(3	3. 3) (b) (2)
. 3. 1)				III.XLAXEE		・設けな	:			(0.	0.0/(0/(2)
				伸縮目地・	アスファルト)	主入目地					(3. 3. 5) (f)
. 3. 1)					既存目地 寸法		5×70				
		,	合成高分子系		製造所(製品名	፭)					
. 4. 1)		ľ	ルーフィング・シート防水	工法		種 別	I		施工	笛	所
				· POS	• S-F1 (SI-F1) • S–F2 (S1	-F2)				
				· POSI	• S-M1 (SI-M1) • S-M2(S1	-M2)				
				· S 4 S	• S-M3 (SI-M3)					
				· S 4 S I	• S-F1 (SI-F1	\ . C_E2/C1	-E2)				
				. 8381	- 3-11(31-11) - 3-12(31	-FZ)				
				• M 4 S	• S-M1 (SI-M1) • S-M2 (S1	-M2)				
				• M 4 S I	• S-M3 (SI-M3)					
					50.11.7 SO						
1) (b)				脱気装置	・設ける ・設	けない					
1, (0)		4	塗膜防水		- :+		Int	Dil	+6		dds ac
					工法		7里	別	, Jr	3	箇所
<u>*</u>				昭复妆罢	・設ける ・設	1++>1 \					
<u>.</u> ‡				加米森區	- LX 17-0 - LX	17/20.					
. 4. 2)		5	既存塗膜防水層	(L4X)	・行う ・行	つない				(3.	2. 6) (c) (6)
			表面の仕上塗装								
4.1)		_	711 > - & J dul Mr - 1	₩++ ~ × · · ·					/0.0	۵) ۲۰	(#0.0 f)
. 4. 1) . 4. 3)		6	アルミニウム製笠木	部材の種類・押出20	O形 ・押出:	250形	• 押出300#	. #) (表3.9.1)
				・板材折曲				11			
				(本体幅	mm、板厚	※2. 0⊓	nm · mm,	固定間	隔 mm)		
				表面処理 ※	A-1又はB-	-1 ·					(3. 9. 2) (d)
			シーリング 用材料	工法	材 租	6		施コ	箇所		
				· SR-1		-		,,,,	- 6 //		
				⊙s R – 2	シリコーン系	ガラ	ス廻り				
					変成シリコーン系	サイ	ディング取合部	3			
				l	ポリサルファイド系						
				• PU-2 • AC-1							
					////TK						
				シーリング材の試	験 ※簡易接続	f性試験	· 引張接着性記	験			(3. 7. 8)
					⊙行わない	ν,					
PROJ ECT						PROJ E	CT NO.	_			
	区	旭	センター共	押ト イレ	改修工事						
DRAWI NG			######################################	<u> </u>		SCALE		1			
ADDDOTT			特記仕様書		т	DATE		4			
APPROVEI	,		CHECKED	DRAW	4	DATE					

DRAWI NG NO. A-1(26)

	・シーリング充て		(3. 7. 4)	シール工法		(4. 3. 6) (4. 4. 7)		形状寸			色	_	既存塗膜等の除去及び	下地処理			(4. 6. 3)
工法の種类	! ・シーリング再弁	でん工法	(3. 7. 5)	種類 ・パテ	状エポキシ樹脂シール				• 磁器	・施釉	・標準色	_	工法		処 理 🗓	危 囲	
	・拡幅シーリング	ず再充てん工法	(拡幅幅 mm、拡幅深さ mm) (3.7.6)	・可と	う性エポキシ樹脂シール				· 世 :	・無釉	・特注品		※サンダー工法				
	・ブリッジ工法		(3. 7. 7)	充てん工法		(4. 3. 7) (4. 4. 8)			<u> </u>	<u>'</u>	<u>'</u>	_	・高圧水洗工法				
				種類 ・エポ	キシ樹脂モルタル充てん		4 目地改修工法	目地ひび割れ改修工法			(4. 5. 16 (a))		・塗膜はく離剤工法				
					樹脂施工協同組合程度)			伸縮目地改修工法			(4. 5. 16 (b))		・水洗い工法				
									1.4		(4. J. 10 (b))						
4 1 施工数量	※行う ・行わな				マーセメントモルタル充てん			目地 伸縮目地(位置		×)			下地調整 (※下地調整	を塗材・ボリマーセメ゙	ントモルタル ・防水形付	:上垄材主材)	
外	・調査範囲 ※3	È面 ・外壁(『	欠付塗装部分)	モルタル塗替	え工法	(4. 4. 9)		検査 シーリング接着	性試験 ・行う(・簡	易接着性試験) ・行われ	まい		複層仕上塗材の上塗材の	の種類			(表4.2.4)
	・調査項目 ひて	『割れ部(幅0.2	mm、0.2mm~1.0 mm、1.0mm以上)	アンカーヒ [®] ンニンク [®] ぎ	ポ分エポキシ樹脂注入工法	(4.4.10) (図4.4.1)										ト 観	(94.1.2.1)
壁	はか	パれ及びはく落き	部分		施工	箇 所		材料			(4. 2. 2) (a)		樹脂種類	溶媒種類			
改	浮き	÷ 帝ß						エポキシ樹脂 JI:	S A 6 0 2 4 (建築	補修用注入エポキシ樹脂)				・溶剤系	・つやあり ・つや	なし メタ!	<u> リック</u>
	・調査方法 目初		_ II. 9E	一般部分					粘度形 ・中粘度形				・アクリル系	・弱溶剤系	・つやあり ・つや	<i>'</i> なし	
修										> ####################################	# D BT + T + 6 + 6			• 水系	・つやあり ・つや	なし	
		易 · 枠組 · :	1277	指定部分						シ樹脂製造所の指定する	受品で既存及び新		・シリカ系	· 水系	・つやあり		
	・報告書 3音	『監督員に提出						規墜	膜に支障のないもの					・溶剤系	・つやあり ・つや	っなし ・メタ!	リック
事	(1	Σ面図等に記載、	必要に応じて写真添付)	狭幅部				可とう性エポキシ樹脂					・ポリウレタン系		・つやあり・つや		
	調査業者 材料	4メーカーの指定	定する施工業者とする					パテ状エポキシ樹脂					",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				-
2 改修工法の種类	i		(4. 1. 4)	アンカーヒ [®] ンニンク [®]	全面エポキシ樹脂注入工法	(4.4.11) (図4.4.2)		エポキシ樹脂モルタル							※つやあり ・つや		
	外 壁	種 類	改修工法		施工	箇 所		ポリマーセメントモル	タル				・アクリル	・溶剤系	・つやあり ・つや	なし ・メタ!	<u> </u>
	・コンクリート打放し	・7.47パ割れ.部	・樹脂注入工法					ポリマーセメントスラ	IJ—				シリコン系	・水系	・つやあり ・つや	なし	
	仕上げ「軒裏		※Uカットシール材充てん工法	一般部分				タイル貼替用エポキシ					・ふっ素系	・溶剤系	・つやあり ・つや	なし・メタリ	リック
	11_1/1 \$T&								T15 J16				・かつ糸ボ	· 水系	・つやあり ・つや	なし	
			・シール工法	指定部分				磁器質タイル					(注) つやなし及びメタ	タリックは、可と	う形複層塗材及び防	水形複層塗材に	こは適用しない。
		・欠損部	※充てん工法					せっ器質タイル									
	庇	・その他	・コンクリート打放し面改修工法(ニチエー吉田若返りシステム程度)	狭幅部			5 仕上塗材	建物内部に使用するユリ	ア樹脂等を用いた塗料	のホルムアルデヒドの発制	枚量 (1 改修工法	・かぶせ工法 (・カバ-	— T 注 • 挂出 I :	T注 ・ノンシール	丁注)	(5. 1. 3)
	・モルタル塗り	・ひび割れ部	・樹脂注入工法				仕上げ	%F☆☆☆☆ •F☆:	**			5				LIA/	(0. 1. 0)
	仕上げ 外壁		※Uカットシール材充てん工法	アンカーヒ゜ンニンク゜ ≤	全面ポリマーセメントスラリー注入工法	(4.4.12) (図4.4.2)				(4.2.2 (j))(表4.2.4	(その1)(その2))	Z⊕	・撤去工法 (※はつり	,⊥広 ・別扱さ∃	-14X)		
			・シール工法		施 工	箇 所		種類	呼び名	仕上形状	工法						
		・欠損部	※充てん工法						・外装薄塗材Si	・砂壁状		具 2 見本の製作	・製作する ・製作した	ない			(5. 1. 5)
		X ISCAP	・モルタル塗替え工法	一般部分					1	・ゆず肌状	・吹付け						
			・モルタル坐音え工法						・可とう形		-	改 3 ブラインド	・再使用する(図示に。	よる ※一部、撤売	去) ※再使用しな	61	(5. 1. 6 (c))
				指定部分					外装薄塗材Si	・ゆず肌状	· ローラー	修 カーテンボッ					
		・浮き部	・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法							・さざ波状] -					
			・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	狭幅部				・薄付け仕上塗材		・砂壁状	吹付け	エ 4 7ルミニウム	外部に面するアルミニウ	ウ / 制建目の性能(车 级	(5.1	2. 2) (表5. 2. 1)
			・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法					JIS A 6909	・外装薄塗材E	・ゆず肌状	1 92/1917						
			※注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	注入口付アンカー	ピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	(4.4.13) (図4.4.3)		(建築用仕上塗材)		・平たん状				L圧性 気密性	t 水密性	1/18	考
			・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法		施工	箇 所				・凹凸状	・こて		・A種 S-4	A - 3	W-4	枠の見込みする	:法 70mm
			・注入口付アンカーピンニング全面ボリマーセメントスラリー注入工法							ゆず肌状		1	・B種 S−5				
			・充てん工法	一般部分	範囲1.0m2以下の場合(@330*330)					・さざ波状	・ローラー		・C種 S−6	A — 4	W-5	枠の見込み寸え	法 100mm
										C C // C V	・吹付け	-					
	b 4 :: 85 ::	a. adebut de	・モルタル塗替え工法	指定部分	範囲1.0m2以下の場合 (@250*250)					・着色骨材砂壁状		-	種 類	遮音性	種	類	断熱性
	・タイル貼り	・ひひ割れ部	・樹脂注入工法								· = T	4	・防音ドアセット		・断熱ドアセ	ット	
	仕上げ外壁		※Uカットシール材充てん工法	狭幅部	長さ1.0m、巾0.2mの場合 (@200)					・砂壁状	・吹付け		・防音サッシ		・断熱サッシ	,	
			・シール工法		(コニシポント゚CPアンカーピン部分エポキシ樹脂注入	、工法程度)			・可とう形	・ゆず肌状							-
		・欠損部	※充てん工法	注入口付アンカー	ピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	(4.4.14) (図4.4.4)			外装薄塗材E	・平たん状	· = τ		18k #E	西中亦型	CO REAL		
			・モルタル塗替え工法		施工	箇 所				・凹凸状	1.20		種類	面内変形	追随注		
		・浮き部	・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法							・ゆず肌状		7	・耐震ドアセット				
			・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	一般部分						・さざ波状	・ローラー						
			・アンカーピ、ソニング・全面ポリマーセメントスラリー注入工法						防水形	・ゆず肌状	+	-	アルミニウム及びアルミ	ミニウム合金の表別			(表5.2.2)
			The state of the s	指定部分					1		・ローラー		種 別	表 面 処	理 #	現格番号	種 類
			・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法						外装薄塗材E			-	• A - 1 無着	着色陽極酸化皮膜			
			・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	狭幅部						・凹凸状	・吹付け	_	· A - 2 着色	色陽極酸化皮膜	J!	IS H8601	A A 1 5
			・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセタントスラリー注入工法						・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け	」	※B - 1 無着		4合皮膜	$\overline{}$	
			・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法	注入口付アンカー	ピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	(4.4.15) (図4.4.4)				・吹放し	・吹付け			色陽極酸化塗装複合	JI	IS H8602	В
			※タイル部分貼替え工法		施工	箇 所				ス・凸部処理	21317			当陽極酸化坐表複 n 善色陽極酸化皮膜	~ nX	+	
			・タイル貼替え工法						・外装厚塗材 C	・平たん状		7			J	IS H8601	A A 6
		• 目地	※目地ひび割れ部改修工法	一般部分				・厚付け仕上塗材		コー・凹凸状				色陽極酸化皮膜		\longrightarrow	
		-	・伸縮目地改修工法					JIS A 6909		状・ひき起し	・こて		・D 化成	成皮膜の上に塗装	J	IS H4001	
	・塗り仕上げ	・吹付部	・薄付け仕上塗材塗り	指定部分				(建築用仕上塗材)		・掻き落とし							
	· 至りにエリ	- 9X 13 BP						(建采用は工堂物)				5 網戸	防虫網の材質				(5. 2. 3 (e))
			・厚付け仕上塗材塗り							ス・吹放し	吹付け		・合成樹脂製 ・ガラス	ス繊維入り合成樹厚	指製 ・ステンレス	(SUS316) 製	
			※複層仕上塗材塗り	タイル部分貼		(4. 5. 7)			・外装厚塗材Si	タ・凸部処理		_	網目				
			・各種塗料塗り	種類 ・ポリ	マーセメントモルタルによる貼替え				・外装厚塗材E	プ ・平たん状	・こて		・16メッシュ ・18	8メッシュ			
			・マスチック塗材塗り	• I#° ‡	>樹脂による貼替え					大 ・凹凸状	・ローラー		107,72	,,,_			
3 改修工法等	樹脂注入工法		(4. 3. 4) (4. 4. 5) (4. 5. 5)		貼付用モルタル及び目地材の既成調合材	材料				・ひき起し						-	
0 4/19-1/24		C [T = 4° + 2.444 0E 24	入 注入量 () 注入孔間隔 ()		・使用する ・使用しない				・複層塗材CE	<u> </u>		⑥ 鋼製建具	鋼製建具の性能等級				3. 2) (表5. 3. 1)
				タイル貼替え	工法	(4. 5. 8)			・可とう形	※ゆず肌状	※ローラー		種類		気 密 性	水	密製
		ポキシ樹脂注入	注入量 () 注入孔間隔 ()	種類		(表4.5.3)			複層塗材CE	2019 9 100000							
	・機械式エ	ポキシ樹脂注入	注入量()注入孔間隔()	タイルの	種類 タイル寸法	エ 法 塗り厚(mm)		・複層仕上塗材	・複層塗材Si			_					
	検査 ・行う ・	行わない		31700	エバ ブリルリム			II					種 類	遮音性	種	類	断熱性
	Uカットシール [‡]	おおてしてき	(4, 3, 5)			・密着貼り 5~8		JIS A 6909	・複層塗材E	· 凸部処理	・吹付け						
				・外装タイル	・小口タイル以上二丁掛け以下	・改良積上げ貼り 4~7		(建築用仕上塗材)	・複層塗材RE								
			(·PU-2 ·)		'	・改良圧着貼り 下地側4~6			・複層塗材RS		+	- II I					
	・可とう性	Eエホキシ樹脂3	でてん平滑仕上 (巾10mm*深さ10mm以上)			タイル側 3 ~ 4			・防水形複層塗材C				種類	面内変形	公良 Rindett		
					・25㎜角を超え小口タイル未満	・マスク貼り 3~4			・防水形複層塗材 E	・凹凸模様	・吹付け		性地	- 国内支形	たり起江		
	シーリング用材の)うえにポリマ-	ーセメントモルタル充てん	・ユニットタ	・25mm角以下	・ モザイクタイル貼り 3~5			• 防水形複層塗材RI	E			L				
	・行う ·	行わない				-				•							
				<u>-</u>								OJ ECT		PROJ ECT	NO.		
											1	調が他区市民センタ	一共用トイレ改修	上事			
											DR	RAWI NG		SCALE			
												特記仕	様書 ②				
1											<u> </u>						

DRAWI NG NO.
A-2



11 カーペット	敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)					8 ① 室名札	ステンレス製・平付型・W300×H70×D10
	March 7 に	15 タイル貼	伸縮調整目地 (6.16.2)	6 アクリル樹脂系	種別 ・A種 ※B種 (7.6.2)(表7.6.1)	U ±41	※Iカ所・倉庫
			位置 ・図示	非水分散形塗料		雑	※スコッチカルシート貼
	・A種 ・カットパイル ※人体耐電圧		タイルの種類 (6.16.3)				※新統和: SK-605NS-2F 程度
	・B種 ・ループパイル 3 K V 以下		施工箇所 形状・ き じ うわぐすり 役物 色 品質の	7 アクリル樹脂	下地調整 · R A 種 · R B 種 · R C 種 (7.7.2)(表7.7.1)		
	・C種 ・カット、ループ併用 ・		ルエ回り 寸法(mm) 磁器 万分 両器 施軸 無軸 あり なし 標準 特注 程 度	エナメル塗り	種別 ・A種 ※B種 ・C種 (7.7.3)(表7.7.1)	事 ② ピクトサイン	ステンレス製・突出型・W200×H200×D15.5
				(AE)			※3カ所・男性 イレ(S-1)
	品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。						女性 イレ(S -2)
				8 2液形ポリウレタン	種別 (7.8.2~7.8.4) (表7.8.1~7.8.3)		みんなのトイレ(T-2) ※()内は、ピクト 図形番号を示す
	タフテッドカーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.2)			エナメル塗り	鉄鋼面 ※A種 ·B種		※スコッチカルシート貼
	パイル形状・カット パイル長さ(mm) 帯電性 エ 法 品質の程度			(2-UE)	亜鉛めっき面 ※A種 ・B種		※新協和: SK-AS-2T 程度
	・カットパイル ・ ※人体耐電圧 ※全面接着工法 ・		L		コンクリート及び押出成形セメント板面 ・ A種 ・ B種		
	・ループパイル 3 K V 以下 ・グリッパー工法		試験張り、見本焼き等 (6.16.3)(a)(3)			③ カーポート	アルミ製・L4266×D2088×H2842
	· レ^* ///-7" / n" - 1//-		試験張り・行う ※行わない	9 アクリルシリコン樹脂	種別 (7.9.2~7.9.4) (表7.9.1~7.9.3)		※1ヶ所…車庫跡
	ルーフ・併用		見本焼き・行う ※行わない	エナメル塗り	鉄銅面 ・A種 ・B種		※延末: 8.91㎡
			工法 (6.16.1) (表6.16.6) (表6.16.7)	(2-ASE)	亜鉛めっき面 ・A種 ・B種		※L XI L ファインポート II ☆ 二-L 程度
	品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。			(2 A32)	コンケリート及び押出成形がシント板面 ・ A種 ・ B種		
			・積上げ張り		コノリート及び押山成形をアノア依国 ・A性 ・D性	④ 外部物置	スチール製・W1304×D900×H1884
	ニードルパンチカーペット (6.9.2) (d) (2)		・壁タイル接着剤張り	10 24:22+1227	(7.40.0.7.40.4) (±7.40.4.7.40.0)		※2台·会議室 北則 テラス ※************************************
	厚さ(mm) 帯電性 備 考			10 常温乾燥形	種別 (7. 10. 2~7. 10. 4) (表7. 10. 1~7. 10. 3)		※株式会社田窪工業所(CP-139A) 程度
	・ ※人体耐電圧3 K V 以下	16 断熱材	ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムア	ふっ素樹脂	鉄銅面 ・A種 ・B種		
			ルデヒドの発散量	エナメル塗り	亜鉛めっき面 ・A種 ・B種		
			%F άάάά · F άάά	(2-FUE)	コンクリート及び押出成形セメント板面 ・ A種 ・ B種		
	6 7 H + - 8 H F		断熱材打込み工法 (9.5.2)				
	タイルカーペット (6.9.2) (表6.9.2)		種 類 種 別 厚さ(mm) 施工箇所	11 つや有合成樹脂	種別 ・A種 ※B種 ・C種 (7.11.2)(表7.11.1)		
	パイル形状 寸法(mm) 総厚さ(mm) 電気抵抗(Ω) 品質の程度		・ ビーズ法ボリスチレンフォーム ・ ・	エマルジョンペイント塗り	しみ止め ※下塗りに先立ち水性シーラー処理を行う		
	・カットパイル ※500×500 ※6.5 ・適用しない ・		・押出法ボリスチレンフォーム ・保温板2種b ・25 ・	(EP-G)	(屋内鉄部程度木部程度)		
	※ループパイル ・ ・		・保温板3種b ・2.5 ・				
	品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。			12 合成樹脂エマルジョン	種別 ・A種 ※B種 ・C種 (7.12.2)(表7.12.1)		
			・硬質ウレタンフォーム	ベイント塗り	しみ止め ※下塗りに先立ち水性シーラー処理を行う		
	敷き方 (6.9.3) (d) (2)		· 7z/-h/7t-L	(EP)	(屋内 RC、モルタル、ボード面等 程度)		
	平 場 ※市松敷き ・模様流し ・		上記保温材は、特定フロンを含まないものとする。				
	階段部分 ・市松敷き ※模様流し		上記味温材は、特定プロプを含まないものとする。 断熱材現場発泡工法 (9.5.3)	13 多彩模様	種別 (7.13.3) (表7.13.1) (表7.13.3)		
			断	塗料塗り	コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、木部		
(12) せっこうボード、	(6.13.2) (表6.13.1)			(EP-M)	鉄銅面及び亜鉛めっき面・A種 ※B種		
その他ボード及び	名称 種 類 規格、区分等 厚 さ (mm)		・2級・25 ※窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版下等、	(EP-M)	対別国及び亜鉛のりき国 ・A 住 ※D 性		
合板張り	・9.5(準不燃)		部分的に後張りとしなければならない箇所	14 0 = 0.441000	(7.44 O) (+7.44 O)		
II IIA JA	壁 ※12.5(不燃)			14 合成樹脂	種別 (7.14.2) (表7.14.1)		
	・15.0(不燃)			エマルジョン模様	・A種 ※B種 ・C-1種 ・C-2種 ・C-3種		
			上記保温材は、特定フロンを含まないものとする。	塗料塗り			
	世 ※9.5(準不燃)			(EP-T)			
	天井 ・12.5(不燃)	17 接着剤	壁紙施工用でん粉系接着剤、ユリア樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒドの発散量				
	こ 15.0(不燃)		% F☆☆☆ · F☆☆☆	15 ウレタン樹脂	種別 (7.15.2) (表7.15.1)		
	う ○シージングせっこうボード ○9.5(準不燃)			ワニス塗り	木部 ・A種 ※B種 ・既設床面サンダ-掛けのうえ、3回塗り		
	ボ (GB-S) ※12.5(不燃)			(UC)	※無黄変型水性1液ウレタン樹脂塗料(屋内床 程度)		
	I ・強化せっこうボード(GB-F)	1 材料	建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの発散量				
	ド ・せっこうラスボード(GB-L) ※9.5	/ 0	⊗F☆☆☆	16 クリアラッカー塗り	種別 (7.16.2)(表7.16.1)		
	製 ・不燃積層せっこうボード 模様なし ※9.5(不燃)	塗	※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする (7.1.3)(b)	(CL)	木部 · A種 ※B種		
	品 (GB-NC) トラバーチン ※9.5(不燃)	装	・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所)				
	○ (1.5%) - 12.5 (不然) ・トラバーチン ⊗ 9.5 (準不然) ・12.5 (不然)	接 ② 下地調整	**	17 オイルステイン塗り	種別 (7.17.2) (表7.17.1)		
	・	改	下 地 種 別	(OS)	木部		
	・ロックウール吸音ボード(RW-B) 1 号 ・25	修			N. Ph		
	・グラスウール吸音ボード(GW-B) 2号 32K ・25ガラスクロス包	P>		18 屋内水系塗料	種別(既存塗膜がSOP、VP塗等をEP-G塗に塗替える場合) (7.18.2)		
	吸 普通	エ	·鉄銅面 ·RA種 ※RB種 ·RC種	10 崖内小术空科			
	音 (→Dックケール化粧吸音板 (DR) 内部用 立体模様 ・12.0 (不燃)・	事	・亜鉛めっき面 ・RA種 ※RB種 ・RC種				
		-	・モルタル面、プラスター面 ・RA種 ※RB種 ・RC種		鉄銅面 ・A種 ※B種 ・C種 (表7.18.2)		
	料 軒天用 「		・コンクリート、ALCパネル面 ・RA種 ※RB種 ・RC種		その他 ※RC、モルタル、石膏ボード面下地等の塗替え及び新規		
			・押出成形セメント板面 ・RA種 ※RB種 ・RC種		(※11節 ※12節 ・14節)を適用とする		
			・RA種 ※RB種 ・RC種				
	セメント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		※水性シーラー ・変性エポキシ樹脂プライマー	19 水性ステイン・水性	種別		
	・なら 化粧単板	3 錆止め塗料塗り	塗料種別 (7. 3. 2) (表7. 3. 1)	ウレタンクリヤー塗 り	木部 汚れ・付着物除去のうえ、水性ステイン1回、水性ウレタンクリヤー3回塗り		
	- 突板化粧合板 ・しおじ ※0.3未満・		鉄鋼面錆止め塗料 ※A種(屋外、屋内) ・B種(屋内) ・C種(屋内)	(SUC)	※顔料系木部着色材 (屋内外 程度)		
	特殊合板 (2011年 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17		JIS K 5625		※無黄変型水性1液ウレタン樹脂塗料(屋内外 程度)		
	合		錆止め塗料塗り種別 (7.3.3)(表7.3.3~7.3.4)				
	化粧合板 ・ボリエステル化粧合板 ・		鉄銅面 · A種 · B種 ※C種	20 打放し保護材	· 塗布 2回 (程度)		
			亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ※C種				
	ト シナベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・9.0 (体育館)						
	□ 直仕上 (塗装他) ※2類 (一般部) ・有孔 (寒冷紗裏貼品) 難燃合板	A A PLANTING AM	检制採则 以 1 班				
		④ 合成樹脂調合	塗料種別 ※1種 ・ (7.4.2)				
	※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0		種別 (7.4.3~7.4.5) (表7.4.1~7.4.3)				
	難燃合板 - ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ※2類 (一般部)	ペイント塗り		11 1		II I	
		ペイント塗り (SOP)	·下 地 種 別				
	* ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 *12.0 ※2類 (一般部) ・		○木部 ・A種 ※B種 ・C種				
	* ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 *12.0 ※2類 (一般部) ・		・木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種				
	* ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 *12.0 ※2類 (一般部) ・		○木部 ・A種 ※B種 ・C種				
	・ ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・ バーティクルボード ・	(SOP)	・小部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種				
	・ ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・バーティクルボード ※2類 (一般部) ・		・木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種				
	・ ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・バーティクルボード ※2類 (一般部) ・	(SOP)	・小部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種				
	・ ラワンベニャ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・パーティクルボード ※2類 (一般部) ・	(SOP) 5 フタル酸樹脂	①木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種 種別 (7.5.2~7.5.3)(表7.5.1~7.5.2)				
① 壁紙張り	・ ラワンベニャ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・パーティクルボード ※2類 (一般部) ・	(SOP) 5 フタル酸樹脂 エナメル塗り	①木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種 種別 (7.5.2~7.5.3)(表7.5.1~7.5.2) ・下 地 種 別			PROJ ECT	PROJECT NO.
③ 壁紙張り	・ ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・パーティクルボード	(SOP) 5 フタル酸樹脂 エナメル塗り	①木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種 種別 (7.5.2~7.5.3)(表7.5.1~7.5.2) ・下 地 ・本部 ・A種 ※B種 ・C種			調励区市民	zンター共用トイレ改修工事
(3) 壁紙張り	・ ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・パーティクルボード	(SOP) 5 フタル酸樹脂 エナメル塗り	①木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種 種別 (7.5.2~7.5.3)(表7.5.1~7.5.2) ・下 地 ・本部 ・A種 ※B種 ・C種			加速加速市民社 DRAWI NG	zンター共用トイレ改修工事 SCALE
(3) 壁紙張り	・ ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・パーティクルボード	(SOP) 5 フタル酸樹脂 エナメル塗り	①木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種 種別 (7.5.2~7.5.3)(表7.5.1~7.5.2) ・下 地 ・本部 ・A種 ※B種 ・C種			加速加速市民社 DRAWI NG	zンター共用トイレ改修工事
③ 壁紙張り	・ ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・パーティクルボード	(SOP) 5 フタル酸樹脂 エナメル塗り	①木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種 種別 (7.5.2~7.5.3)(表7.5.1~7.5.2) ・下 地 ・本部 ・A種 ※B種 ・C種			prawi ng	zンター共用トイレ改修工事 SCALE
③壁紙張り	・ ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・パーティクルボード ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(SOP) 5 フタル酸樹脂 エナメル塗り	①木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種 種別 (7.5.2~7.5.3)(表7.5.1~7.5.2) ・下 地 ・本部 ・A種 ※B種 ・C種			prawi ng	ミンター共用・イレ改修工事 SCALE
③ 壁紙張り	・・ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・バーティクルボード ・	(SOP) 5 フタル酸樹脂 エナメル塗り	①木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種 種別 (7.5.2~7.5.3)(表7.5.1~7.5.2) ・下 地 ・本部 ・A種 ※B種 ・C種			prawi ng	アンター共用・イレ改修工事 SCALE 特記仕様書④ HECKED DRAWN DATE
	・ ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・パーティクルボード	(SOP) 5 フタル酸樹脂 エナメル塗り	①木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種 種別 (7.5.2~7.5.3)(表7.5.1~7.5.2) ・下 地 ・本部 ・A種 ※B種 ・C種			prawi ng	ミンター共用・イレ改修工事 SCALE
(3) 壁紙張り14 モルラル塗り	・ ラワンベニヤ ※1類 (水廻り) ※5.5 ・12.0 ・パーティクルポード ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(SOP) 5 フタル酸樹脂 エナメル塗り	①木部 ・A種 ※B種 ・C種 ・銅鉄面 (構造材、建具等) ・A種 ※B種 ・C種 ・亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ・C種 種別 (7.5.2~7.5.3)(表7.5.1~7.5.2) ・下 地 ・本部 ・A種 ※B種 ・C種			prawi ng	アンター共用・イレ改修工事 SCALE 特記仕様書④ HECKED DRAWN DATE

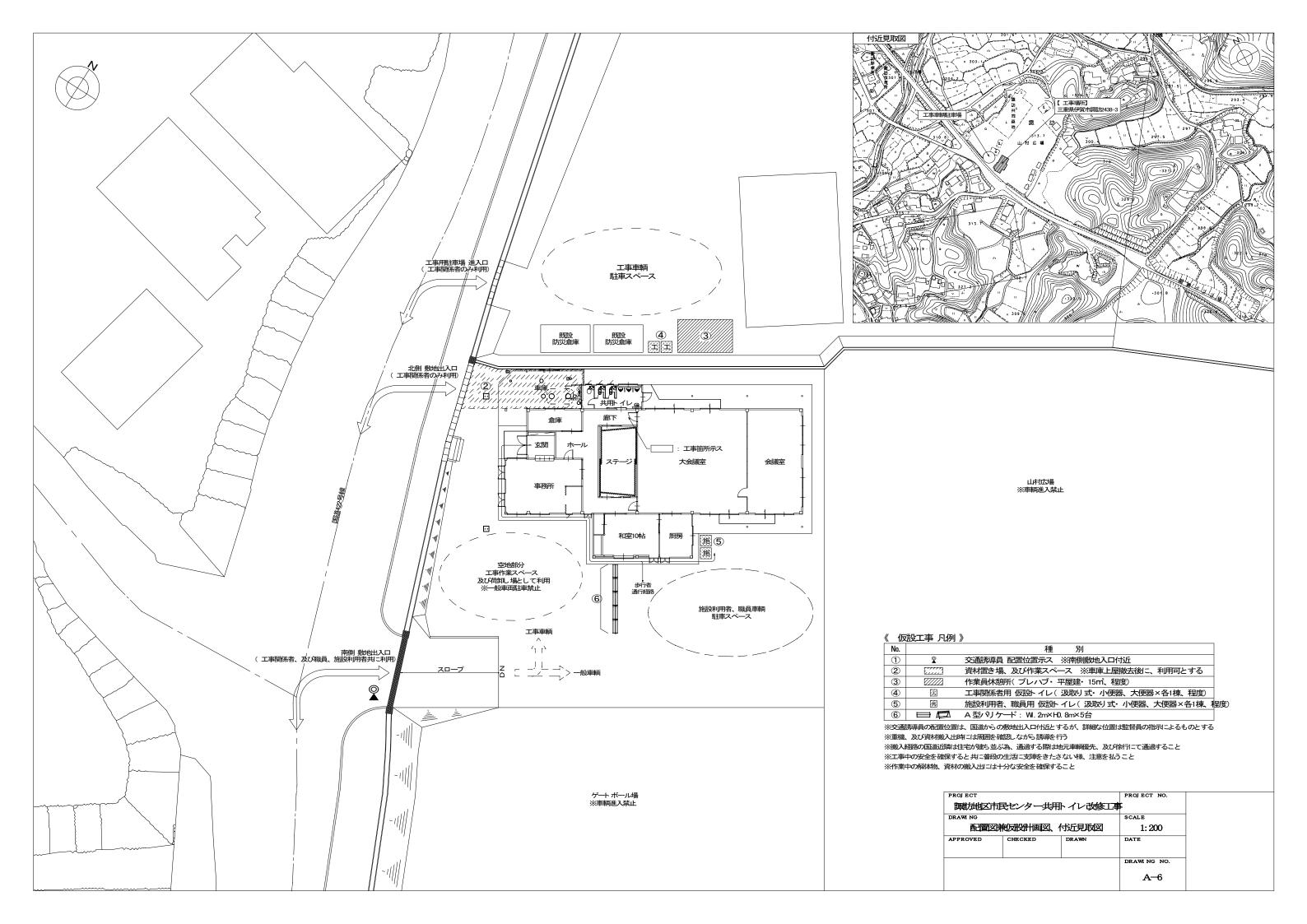
外 壁	現況	不燃外装材 横張 t =22 5(ナショナル ネオロック よろい皿) の上、アクリル系溶剤 フラット 塗装(キクスイカラ―仕上材) アスファルト フェルト 17kg 土台水切: 月星ビニタイト t =1.2 l+100]		現況	共用トイレ 東面: 鋼製建具(アルミ・V020×H1850・)、枠、戸板、額縁共、撤去 ※開口補金材は残置
77 至	改修後	現状のまま		具撤去跡		木下地、新設 外壁: 窯業系サイディング t =18 横張(釘打ち留め)
屋根	現況	日本瓦葺(和形物開記页) 5.0寸勾配葺 アスファルトルーフィング22kg敷 野地板: ラワンベニヤ t=15		性・イレ 東面) 改修後	※参考・ニチハ・モエンサイディングS・よろい調(塗装品)、若しくは同等品を使用すること 透園が水シート、新設
庄 1以		現状のまま				土台水切: QL鋼板 t =0.35加工・W200、新設
颯- 鼻隠し		米梅 OP塗装]	車庫・	現況	上屋根、木造小屋組共、CB塀、格子付サッシ(W1700×H700) 、撤去
メエー発売し		現状のまま		平	改修後	アルミ カーポート: L4266×D2088×H2842(長柱: 村+2300)、新設 ※参考・・LIXIL ファインポート IIz ミニーL、若しくは同等品を使用すること
軒天	現 況	LQS下地 フレキシブルボード t=6.0 V P 塗装		ロパシ庫・	現況	Wi400×D800×Hi800 スレート 屋根、CB側壁、フェンス扉共、撤去
#T /\		現状のまま			改修後	プロバン、メーター、CB背面壁、露出
雨樋	現況	軒樋: スチール芯塩ご 前高130(ナショナル パラペットアイアン) 竪樋: 硬質塩ご管 VU φ75	tri.	治物 置	現 況	
[F] 1 ₁		現状のまま			改修後	スチール製物置: W1304×D900×H1884×2棟、新設 ※参考・株式会社田窪工業所(CP-139A) 、若しくは同等品を使用すること
庇	現況	月星ビニタイト 一文字葺 アスファルト ルーフィング22kg敷 野地板: ラワンベニヤ t=12		·		
IEC		サー・ファイス 現状のまま				1

内 部 仕 上 表

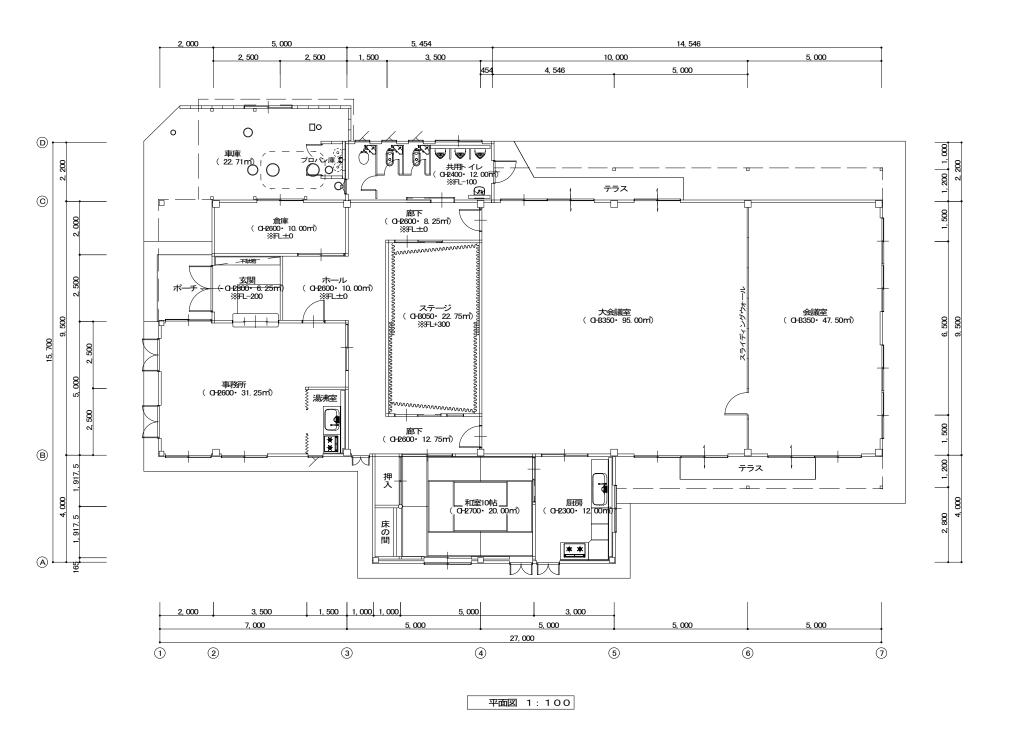
室 名	区分	床	巾 木• 腰 壁	壁	天 井	天井高	備考	区分	室 名
	現況	モルタル下地 タイル張 ※現状のまま	ミガキ荒木石張 H=200 ※現状のま ソフト 巾木 H=100、撤去	一部、間仕切壁(木造壁下地、PB t =9.0、クロス共)、撤去	LOS下地、PB t =9.0、岩綿化粧吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去	2, 800 (FL-200)	造付木製下駄箱、撤去	現況	
玄 関	改修後	踏込: セルフレベリング t =10の上、防滑性長尺塩ビシート貼 t =2.5、 ※倉庫入口前		聖下地: LG865 @300、新設 PB (GB-R) t =12.5下地 ビニールクロス貼、新設	天井下地: LOS19 6360、新設 天井: PB (GB-R) t =9.5下地 ロックウール化粧吸音板張 t =9. 2型・目透し)、新設	 ()、新設 現状のまま	- スチール 下は箱、新設 オーブン型 24人用・W006×D300×H600 ※参考・・ジョ インテックス(NPL6F)、若しくは同等品を使用す	改修後 ること	玄 関
	現況	モルタル下地、残置 ロンリウム貼 t =2 5のみ、撤去	ソフト 巾木 1+100、撤去	一部、間仕切壁(木造壁下地、PB t =9.0、クロス共)、撤去	LOS下地、PB t =9.0、岩綿化粧吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去	2, 600 (FL±0)		現況	1
ホール	改修後			壁下地: LC865 @300、新設 PB (GB-R) t =12.5下地 ビニールクロス貼、新設	天井下地: LGS19 6060、新設 天井: PB (GB-R) t =9.5下地 ロックウール化粧吸音板張 t=9. 廻縁: 塩ご t =9(Z 型・目透し) 、新設	 O、新設 現状のまま	世界的	改修後	ホール
廊下	現況	モルタル下地、残置 ロンリウム貼 t =2.5のみ、撤去	ソフト 巾木 1+100、撤去	一部、間仕切壁(木造壁下地、PB t =9.0、クロス共)、撤去	LOS下地 、PB t =9.0、岩綿化粧吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去	2, 600 (FL±0)		現況	廊下
みんな、男性・イレ	前一一一				天井下地: LCS19 @60、新設 天井: PB (GB-R) t =9.5下地 ロックウール化粧吸音板張 t=9. 廼縁: 塩ご t =9(Z 型・目透し) 、新設	ー	一	改修後	MB N N N N N N N N N
倉庫	現 況	モルタル下地、残置 ロンリウム貼 t =2.5のみ、撤去	ソフト 巾木 1+100、撤去	木胴縁、PB t =9.0共、撤去	LOS下地、化紺PB t =9.0、廻縁共、撤去	2, 600 (FL±0)	照明器具、撤去 ※既設エリアトーク機器、一時撤去(別途工事)	現況	倉庫
※旧倉庫 (西側)	改修後			壁下地: LC885 @00、新設	- 二	現状のまま	室名札、照明器具、新設 ※既設エリアトーク機器、移設(別途工事)	改修後	※旧倉庫 (西側)
女性・イレ	現 況	土間ロン t =100、モルタル下地 t =30、撤去 ロンリューム貼 t =2.5、撤去	ソフト 巾木 100、撤去	木胴縁、PB t =9.0共、撤去	LOS下地、化粧PB t =9.0、廻縁共、撤去	2, 600 (FL±0)	木製建具(枠、額縁共) 、照明器具、撤去 既設エリアト 一ク機器、移設	現況	女性・イレ
※旧倉庫 (東側)	改修後			壁下地: LC865 @300、新設 耐水PB(GB-S) t =9.5下地 抗菌メラミン化粧板張 t =3.0、新設	天井下地: LCS19 @000、新設	2, 400 (FL±0)	鋼製建具(LSD)、トイレブース、ピクトサイン、新設 照明器具、衛生器具、換気扇等、新設	改修後	※旧倉庫 (東側)
みんなのトイレ		土間コン t =100、モルタル下地 タイル張 t =30共、撤去	ラス下地、タイル張共 t =30、撤去	木胴縁、ラス下地、タイル張 t =30共、撤去	LOS下地、PB t=9.0、廻縁共、撤去	2, 400 (FL-100)	木製建具(枠、額縁共) 、トイレブース、撤去 照明器具、衛生器具、換気扇等、撤去	現況	みんなのト~
※旧共用トイレ (西側)	改修後				- 三	2, 400 (FL±0)	鋼製建具(LSD)、トイレブース、ピクトサイン、新設 照明器具、衛生器具、換気扇等、新設	改修後	- ※旧共用ト a (西側)
男性 イレ	現 況	土間コン t =100、モルタル下地 タイル張 t =30共、撤去	ラス下地、タイル張共 t =30、撤去	木胴縁、ラス下地、タイル張 t =30共、撤去	LOS下地、PB t=9.0、廻縁共、撤去	2, 400 (FL-100)	鋼製建具(枠、額縁共)、撤去 照明器具、衛生器具、撤去	現況	男性 イレ
※旧共用トイレ (東側)	 改修後	土間ロンの上、モルタル下地 t =30 防滑性長尺塩ピシート 貼 t =2 5、 汚垂石: 800×600×5.5(磁器質・小端仕上)		壁下地: LC885 @300、新設 耐水PB(GB-S) t =9.5下地 抗菌メラミン化粧板張 t =3.0、新設	天井下地: LOS19 @000、新設 化粧PB(CB-D) 直張 t=9.5、新設 廻縁: 塩ご t =9(Z 型・目透し) 、新設	2, 400 (FL±0)	鋼製建具(LSD)、トイレブース、ピクトサイン、新設照別器具、衛生器具、換気扇等、新設	改修後	- ※旧共用ト a (東側)
							F	T ·	
					<u> </u>			† ·	

※内部仕上げこついて、工事対象の室のみを記載。

マセンター共用	トイレ改修工	PROJECT NO.	
<u> </u>		SCALE	-
内外仕上表			
CHECKED	DRAWN	DATE	1
		DRAWI NG NO.	1
		A-5	
	内外仕上表	内外仕上表	REVンター共用トイレ改修工事 CHECKED DRAWN DATE DRAWI NG NO.

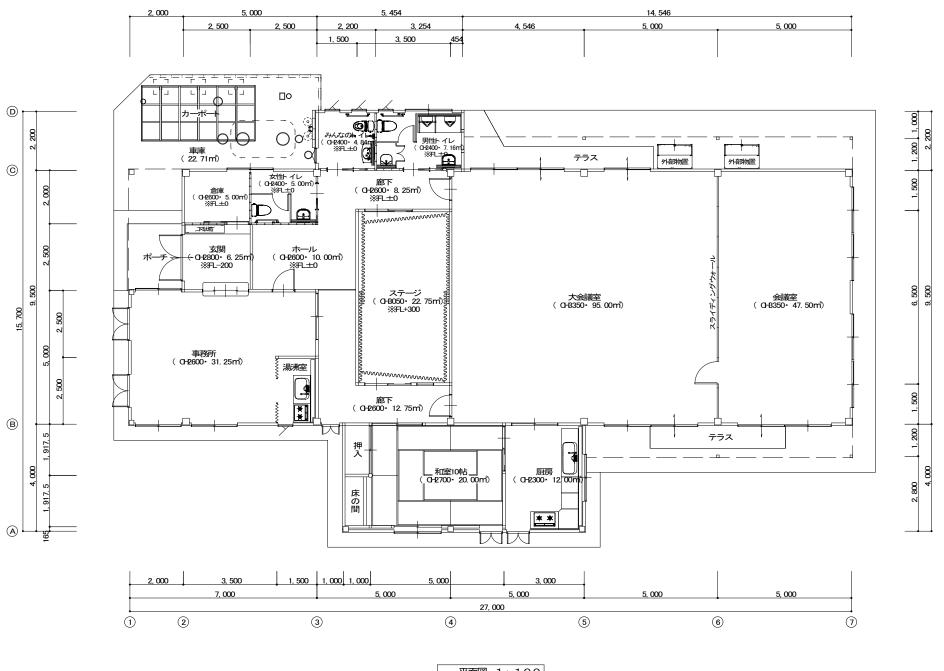






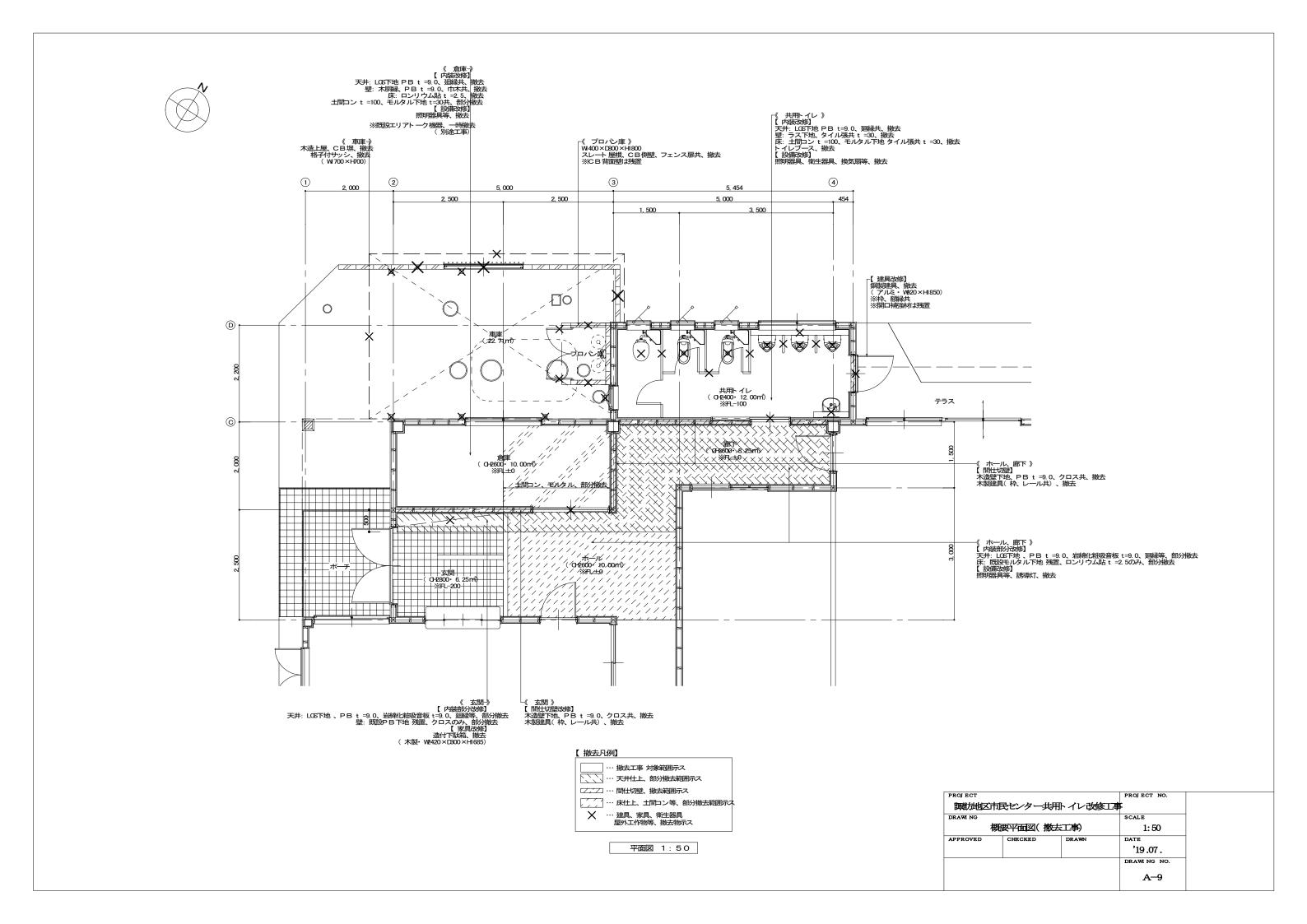
PROJ ECT			PROJECT NO.	
調制也区市	民センター共用	トイレ改修工事	F	
DRAWI NG			SCALE	
	平面図(現況)	1: 100	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE	
			DRAWING NO.	
			A-7	
			1	

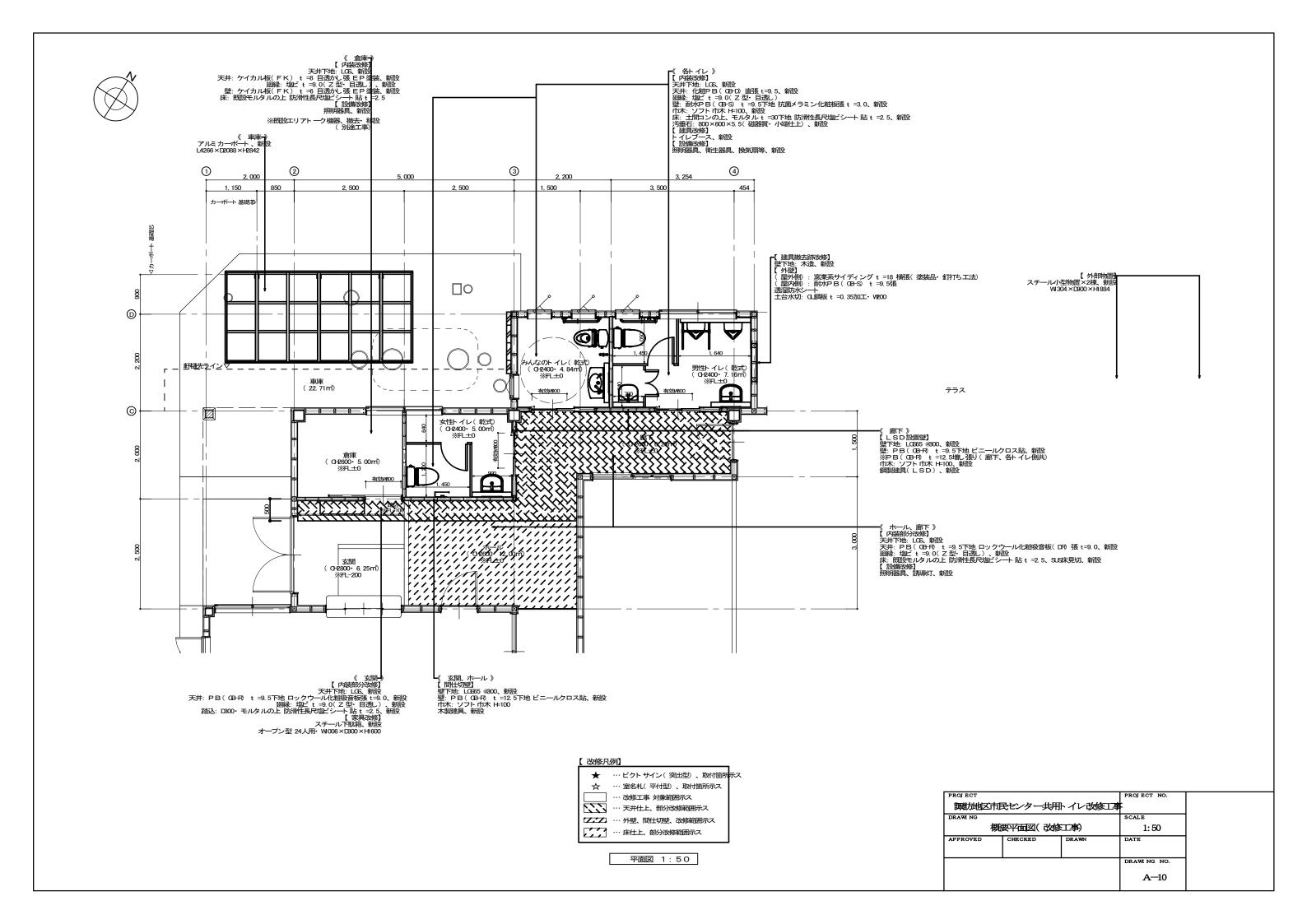


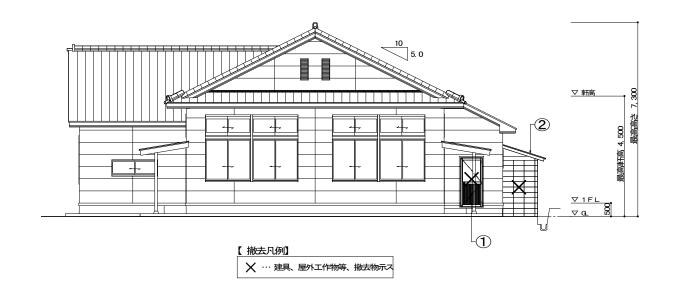


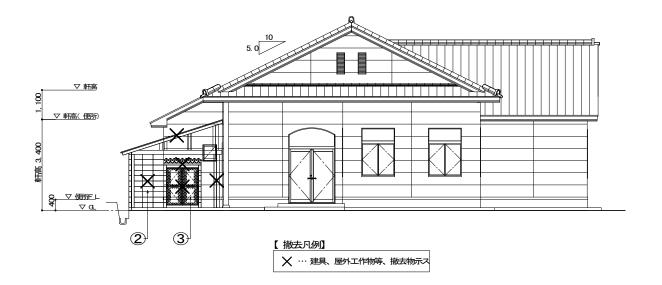
平面図 1:100

		PROJECT NO.	
民センター共用	トイレ改修	L \$	
		SCALE	
平面図(改修)	爱)	1: 100	
CHECKED	DRAWN	DATE	
•	•	DRAWI NG NO.	
		A-8	
	平面図(改修	平面図(改修後)	民センター共用・イレ改修工事 SCALE T面図(改修後) 1:100 CHECKED DRAWN DATE DRAWING NO.





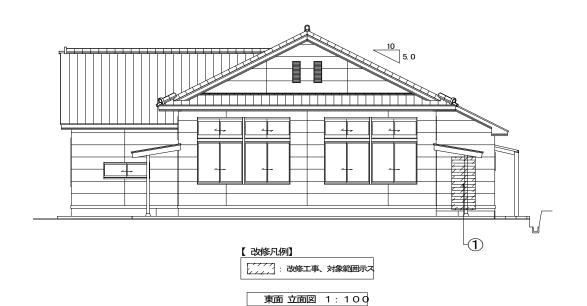


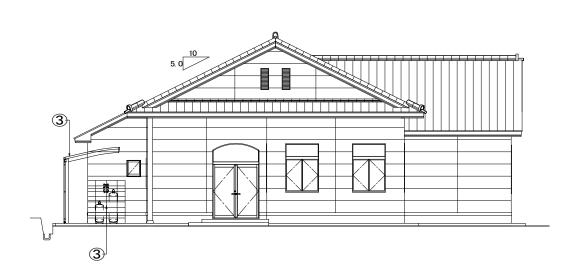


改修前



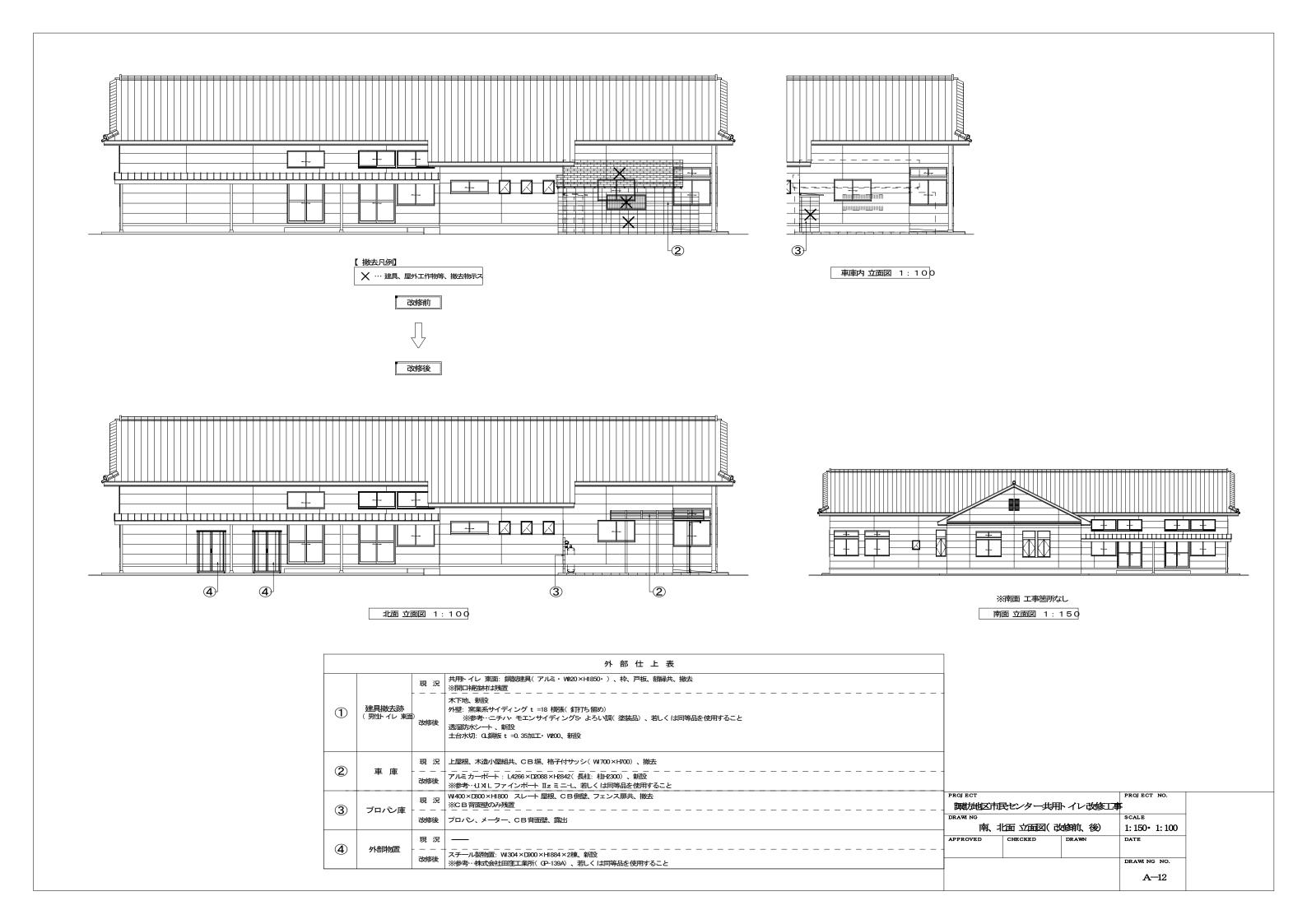
改修後

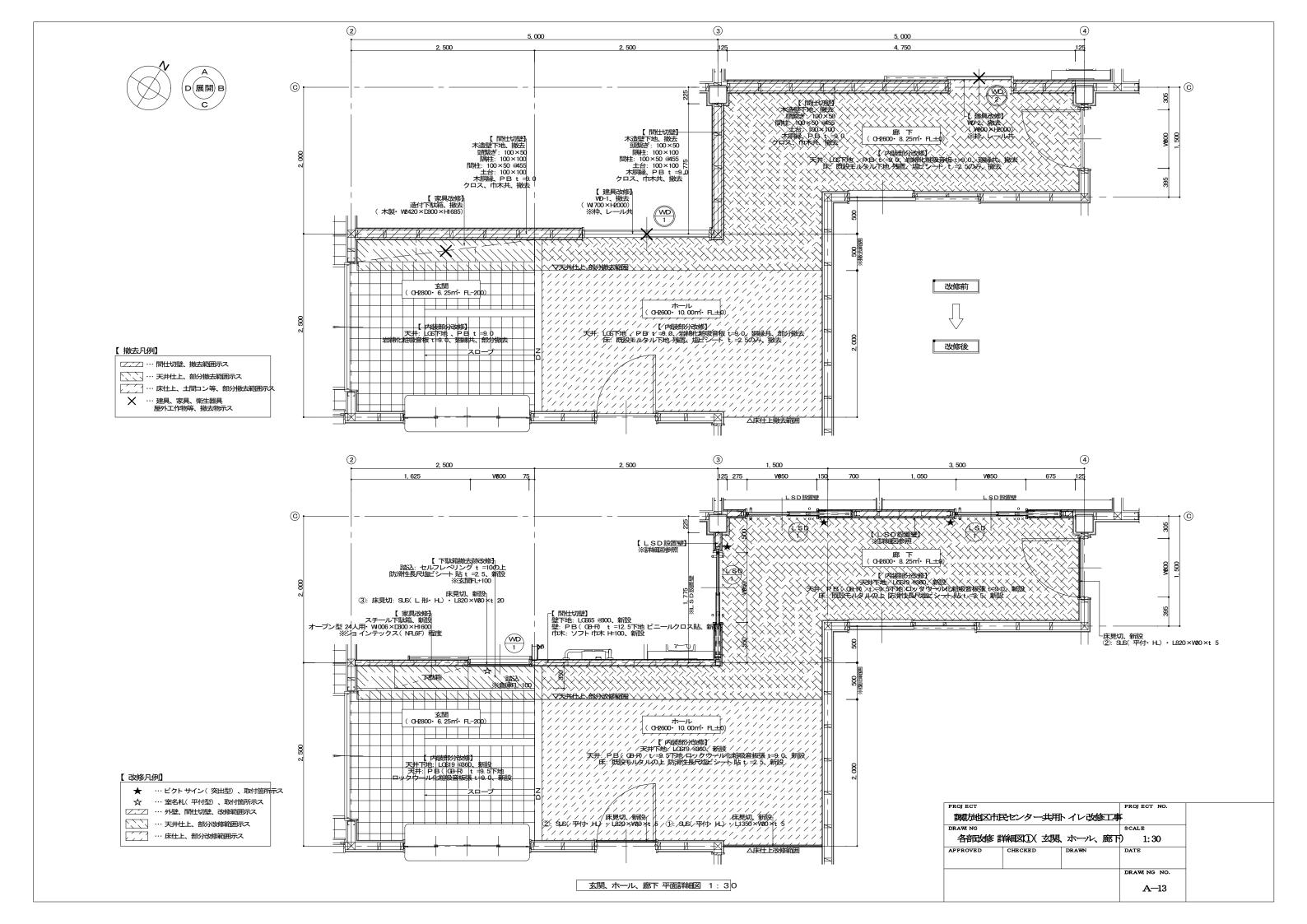


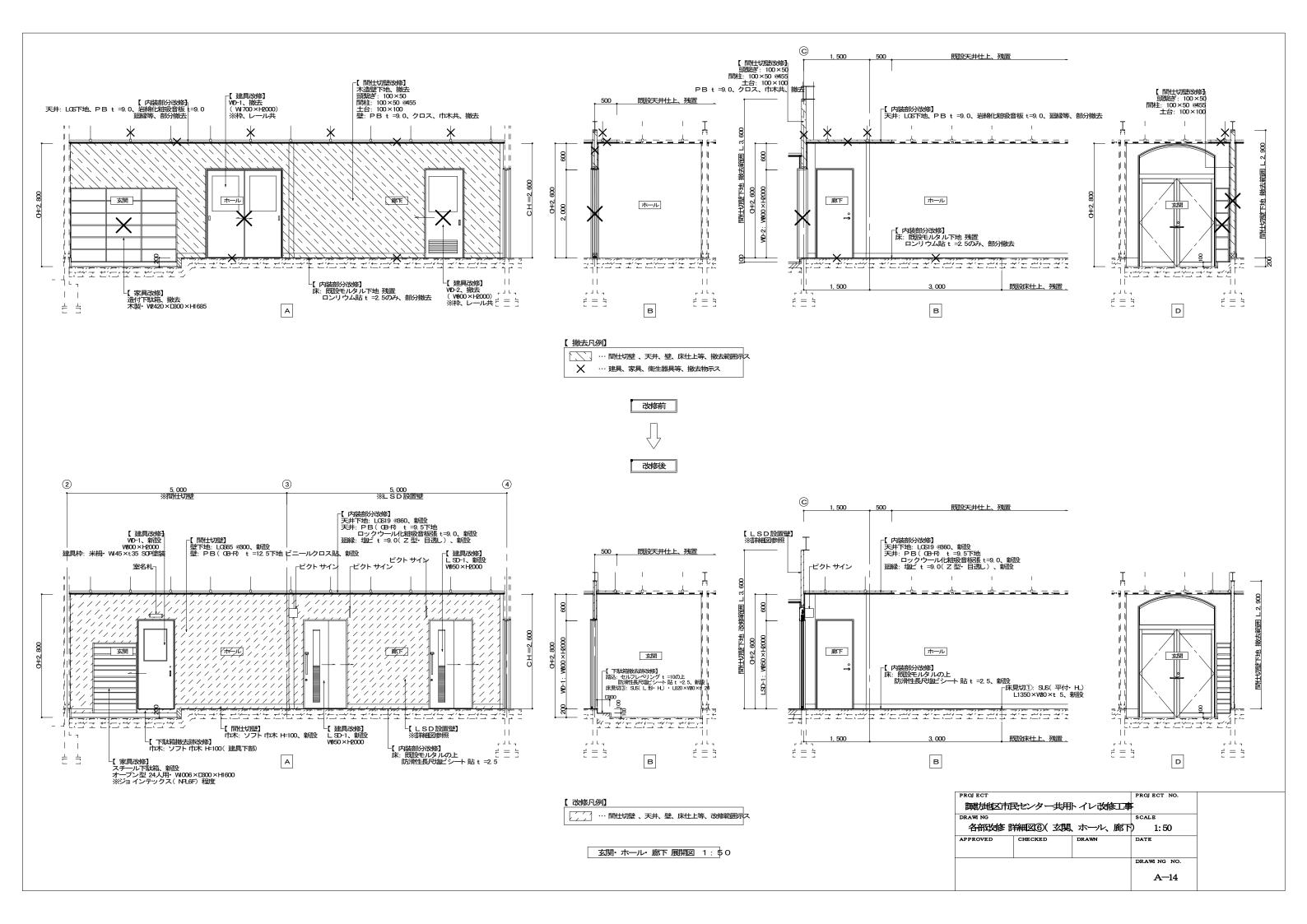


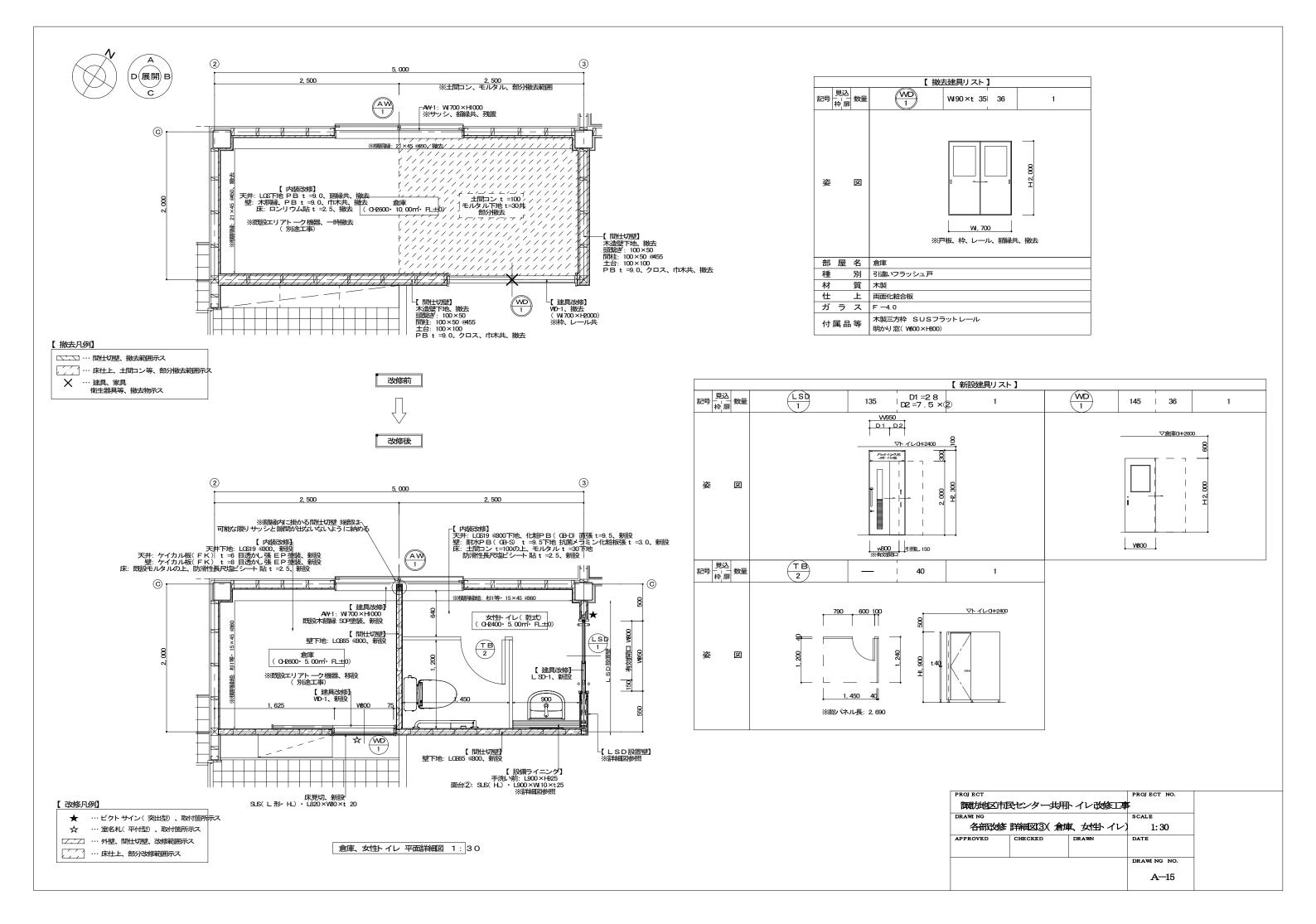
西面 立面図 1:100

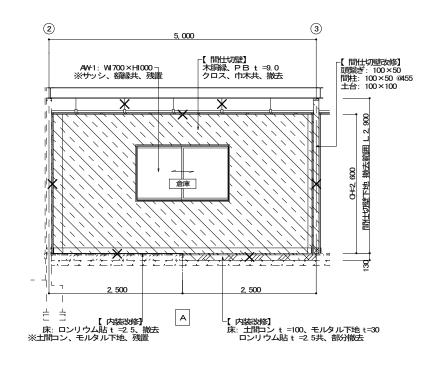
L	現 况	共用トイレ 東面: 鋼製建具(アルミ・W020×H1850・) 、枠、戸板、額縁共、撤去 ※開口補金材は残置				
・具撤去跡 計かイレ 東面)	改修後	外壁: 窯業系サイディング t =18 横張(釘打ち留め) ※参考・ニチハ・モエンサイディングS・よろい調(塗装品) 、若しくは同等品を使用すること 透湿防水シート、新設				
	現況	上屋根、木造小屋組共、CB塀、格子付サッシ(W700×H700)、撤去				
車庫	N/1/85/3					
fn.s.d			PROJ ECT 調息出	市民センター共	用トイレ改修工	PROJECT NO.
	改修後	ーー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	DRAWI NG			1: 100
	現 況		APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
小部物置 -	 改修後	スチール製物置: W304×D900×H884×2棟、新設 ※参考・株式会社田窪工業所(GP-139A) 、若しくは同等品を使用すること				DRAWI NG NO.
計 f	トイレ東面	財法はいますが必要を表現している。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	本下地、新設	株大地 新設	本下地、新設 外壁: 窯菜木サイディング t =18 接限(釘打ち留め) 外壁: 窯菜木サイディング s よろい調(塗装品) 、若しくは同等品を使用すること 添温防水シート、新設 土台水切: Q 鋼板 t =0, 35加工・W200、新設 上屋根、木造小屋組共、CB塀、格子付サッシ(W700×H700) 、	本下地、新設

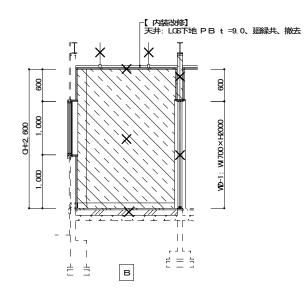


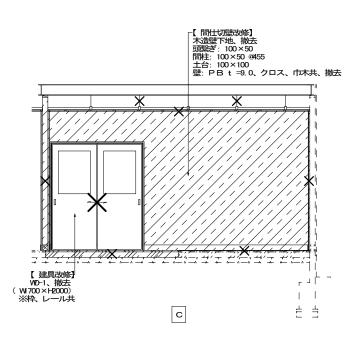












各部攻修 詳細図③(倉庫、女性・イレ)

CHECKED

APPROVED

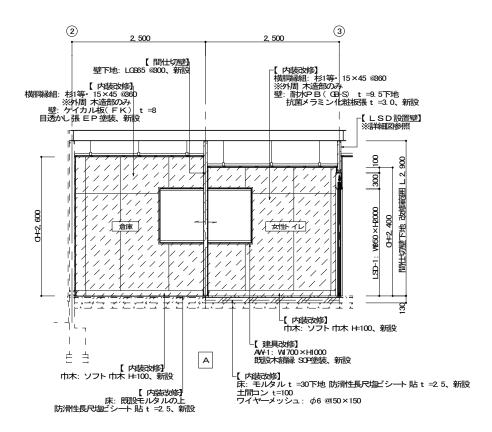
1:50

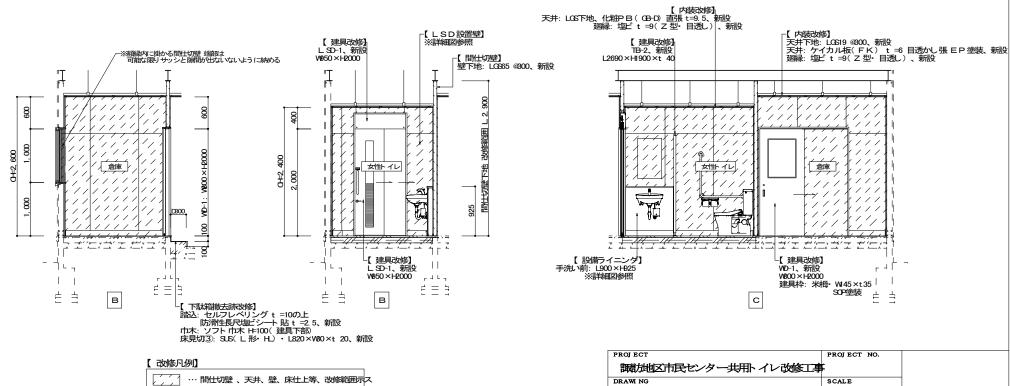
DRAWI NG NO.

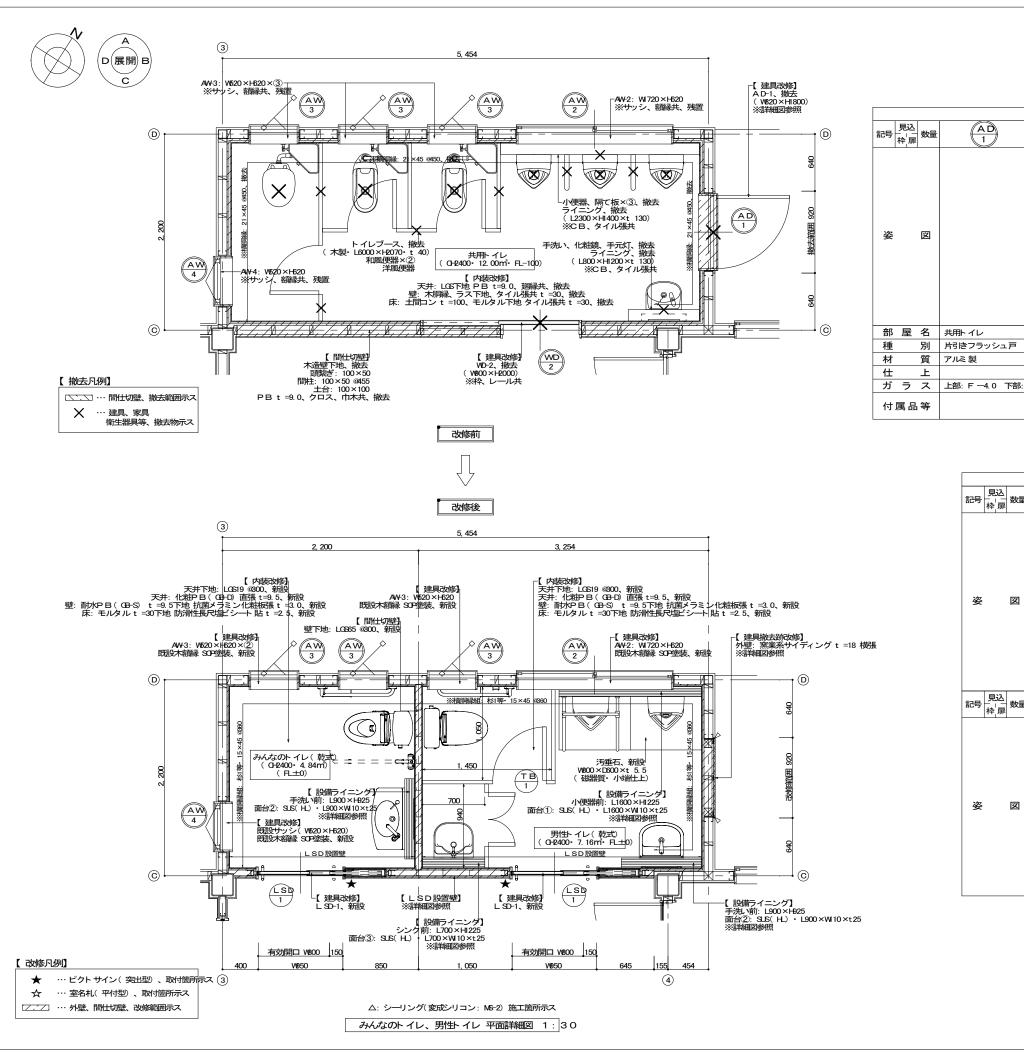
DATE

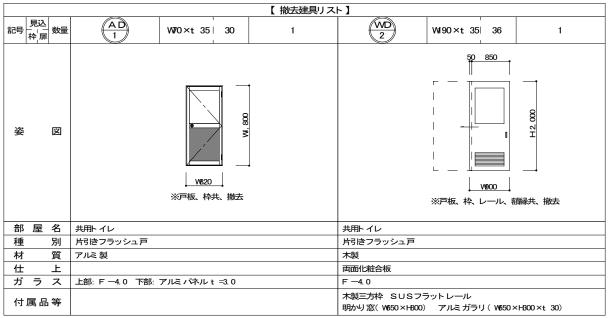
改修前

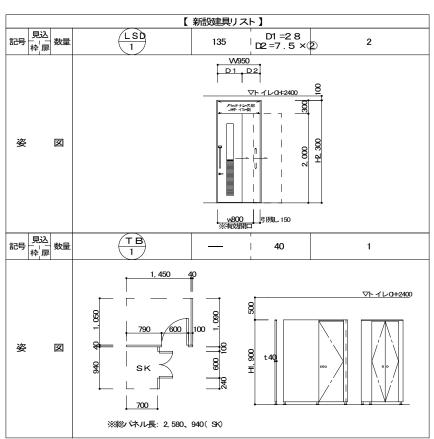
倉庫・女性トイレ 展開図 1:50



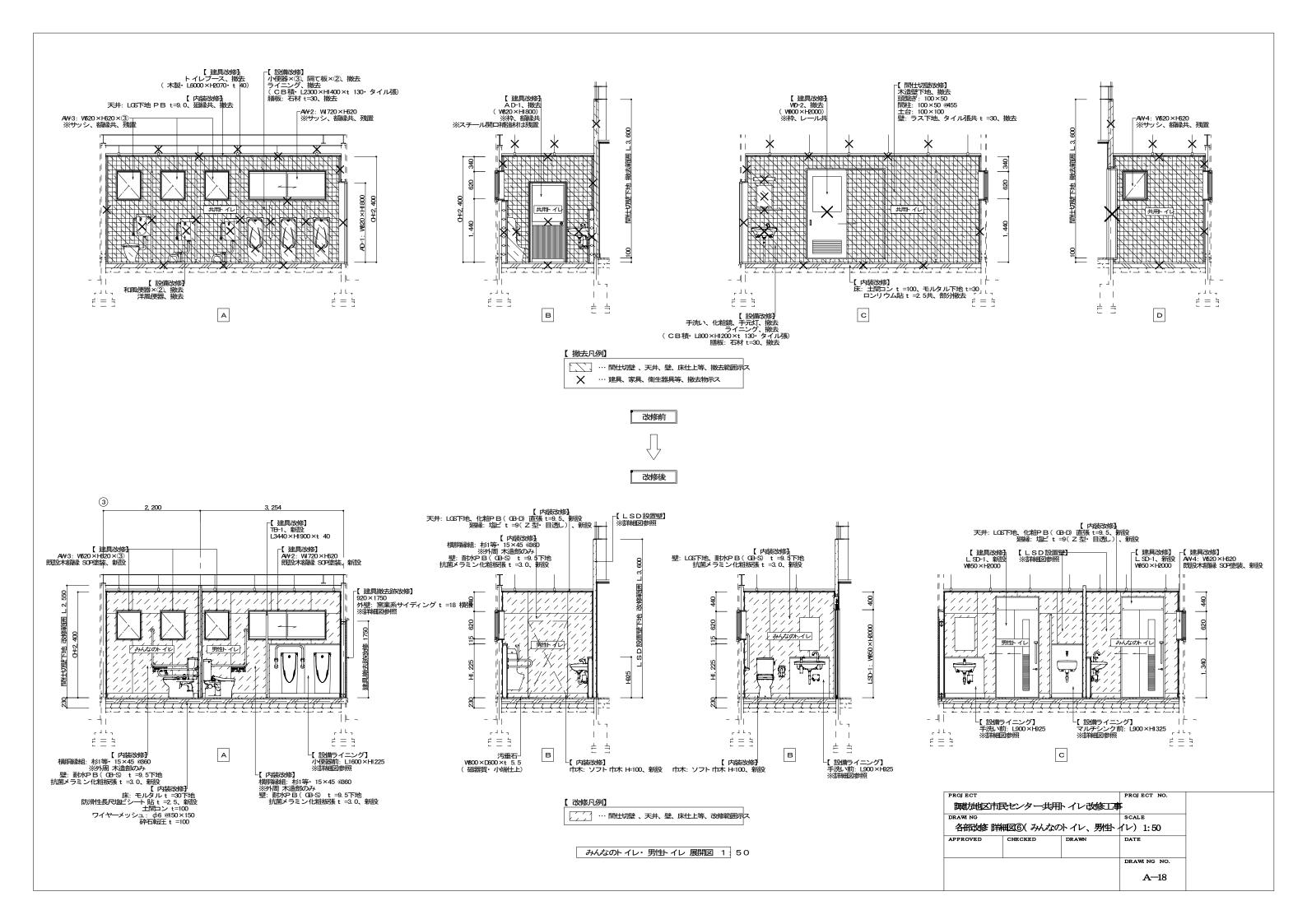


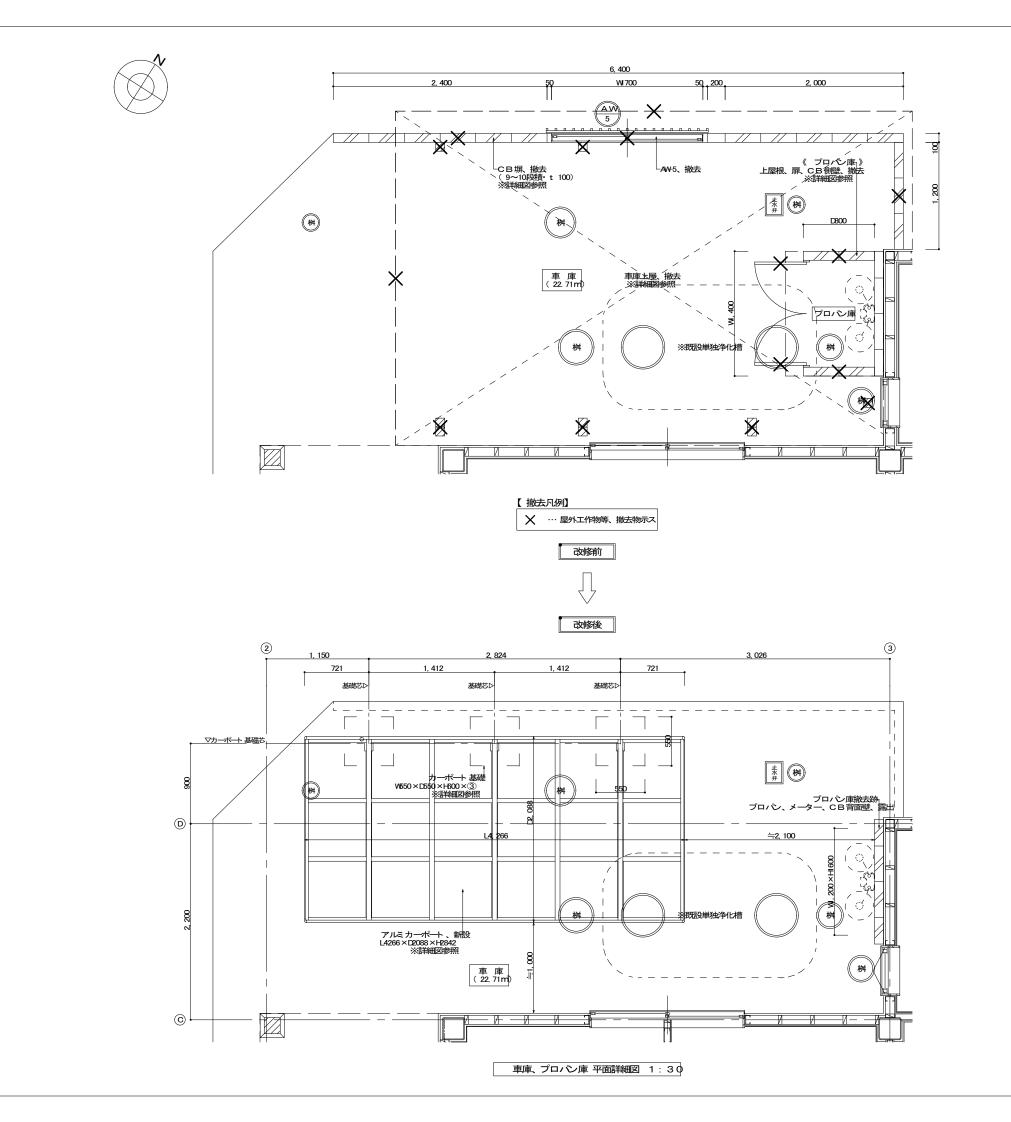






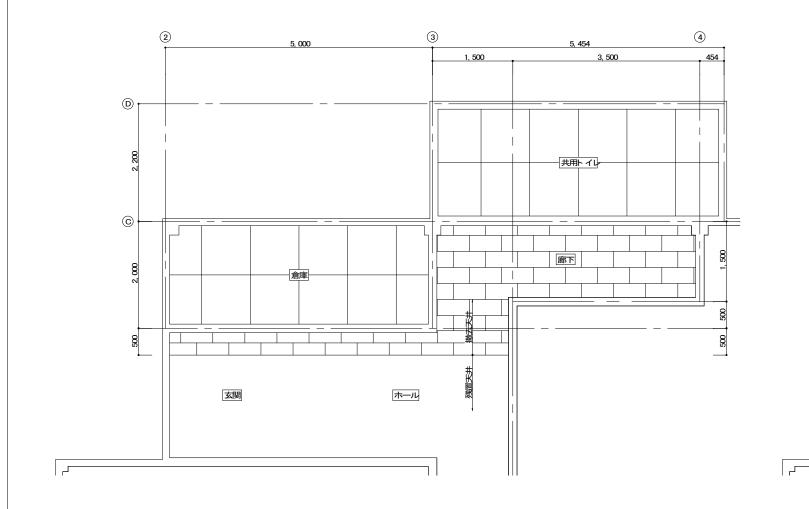
PROJECT NO.					
調制也区市	民センター共	仆 イレ改修	江事		
DRAWI NG			SCALE		
各部改修計	(みんな	かイレ、男	性 イレ)1:30		
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE		
	•	•	DRAWI NG NO.		
			A-17		

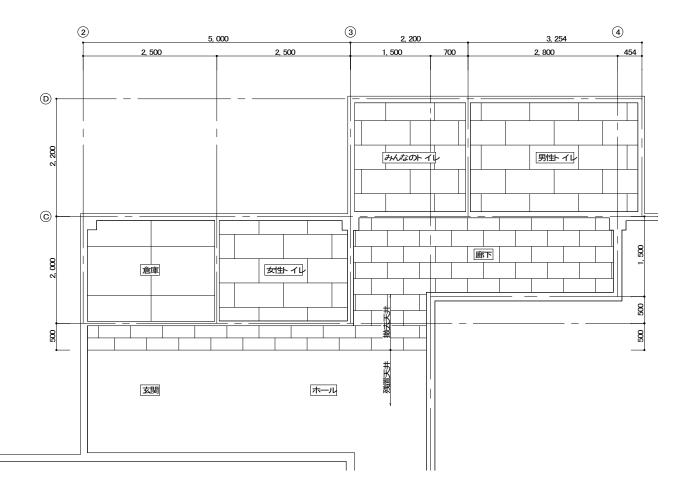




	【 撤去建具リスト 】
記号	M70×t 35 30 1
姿 図	88 I W1700 ※戸板、枠、格子共、撤去
部屋名	車庫
種 別	格子付2 枚引違い窓
材 質	アルミ製
仕 上	
ガラス	F -4.0
付属品等	アルミ 総格子: 20×20

PROJ ECT	PROJ ECT				
調防地区市	ミセンター共用	トイレ改修工事	F		
DRAWI NG			SCALE		
各部政修	詳細図でで 車庫	、プロパン庫)	1:100 • 1:	50 1:30	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE		
			DRAWI NG	NO.	
			A -	-19	



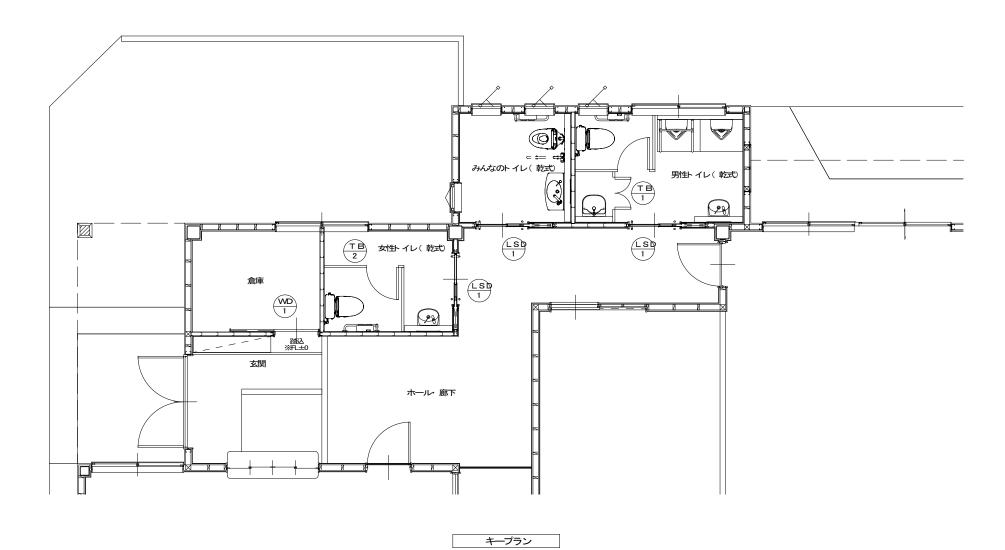


現況 天井伏図 1:50

※天井(ボード類) 新設の際は、廻縁: 塩ご t =9(Z 型・目透し) 施工とする改修後 天井伏図 1:50

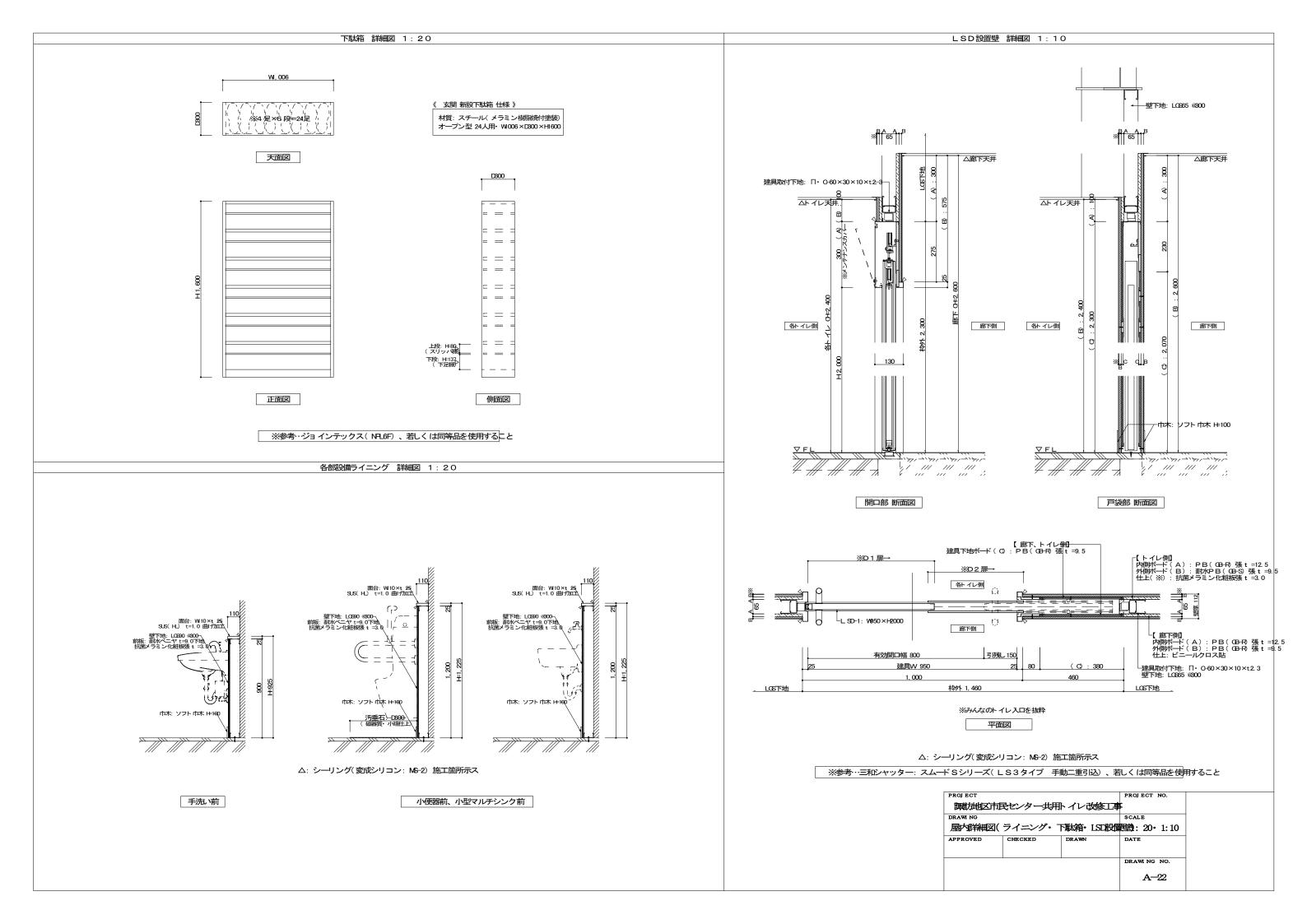
			天 井	仕 上 表			
室 名	区分	天 井	天井高	室 名	区分	天 井	天井高
+ 88		LOS下地、PB t =9.0、岩綿化粧吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去	2, 800 (FL-200)	女性・イレ	現況	LOS下地、化粧PB t =9.0、廻縁共、撤去	2, 600 (FL±0)
玄関	改修後	天井下地: LGS19 ®66、新設 天井: PB (GB-R) t =9.5下地 ロックウール化粧吸音板展 t=9.6 廻縁: 塩ご t =9(Z 型・目透し) 、新設		※旧倉庫 (東側)	改修後	天井下地: LCS19 @000、新設 化粧PB(CB-D) 直張 t=9.5、新設 廻縁: 塩ご t =9(Z型・目透し)、新設	2, 400 (FL±0)
ホール		LGS下地、PB t =9.0、岩綿化粧吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去	2, 600 (FL±0)	みんなのトイレ	現況	LOS下地、PB t=9.0、廻縁共、撤去	2, 400 (FL-100)
/\—/\/	改修後	天井下地: LG519 ®66、新設 天井: PB (GB-R) t =9.5下地 ロックウール化粧吸音板展 t=9.6 廻縁: 塩ご t =9(Z 型・目透し) 、新設	 、新設 現状のまま	※旧共用トイレ (西側)	改修後	天井下地: LCS19 @000、新設 化粧PB(QB-D) 直張 t=9.5、新設 廻縁: 塩ご t =9(Z 型・目透し) 、新設	2, 400 (FL±0)
廊下		LGS下地 、PB t =9.0、岩綿化粧吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去	2, 600 (FL±0)	男性イレ	現況	LOS下地、PB t=9.0、廻縁共、撤去	2, 400 (FL-100)
※みんな、男性・イレ	前改修後	」	 、新設 現状のまま	※旧共用トイレ (東側)	改修後	天井下地: LOS19 @000、新設 化粧PB(OB-D) 直張 t=9.5、新設 廻縁: 塩ご t =9(Z 型・目透し) 、新設	2, 400 (FL±0)
倉庫	現況	LGS下地、化粕PB t =9.0、廻縁共、撤去	2, 600 (FL±0)				
※旧倉庫 (西側)	改修後	天井下地: LOS19 @300、新設 ケイカル板(FK) t =6 目透かし張 EP塗装、新設 廻縁: 塩ご t =9(Z型・目透)					

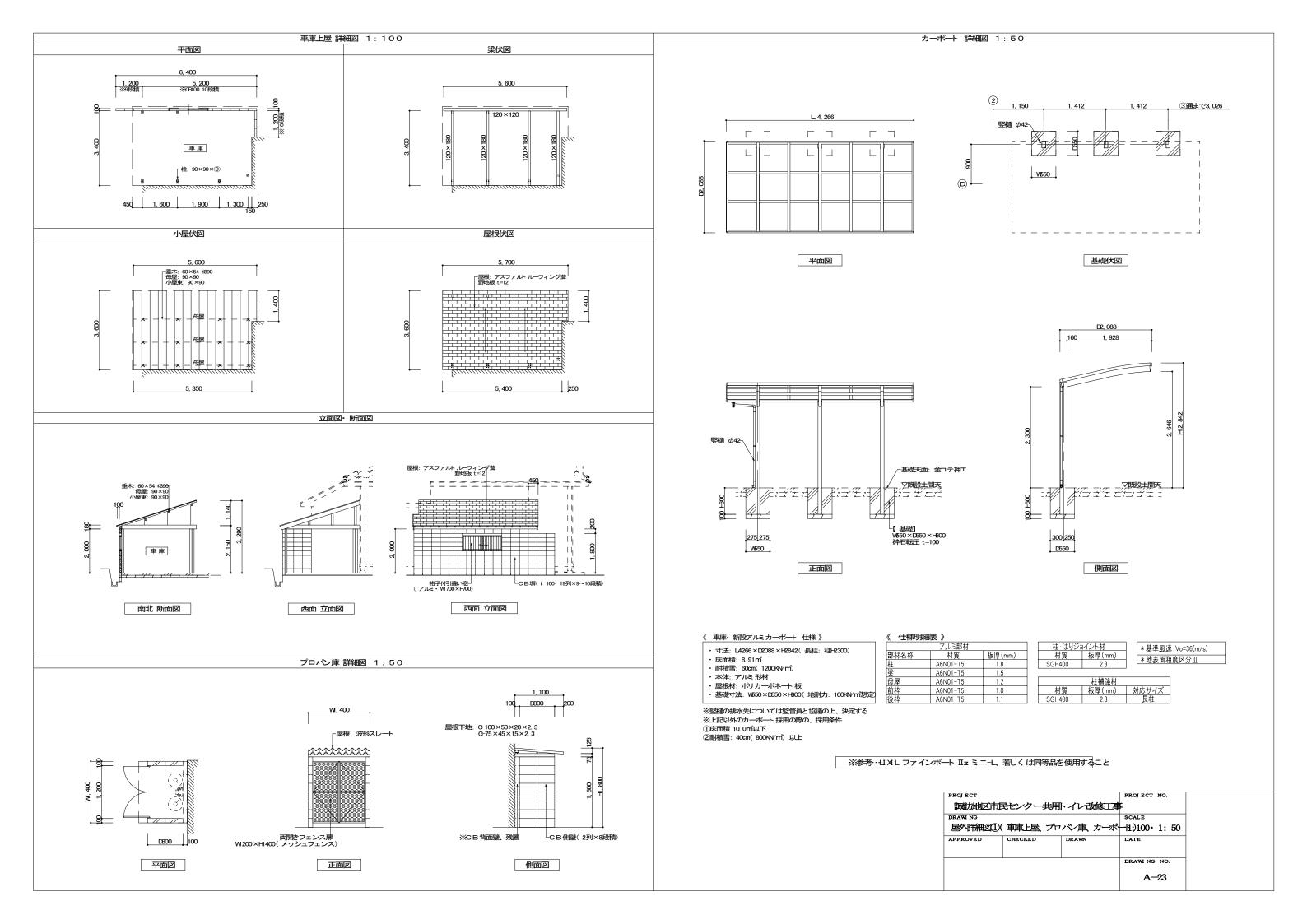
			PROJECT NO.	
PROJ ECT				
調が返市民センター共用・イレ改修工事				
DRAWI NG				
天	中代図(改修)	、後)	1: 50	
	CHECKED	DRAWN	DATE	
			DRAWING NO.	
			A-20	
	• •	天井伏図(改修)	天井伏図(改修前、後)	

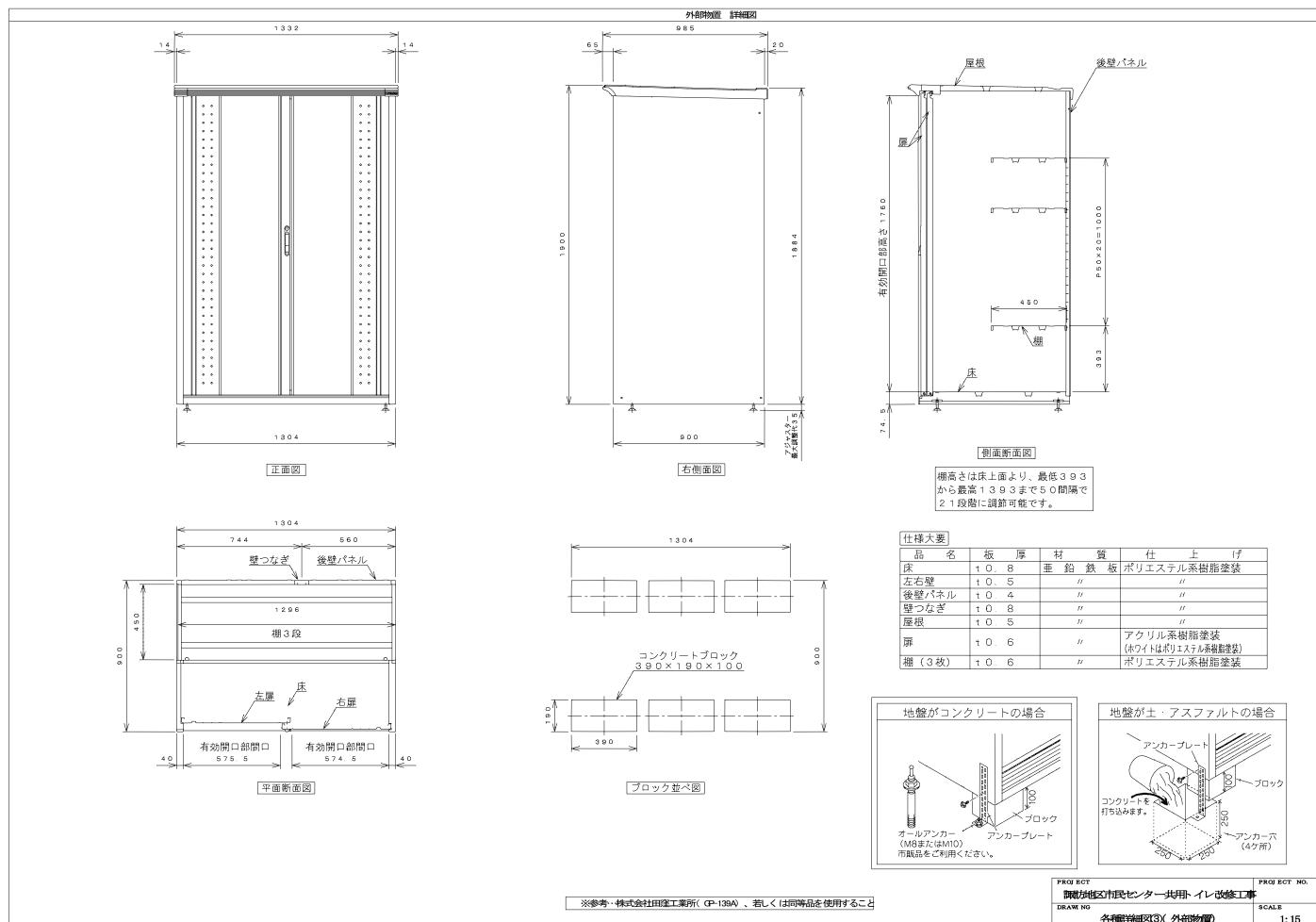


【新設建具リスト】 記号 D1 =2 8 D2 =7 . 5 × 2 (TB) 135 3 40 40 145 | 36 W950 D1 D2 ▽ト イレ0+2400 ▽ト イレ0+2400 790 600 100 ▽ト イレ0+2400 メシテナンス部 ※計イト側 姿 义 700 w800 引残し150 ※有対開口 ※総パル長: 2,690 W800 ※総パル長: 2,580、940(SK) 部屋名 みんなのトイレ、男性イレ、女性イレ 男性 イレ 女性 イレ 倉庫 型 式 軽量スチール 手動二重引込フラッシュ戸 トイレブース(脚式): H1900 トイレブ―ス(脚式): H1900 片引きフラッシュ戸 材 質 扉(D1、D2共):溶融亜鉛めっき鋼板 t=0.6 枠:溶納亜鉛めっき鋼板 t=1.2 芯材(ペーパーコア) 芯材(ペーパーコア) 木製 仕上·カラー 扉: 化粧鋼板 枠: 焼付塗装 両面高圧メラミン化粧板 両面高圧メラミン化粧板 両面メラミン化粧合板 ガ ラ ス F-4.0 取付金物 抗菌バーハンドル シリンダー錠(表示付非常解/大型サムターン) 取付金物 サポート柱 表示錠付スライドラッチ(丸型 内開き) SK引手(丸型) 取付金物 アジャストサポート 表示錠付スライドラッチ(丸型 内開き) 取付金物 SUS彫り込引手 シリンダー錠 戸車 戸当 アルミアールエッジ(中心吊・指挟み防止仕様) アルミアールエッジ(中心吊・指挟み防止仕様) SUSフラットレール 明かり窓(W500×H700) 考 ※参考・・三和シャッター:スムード Sシリーズ(LS3タイプ 手動二重引込)、若しくは同等品を使用する ※参考・・三和シャッター:トイレブース TA40(アルミ エッジタイプ・脚式)、若しくは同等品を使用する ※参考・・三和シャッター:トイレブース TA40(アルミ エッジタイプ・脚式)、若しくは同等品を使用する ※参考・・三和シャッター:トイレブース TA40(アルミ エッジタイプ・脚式)、

Г						_
	PROJ ECT			PROJ ECT	NO.	
	調加区市民	ミセンター共用	トイレ改修工事	F		
ı	DRAWI NG			SCALE		
	£	キープラン・建	具表			
Ī	APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE		
ł				DRAWI NG	NO.	
				Α-	-21	







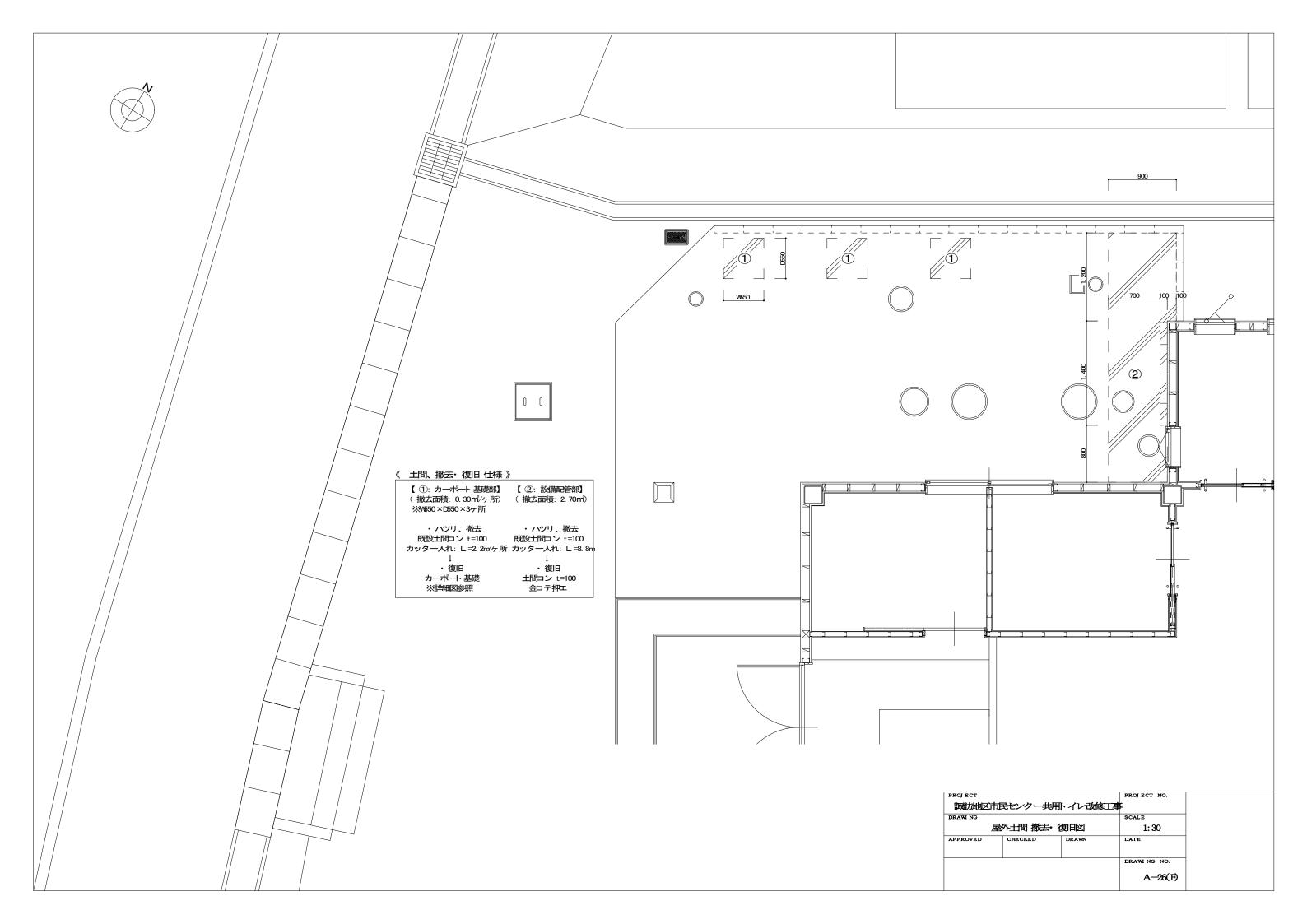
部域が地区市民センター共用トイレ改修工事

DRAWI NG

APPROVED CHECKED DRAWN DATE

DRAWI NG NO.

A-25



電気設備工事特記仕様書

I 工事名称 諏訪地区市民センター共用トイレ 改修工事

Ⅱ 工事場所 伊賀市諏訪 地内

Ⅲ 建物概要

建物名称	構造	延面積(m)	消施令の適用	備考
諏訪地区市民センター	鉄骨造 1階建て	295. 50m²		

	as
項目	特 記 事 項
. 施行基準	図面及(外籍)仕検書・記載のない事項については以下による。 * 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書・最新版」(建築工事編・電気設備工事編・機構設備工事編) 「公共建築投備工事標準仕様書・最新版」(電気設備工事編・機構設備工事編) 「公共建築投修工事標準仕様書・最新版」(電気設備工事編・機構設備工事編) 「建築工事監理計計」「電気設備工事監理計計」「機械設備工事監理計計」最新版 * 国土交通省国土技術政策総合研究所及以独立行政法人建築研究所監修 「建築設備耐震設計・施工指針2005年版」 * 電気設備に関する技術基準を定める省令(電気設備技術基準) * 電力会社供給給が軟 * 消防が駆害法規(条例・所轄署指導要領を含む) * 電気工事業の業務の適正化に関する法律・電気工事士法・労働安全衛生法 * その他期重法規、関連諸基準
. 一般事項	工事の詳細こついては、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し、 監督員指示の下に入念かつ誠実は正すること。 設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、 図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書のとおりに施工することで将 来不具合が発生しうると予想される場合については、その都度、監督員と協議することで なお設計図書のとおりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、 改善策を講じること。 他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努める こと。なお調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により 手直し施工を行うこと。
・施工計画等	受注者は、施工に先立ち、次の書類を提出し、監督員と打合わせを行うこと。 *総合施工計画書 *詳細施工図(施工図リストを含む) なお、これらの書類の作成に際し、施工上密接に関連する工事との納まり等について十分検討すること。
· 工事使用材料等	工事に使用する機器及び材料等については、予め、次の書類を提出すること。 *使用機材届出書(メーカーリスト) *機器明細図 *カタログ・製作図・その他諸資料 なお、機器及び材料等の選定にあたっては電気設備工事指定資材見積メーカー(参考)及び国立交通省大臣営繕部監修「建設材料・設備機材等品質性館評価事業」評価名簿(最新版)又はこれらと同等以上のものとする。 また、品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努め、「みえ・グリーン県入基本方針」に準ずること。
・工程表	関連業者間にて十分協議し実施工程表、月間工程表を作成して監督員に提出すること。 なお月間工程表には埋設・隠蔽・高所等の施工確認項目の該当時期を印すること。
· 工事写真	国土交通大臣官房官庁営繕舗監修 工事写真の撮り方(改訂第3 版) 一建築設備編」によるほど監督員の指示により撮影し、電子納品及び以下のものを提出する。なおCDの提出部数は「電子納品」を参照 *代表写真(不可視部分や材料、寸法写真、拡大写真、撤去処分品、搬出状況等)を抽出しし 判相当サイズで印刷。 (A4版用紙に両面印刷にて3枚/ページ) 1部
• 完成写真	主たる電気設備の全景写真を黒板無しにて撮影シ、L 判相当サイズで印刷する。 (A 4 版用紙に3 枚ノページ)1 部 撮影箇所は主要機器類、室内及び外構等の電気設備とする。詳細は監督員と協議する。
- 完成書類	工事が完成した時は各種の試験及び検査を受けるものとする。 書類こついては以下のもの及び上記書類を併せ、監督員の指示に従い取りまとめ提出する。 * 工事完成報告書、工事目的物別譲書、完成写真 * 製本図面(竣工図): 図面枚数が少ない場合、合冊でもよい。 竣工図は、原図サイズ及びA3縮小版を各2部・施工図は、原図サイズ1部。 白焼き(青焼き不可)で文字潰れのないこと。表紙(可能な範囲で背表紙にも)に「年度、工事名、工期、竣工図(又は施工図)、受注者名」を印字(シール不可)すること。 * 引渡目録、工事書類例 書 * 工事書類例 ま字真、安全教育・訓練に関する書類、産業廃棄物処理集計表等) * 工事書類(打合記録、工事材料搬入報告) * 完成図書(試験が練表、自社検査部録、機器完成図、取扱説別用書、保証書、機器銘板写し等) * 官公署手続き書類等(検査済証、着工届出書、設置届出書、電力会社届出書類等) * その他監督員の指示する書類 ただし、作成しがさい場合は、監督員との協議こよる。 なお、完成書類の著作権にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。
完成確認、完成検査時の電源確保	機器の動作確認、電圧・極性・相回転等の確認が出来るよう電源を確保すること。

項目	特 記 事 項
・施工条件	監督員及び関係部署と協議制整し決定すること。
・事故の発生時	工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事 事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。 なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取順査、 検証等に協力すること。
- 発生材の処理等	引き渡しを要するもの(上記以外の引き渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。 特別管理産業廃棄物 口変圧器 ロコンデンサ 口その他() 処理方法 ■現場内の監督員の指定する場所へ保管 なお施工に際して、PCB等特別管理産業廃棄物、及び疑わしき機器等を発見した場合は監督して報告し対応を協議するものとする。 発注者へ引き渡するものとついては「現場発生品調書」を提出すること。また再利用を図るものについても調書を作成し、監督員へ提出すること。 引渡を要しないものは、全て構みに搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適正に処理し、監督員に報告すること。(マニフェストA、E票の写を監督員に提出する)
- 残土処分	☑構内敷きならし □場外搬出(片道運搬距離 約 km)
• 電子納品	工事完成図書は、竣工図・施工図のCADデータ(JWW)及びPDFを格納。
· 諸 手続	工事に伴う関係官公署、電力会社、電気保安管理者等への諸手続きは、受注者がこれを代行し、 必要経費も本工事に含む。
- 消防提出書類	消火器の設置届については、電気設備にて設置届を提出する必要がある場合は、消火器について も併せて届出すること。ただし機械設備にて設置届を提出する必要がある場合は機械設備に含める ものとする。防火対象物使用開始届については書類の作成(電気設備図面の用意及び電気設備に する部分の記述)を行うこと。
・既設との取合い	本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。
・ 既短短外備の調査	既認設備の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響を来さないよう、現地工事着工前に充め な調査をおこなうこと。又、施工前後で比較を行るよう工事前にも絶縁抵抗測定を行っておくこと
・工事中の保安管理	新築、増築等で自家用電気工作物の範囲が変更ごなった場合、その供用開始から引渡しまでの電気保安管理にかかる費用は本工事に含まれる。
 不当介入を受けた場合の措置 	暴力団員等による不当介入(三重県公共工事等暴力団等排除処置要綱第2条第1項第1項第10号)を受けた場合の措置について (1)受注者は暴力団員等(三重県公共工事等暴力団等排除処置要綱第2条第1項第1項第8号)による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 (2)(1)により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やが発注者に報告すること。発注者への報告は文書で行うこと。 (3)受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。
3. 耐震基準 4. 施工	耐震措置の計算及び施工方法は、次の事項以外は全て「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解。平成8 年版」(建設大臣官房長官庁営籍部監修)及び「建築設備耐震設計・施工指針(2005年版)」(国土交通省国土技体政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修)による。 (1)局部震度法による建築設備機器の設計用標準水平震度(Ks) (2)地域係数は1.0とする。 (3)自重が100kg以下の比較的軽量な機器(標準仕様書の適用を受けるものは除く)の取付については、取付下地を入念に施工し、標準メーカーの指定する方法で確実に取付を行うものとするが、監督員の承諾を受ける。 (4)配管配線及びダクトの支持は、標準仕様書及び標準図による。 (5)機器の耐震計算書を提出すること。重量1kN(100kg)以上のアンカー取付機器※盤類、変圧器類、発電設備及び計構變質、燃料タンク等水槽類、その他監督員が指示するもの。 (1)塗装・指定色で2回塗りとする。
	金属管、2種金属線が、吊りボルト、支持具等調板製(SUS、溶熱亜鉛メッキ、樹脂製は除、)は原則として塗装を施すこと。 (2) 行先表示等 ・ 分電盤、端子盤、制御盤、ブルボックス、ハンドホール内の電線ケーブル類にはケーブルサイズ及び行先の表示を施すこと。 (3) セルータ ・ 分電盤、端子盤、制御盤、コンセント内等に強電回路、弱電回路が昆在する場合はセルークを取り付けること。 (4) 保護キャップ等 ・ レースウェイ等のダクタークリップが、人が容易に近づける場所、高さ(おおよそ2m以下)にある場合は保護キャップを取り付けること。 (5) 地中埋銀硬で管及び埋設表示析・シート (6) 防火区画部は国土交通大臣認定工法にて防火区画処理を行うこと。
5. その他	(1)使用機械 ・低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。 (2)測定機器の校正記録 ・工事で使用する測定機器に対しては適正に校正した器具を使用しなければならない。測定に対する使用する測定機器の検査済証(写し)又は校正記録(写し)を監督員に提示すること。 (3)設計図書上に示すメーカー型番・姿図等は参考とする。

	事範囲							
③	電気方式 種別	○ 単相3 線式(200 /100 V) ● 単相2 線式(●100 V ○200 V ○() V)						
豐	工事範囲	● 配管● 配線● 機器取付						
Й Ц	配線器具	◎ 特別なものを除き大角型とする						
電灯 ソセント	プレート							
ト設備	照明器具	● LED 器具をを優先とする。○ パイプ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。						
	その他	⑥ 既設空調機電源(三相)の撤去						
③	工事範囲	● 配管● 配線● 機器取付○ ELV用配管配線						
7 4	種別	○ 住宅用 ○ 業務用 ○ 集合住宅 ○ ナースコール ⑥ 身障者呼出装置						
イフ呼出設備	通話方式	○ 交互通話 ○ 親子式 ○ 同時通話						
盟	附属機能	○ 電気錠解錠 ○ ガス漏れ警報 ○ 非常押釦						
譱	その他							
•	工事範囲	● 配管● 配線● 機器取付● 消防検査申請費						
非常警幸婦受備	種別	● 非常警報設備(改修)● BT内蔵型○ 露出型● 埋込型						
機								
受嫌								

电区区侧上于旧处员	機材適用規格及びメーカーリスト		
分 類	資 機 材 名	適用範囲	規格・メーカー等
電線	電線、ケーブル類 (エコ電線・ケーブルを 優先使用)	ー腕は線工事に使用する もので、エコ電線・ケー ブルのあるもの	●JIS規格會合品 ●JCS(日本電線工業会規格)規格適合品
		上記以外の一般配線工事 に使用するもの	●JIS規格適合品
	耐火、耐熱電線	耐火・耐熱性を必要とする 場所に使用するもの	●登録忍定機関((社)電線総合技術センター)または指定認定機関((社)日本電線工業会(耐火・耐熱電線認定業務委員会)) により認定または評定されたもの ●(社)日本電線工業会により自主認定(評定)されたもの
電線保護物類	金属管、VE、PF、H I VE、FEP、CD、 合成樹脂製可とう管、可 とう電線管、フロアダク ト、各付属品	一般面線工事に使用するもの	●JIS規格適合品 ●JIS規格のない物にあっては、電気用品の技術上の基準を 定める省令の適合品
配線器具	コンセント、スイッチ	一般で線工事に使用するもの	●JIS規格適合品 ●JIS規格のない物にあっては、電気用品の技術上の基準を 定める省令の適合品
照明器具	蛍光灯器具 (省エネ型を優先使用)		●JIS規格適合品 ●(社)日本照明器具工業会標準(JIL規格)適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
盤類	分電盤、実験盤		●JIS規格適合品 ※メーカー1ば 設備機材等評価名簿」による
	制御盤		●(社) 日本配電制御システム工業会規格(JSI A) 適合品 ※メーカーば、設備機材等評価名簿」による
自動火災報告	感知器、発信機、中継器、 受信機、漏電火災警報器		●登録検定機関(日本)削が検定協会)の検定を受け、検定合格 証票が貼付されたもの

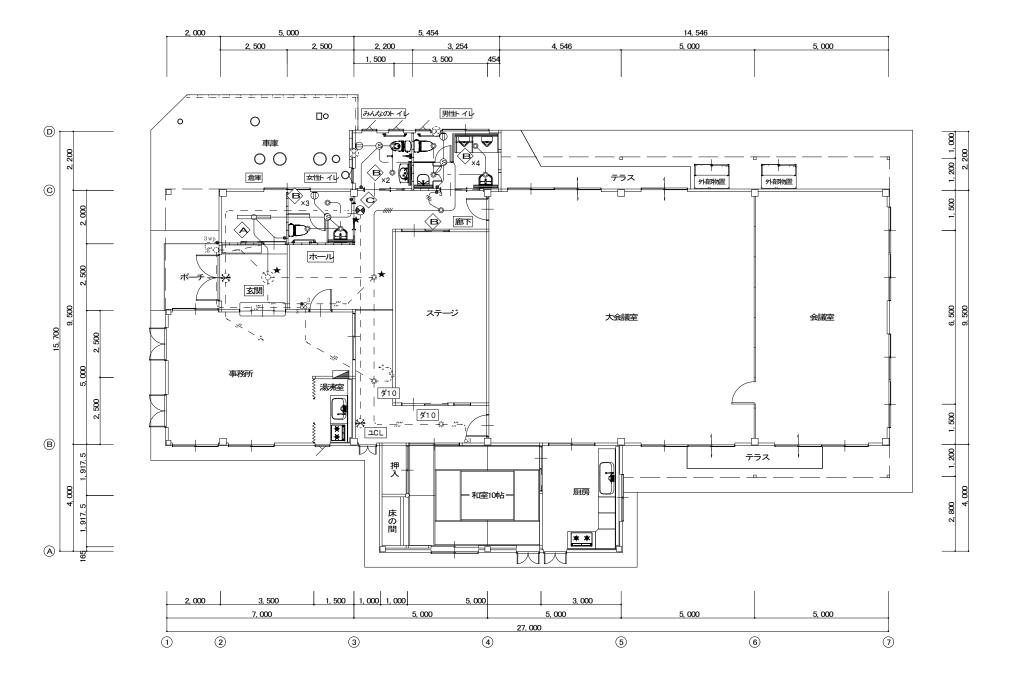
- 注・「JIS規格適合品」と指定された資材は、工業標準に出こ基づ、適合の表示(製品・包装の外面、容器の外面、結束**商机ご8の**納品書マーク表示、またはJIS規格証明書等の添付)のあるものをいう。
 ・「設備機材等評価名簿」とは、国土交通省官房官庁営籍部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価**係載 種**気設機機設施機材)」の最新版をいう。ただし、納入地区及びアフターサービス地区に中部地区または近畿地区が含まれ、評**面の**校別規則内場合にのみ有効とする。
 ・「設備機材等評価名簿」に記載されていないメーカーの資機材を使用する場合は、評価基準と同じ条件を満たすことを証**制**関係書類を監提出し、承銘が得られた場合のみ使用できるものとする。
 ・特殊仕様の資機材を使用する必要がある場合は、仕様、性能等を証明する書類を監督員に提出し、承銘が得られた場合のみ**使用で**書るも

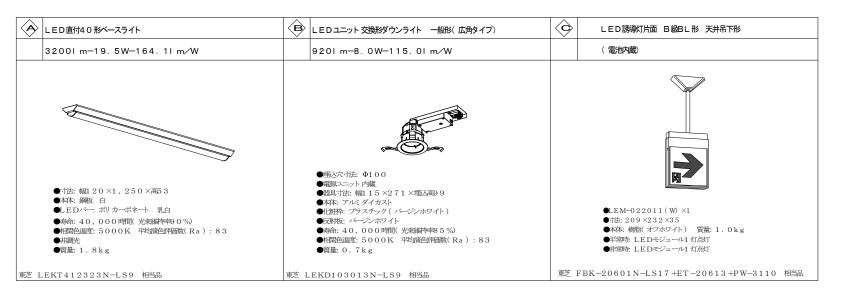
凡例

記号	名 称	備考	記号	名 称	備考
	電灯分電盤	盤類結線図参照	• ~ 322	スイッチ 1P15A×1~6 (ONピカ・ネーム付)	新金属プレート
	動力分電盤	"	•3, •4	〃 3 W1 5 A 、4 W1 5 A (ONピカ・ネーム付)	"
÷	接地極		(9)	熱線センサー(親機) 換気扇車動用	PANA-WTK2614K
S	手元開閉器				
Ф	照明器具 天井取付け	器具姿図参照	€, €2	コンセント 2P15A×1、2P15A×2	新金属プレート
• •	" 壁付け	"	⊕ 2E	" 2P15A. E×2+E. T	"
Z, 🕸	天井換気扇、壁付け換気扇(設備工事)				

メ*ー*カー型番は参考とする。

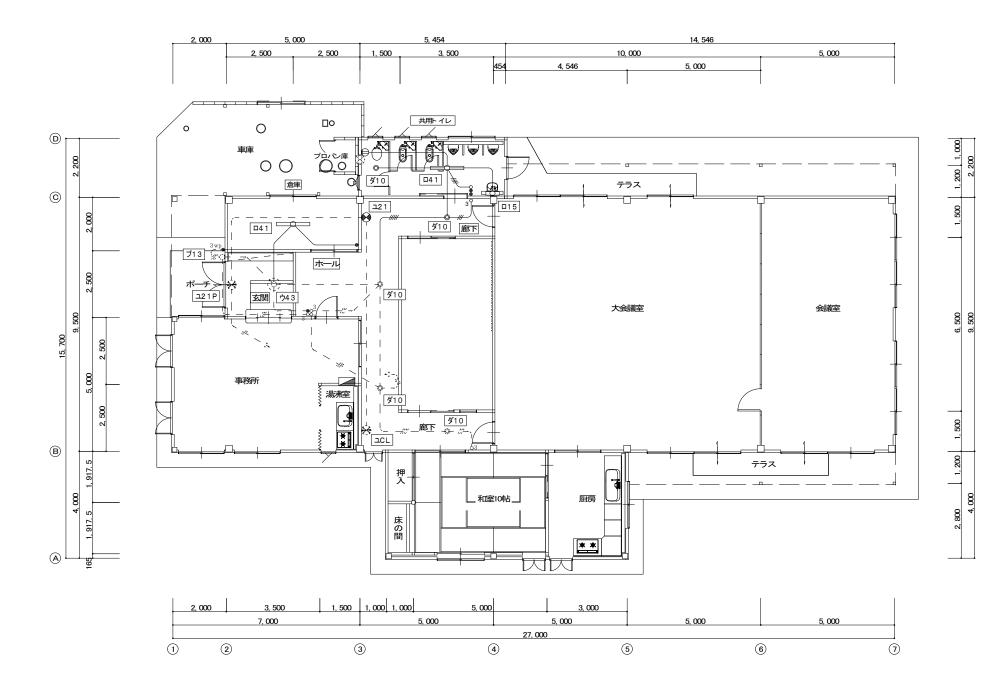
PROJ ECT			PROJECT NO.
調励也区市国	F		
DRAWI NG			SCALE
電	気設備 特記出	様書	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWI NG NO.
			E-1(5)





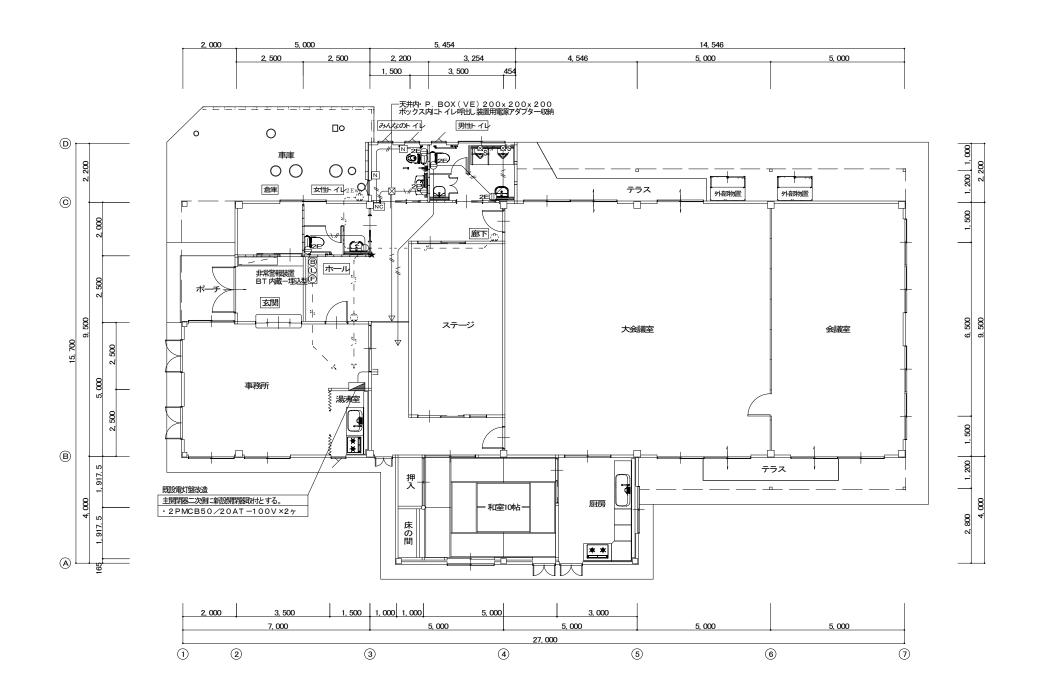
注2、配線図中特記。	き配管	配線は下記とする。
	EEF	2. 0-2C
	"	2.0-3C(1C=E3)
	"	1.6-2C
	"	1.6-3C(1C=E3)
	"	1.6-3C
	"	1.6-4C(1C=E3)
	"	1.6-4C
但、壁が込み部	分插谱	保護を行うこと。
⊠s /]	便器 =	「洗用センサー用電源を示す。
⊠Р – – カ	バープレ	ノート (新金属)取付を示す。
★ 問		接続ケ所を示す。

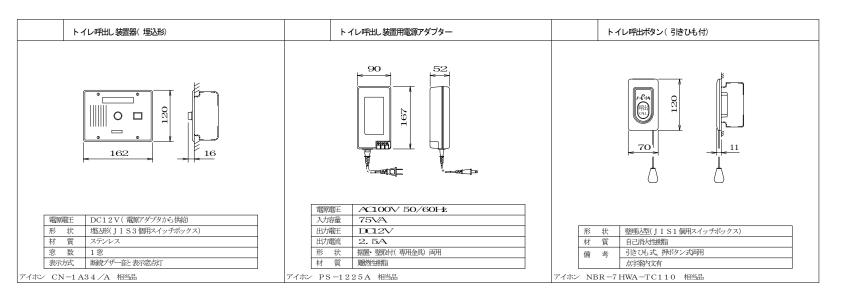
PROJ ECT PROJ ECT NO. i競力地区市民センター共用トイレ改修工事 DRAWI NG SCALE
DRAWI NG SCALE
電気設備 電灯照明設備図(改修後) 1:100
APPROVED CHECKED DRAWN DATE
DRAWI NG NO.
E-2



注1 , 図中に示す	既設器具(実線のみ)の撤去を行う	こと。			
(点線にて	示す器具等は流用とする)				
⊠P	カバープレート(新金属)				
□15	FL- 15Wk1	露出型			
□41	FL- 40Wx 1	"			
ダ10	I L -100Wx 1	ダ ウ ンライト			
그2 1	FL- 20Wx 1 BT内蔵型	誘導灯			
o ~ 888	スイッチ(埋込型)	1P15A×1~6			
0					
⊕ , ⊕2	コンセント(埋込型)	2P15A×1, 2			
BOF	非常警報装置(BT内蔵-埋込型)				
注2 , 配線図中集	・ 線にて示す露出配管、配線及び、関	記器具撤去に			
伴い不要に	なった露出配管、配線の撤去を行う	こと。			
//	- VVF 2.0-2C				
-\//	- " 2.0-3C(1C=E	3)			
	- " 1.6-2C				
	- " 1.6-3C(1C=E;	3)			
	- " 1.6-3C				
—\ <i>///</i>		3)			
	- " 1,6-4C				

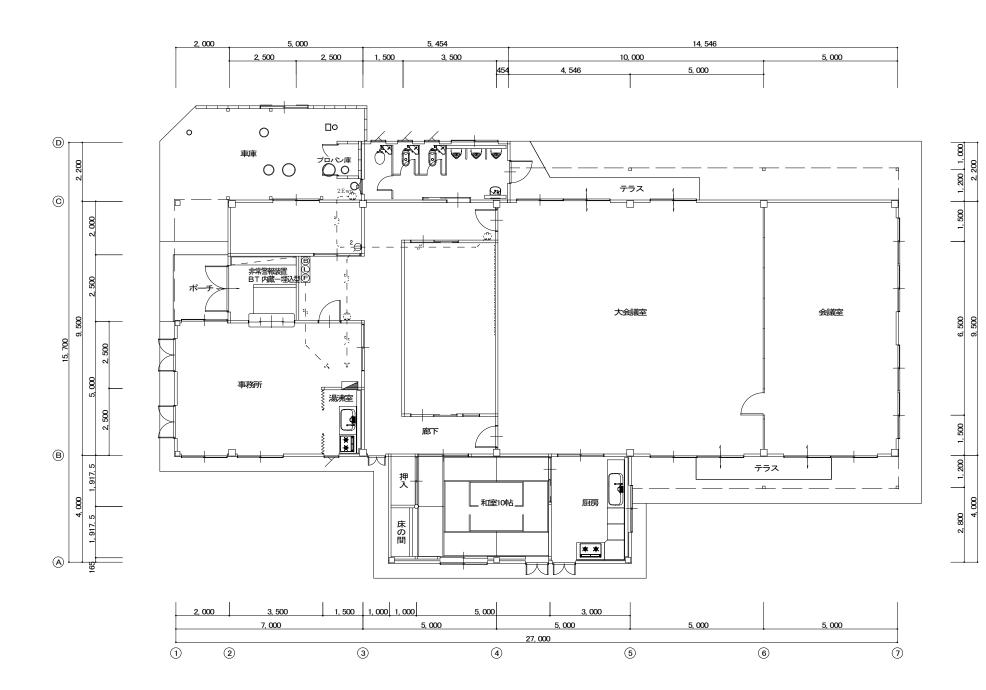
PROJ ECT			PROJECT NO.	
調加区市	マセンター共用	トイレ改修工事	F	
DRAWI NG			SCALE	
電気設備	電灯照明設備	図(撤去図)	1: 100	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE	
			DRAWING NO.	
			E-3	
			E-3	





注2. 配線図中精改さき配管配線は下記とする。 ### EEF 2.0-2C ### # 2.0-3C(1C=E3) ### EM-AE 1.2-2C 但し、壁打ち込み部分は配管保護を行うこと。 図S 小便器・手洗用センサー用電源を示している。	管、配線の新設を行うこ	線の器具、	中に示す	注1,[
## 2.0-3C(1C=E3) ## EM-AE 1.2-2C 但し、壁打ち込み部分は10管保護を行うこと。 図S 小便器・手洗用センサー用電源を示	しまで記とする。	なき配管	線図中特	注2,直
## EM-AE 1.2-2C 但し、壁打ち込み部分は直管保護を行うこと。 図S - 小便器・手洗用センサー用電源を示	0-2C	EEF	-//	_
但し、壁打ち込み部分は直管保護を行うこと。 図S - 小便器・手洗用センサー用電源を示	0-3C(1C=E3)	11	\ <i>/</i> //	_
	1. 2-2C	EM-A	//	_
	 菱行うこと。	部分插灣	壁打ち込み	但、
TIXAN TOUTE TO THE ME TO				
	用センサー用電源を示す。	小便器· 手		⊠s
△P - カハーノレート (新金属) 取付をす	ト(新金属)取付を示す。	カバープレ		⊠P
★ 既證論:接続ヶ所を示す。	ー 続ヶ所を示す。	場。		*

PROJ ECT			PROJECT NO.
調制型式	民センター共用	トイレ改修工事	F
DRAWI NG			SCALE
電気設備	コンセント・駅	電設備図(改修	後)1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO.
			E-4



,	既設器具(実線のみ)の撤去を行う	こと。
(点線にて	示す器具等は流用とする)	
⊠P	カバープレート(新金属)	
□15	FL- 15Wk1	露出型
□41	FL- 40Wx 1	"
ダ1 0	I L -100Wk 1	ダ ウ ンライト
그2 1	FL- 20Wk 1 BT内蔵型	誘導灯
9 ~ 800	スイッチ(埋込型)	1P15A×1~6
٥	<i>"</i> (<i>"</i>)	1P15A×1(ONピカ
⊖ , ⊖2	コンセント(埋込型)	2P15A×1, 2
BUF	非常警報装置(BT内蔵-埋込型)	
注2,配線図中実	線にて示す露出配管、配線及び、問	設器具撤去に
伴い不要に	なった露出配管、配線の撤去を行う	こと。
//	- VVF 2.0-2C	
	- " 2.0-3C(1C=E	3)
	- " 1.6-2C	
	" 1.6-3C(1C=E;	3)
	- " 1.6-3C	
\///	- " 1.6-4C(1C=E	3)
	- " 1,6-4C	

PROJ ECT			PROJECT NO.	
調加区市	民センター共用	F		
DRAWI NG			SCALE	
電気設備:	コンセント・弱	電設備図(撤去	図)1:100	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE	
	•		DRAWING NO.	
			E-5(E)	



	- 4	事範 囲					
F	_) 給水方式	● 水道直結方式				
0	۳	がはパンプンプ			$\overline{}$		
1-			○ 高架水槽方式	〇市水	0		
給水設備			○ 圧送方式	〇 圧カタンク	○ 回転数制御		
設	0	受水槽 本体	O FRP製	○ 一体型	○ 複合板	〇 単板	
備	_			〇パネル型	〇 複合板	〇 単板	
1			□		<u> </u>	<u> </u>	
			〇 ステンレス製	〇 一体型	〇 パネル型		
			○ 鋼飯製	┃ 〇 一体型	〇 パネル型		
	О	高架水槽 本体	O FRP製	○ 一体型	〇 複合板	〇 単板	
	_		-	〇 パネル型	〇 複合板	〇 単板	
			○ 7 = 1 7 fell	_		<u> </u>	
	Ļ		〇 ステンレス製	〇 一体型	○ パネル型		
	◉	配管材料	● ライニング鋼管	一 般	O VA 🔘 VI	B OVD C	PA OPB OPD
				地 中	OVD OP	D O SUS	
			● 硬質ポリ塩化ビニル管	一般・地中	● HI(屋内埋設	(付保温施工) (O VP O ポリ管
				_	O	(10 p(/ <u>m</u> //6—/	<u> </u>
	┕		○ さや管工法	○ 架橋ポリ管	<u> </u>		
	◉	弁 類	直結部分	● 水道業者指定品			
			その他の部分	OJIS 5 kg	f/cm2	● JIS 10 k	gf/cm2
	7	量水器	〇 貸与品	〇 買取品(私設)			
	1	引込加入、市納金等	O 要	○ 別途工事	〇 本工事		
	\blacksquare	1 11 12 加入、川和亚守		○ 別述工事	○ 本工事		
			● 不要				
	▮⊚	その他	● ウォーターハンマ	'一が生じる恐れのある	配管経路へは有効な防」	上機器を取付ける	
			♠給水配管(H)	()は抜け防止措置	を施すこと		
\vdash		排水方式	屋内	分流方式	○ 合流方式		
	۳	カトハノノナ		1	- i		
1-	l		屋外	○ 分流方式	○ 合流方式		
排业	L		雨水	● 分流方式	○ 合流方式		
水設	0	放流先	汚 水	〇 下水管	● 既設浄化槽	○ 合併処理槽	〇 既存桝
備	ľ		雑排水	〇 下水管	○ 分析処理槽	○ 自済之は信 ○ 側溝又は河川	● 既存桝
I wind	l			-			
	Ļ		雨水	〇 雨水管	〇 調整池	○ 側溝又は河川	〇 既存桝
	0	配管材料	屋内汚水管	┃ ◯ メカニカル形排水	(鋳鉄管	排水用塩ビライニ	ニング鋼管(可とう継手又はMD継手)
	l			● 硬質ポリ塩化ビニ	·ル管(VP)	○ 耐火被覆ビニル管	ř
	l		雑排水管	○ 配管用炭素鋼鋼管			- ニング鋼管(可とう継手又はMD継手)
			本に カアノハ 日	● 硬質ポリ塩化ビニ		○ 耐火被覆ビニル管	_
				-			
			通気管	○ 配管用炭素鋼鋼管	「(白) 🌑 使質オ	ポリ塩化ビニル管(VP)	
			屋外排水管	┃ ○ 遠心力鉄筋コンク	リート管 (外圧1	管 🔘 2月	重 ○ 1種)
				● 硬質ポリ塩化ビニ	·ル管(VP)		-ル管(V U)[150以上]
)桝 類	● 公団形(B種)	〇 現場打ち	〇 市販桝	● 小口径	〇 ビニル桝
	_		1	_	דעראווי דער	● 1.11 II	O = 70 104
┡		その他	○ 各階に伸縮継手取	-			
(◉	大便器洗浄方式	OFV	○ 節水形	○ 低圧形		
衛生器具設備			洗浄タンク				
贊	•)水 栓	● 節水コマ (泡沫式	は除く)	○普通コマ		
磮	_	その他	-	画を貫通する場合は耐			
\vdash	_		1	_	_	↑ 1° - 44 \B DD	O = + 10 1 m
L	P	給湯方式	〇 中央式	┃ 〇 ボイラー	○ 温水機	ガス給湯器	〇 電気温水器
Ρ							
			○ 局所式	◯ ガス給湯器	〇 瞬間湯沸器	〇 電気温水器	
給	6) 配管材料	_			〇 電気温水器	
給湯	O	配管材料	○ 銅管	○ ガス給湯器 (○ M ○ L)	○ 被覆銅管	○ 電気温水器(○ M ○ L)	○ 配管用炭素細細管(白)[温水]
給湯設備	0	配管材料	○ 銅管○ ステンレス鋼管	(O M O L)	○ 被覆銅管 ○ 配管用炭素鋼鋼管	○ 電気温水器 (○ M ○ L) 管(黒) [油]	○ 配管用炭素鋼鋼管(白) [温水]
給湯設備	0	配管材料	○ 銅管 ○ ステンレス鋼管 ○ 耐熱性硬質塩化ビ	(O M O L) ニルライニング鋼管	○ 被覆銅管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 内外面耐熱性硬質	○ 電気温水器 (○ M ○ L) (E) [油] (質塩化ビニルライニング	鋼管 [土中、暗渠]
給湯設備	0	配管材料	○ 銅管○ ステンレス鋼管	(O M O L) ニルライニング鋼管	○ 被覆銅管 ○ 配管用炭素鋼鋼管	○ 電気温水器 (○ M ○ L) 管(黒) [油]	-
給湯設備) 配管材料	○ 銅管 ○ ステンレス鋼管 ○ 耐熱性硬質塩化ビ	(O M O L) ニルライニング鋼管	○ 被覆銅管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 内外面耐熱性硬質	○ 電気温水器 (○ M ○ L) (E) [油] (質塩化ビニルライニング	鋼管 [土中、暗渠]
給湯設備	0		○ 銅管 ○ ステンレス鋼管 ○ 耐熱性硬質塩化ビ ○ 耐熱性硬質塩化ビ	(M O L) ニルライニング鋼管 ニル管	○ 被覆銅管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 内外面耐熱性硬質 ○ さや管工法 ○ 灯油	○ 電気温水器 (○ M ○ L) ・ (● (黒) [油] 質塩化ビニルライニング (○ 架橋ポリ管 ○ A重油	鋼管 [土中、暗渠]
給湯設備 〇	0)燃料	● 銅管 ○ ステンレス鋼管 ○ 耐熱性硬質塩化ビ ○ 耐熱性硬質塩化ビ ○ 都市ガス	(M O L) デニルライニング鋼管 デニル管 O L P G (種別 13A	○ 被覆鋼管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 内外面耐熱性硬質 ○ さや管工法 ○ 灯油 ・ 発熱量 1	○ 電気温水器 (○ M ○ L) ・ (● (黒) [油] 質塩化ビニルライニング (○ 架橋ポリ管 ○ A重油	鋼管 [土中、暗渠] 〇) 〇 電気
0	0)燃料	● 銅管 ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 都市ガス ● 都市ガス	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名	● 被覆銅管 ● 配管用炭素銅鋼管 ● 内外面耐熱性硬質 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス	○ 電気温水器 (○ M ○ L)	鋼管 [土中、暗渠]
— О л	00) 燃 料) ガスの種別	● 銅管 ● ステンレス鋼管 ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 都市ガス ● 都市ガス ● 液化石油ガス	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24,	○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 内外面耐熱性硬動 ○ さや管工法 ○ 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス ○ 0 0 0 k c a l / k g	● 電気温水器 (○ M ○ L) (○ M ○ L) (○ M ○ L) (○ M ○ L) (○ (○ 架橋ボリ管 ○ A重油 ○ 750 kcc) 供給事業者名: 名3	鋼管 [土中、暗渠]
— О л	00) 燃 料) ガスの種別	● 銅管 ● ステンレス鋼管 ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 都市ガス ● 都市ガス ● 液化石油ガス	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24,	○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 内外面耐熱性硬動 ○ さや管工法 ○ 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス ○ 0 0 0 k c a l / k g	○ 電気温水器 (○ M ○ L)	鋼管 [土中、暗渠]
— О л	00)燃料	● 銅管 ○ ステンレス鋼管 ○ ステンレス鋼管 ○ 耐熱性硬質塩化比 ○ 耐熱性硬質塩化比 ○ 都市ガス ○ 都市ガス ○ 液化石油ガス ○ 配管用炭素鋼鋼管	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24,	○ 被覆網管 ○ 配管用炭素網網管 ○ 内外面耐熱性硬質 ○ さや管工法 ○ 灯油 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 0 0 k c a l / k g 接覆網管 [地中埋設部]	● 電気温水器 (○ M ○ L) (○ M ○ L) (○ M ○ L) (○ M ○ L) (○ (○ 架橋ボリ管 ○ A重油 ○ 750 kcc) 供給事業者名: 名3	鋼管 [土中、暗渠]
— О л	00) 燃 料) ガスの種別	● 銅管 ○ ステンレス鋼管 ○ ステンレス鋼管 ○ 耐熱性硬質塩化比 ○ 耐熱性硬質塩化比 ○ 都市ガス ○ 都市ガス ○ 液化石油ガス ○ 配管用炭素鋼鋼管	(○ M ○ L) ボニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 豚(白) ○ ビニル後	○ 被覆網管 ○ 配管用炭素網網管 ○ 内外面耐熱性硬質 ○ さや管工法 ○ 灯油 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 0 0 k c a l / k g 接覆網管 [地中埋設部]	● 電気温水器 (○ M ○ L) (○ M ○ L) (○ M ○ L) (○ M ○ L) (○ (○ 架橋ボリ管 ○ A重油 ○ 750 kcc) 供給事業者名: 名3	鋼管 [土中、暗渠]
— О л	00	燃料 ガスの種別 配管材料	● 銅管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● 耐熱性硬質塩化比 ● 耐熱性硬質塩化比 ● 都市ガス ● 液化石油ガス ● 配管用炭素鋼鋼管 ● 都市ガスの場合、 ● 別途工事	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (免数量 24. (1) ○ ビニルセ 供給事業者の仕様によ	○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬動 ○ さや管工法 ○ 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス ○ 0 0 0 k c a / k g を覆鋼管 [地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л	00	燃料 ガスの種別 配管材料	● 銅管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 都市ガス ● 都市ガス ● 配管用炭素鋼鋼管 ● 都市ガスの場合、 ● 別途工事 ボンベ	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, (白) ビニルを 供給事業者の仕様による ○ 本工事 (○ 10kg	● 被覆網管 ● 配管用炭素鋼網管 ● 内外面耐熱性硬動 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス 000kcal/kg を養額管[地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л	00 0	燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ	● 銅管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 都市ガス ● 都市ガス ● 配管用炭素鋼鋼管 ● 都市ガスの場合、 ● 別途エ事 ボンベ 転倒防止鎖等	(○ M ○ L) E=ルライニング鋼管 E=ル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24. 係(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事	● 被覆網管 ● 配管用炭素鋼網管 ● 内外面耐熱性硬動 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス 000kcal/kg 養養鋼管 [地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л	00 0	燃料 ガスの種別 配管材料	● 銅管 ○ ステンレス鋼管 ○ ステンレス鋼管 ○ 耐熱性硬質塩化比 ○ 耐熱性硬質塩化比 ○ 都市ガス ○ を管用炭素鋼鋼管 ○ 都市ガスの場合、 ○ 別途エン ・ 転倒防止鎖等 ○ 要	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, (白) ビニルを 供給事業者の仕様による ○ 本工事 (○ 10kg	● 被覆網管 ● 配管用炭素鋼網管 ● 内外面耐熱性硬動 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス 000kcal/kg を養額管[地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л	00 0	燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ	● 銅管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 耐熱性硬質塩化ビ ● 都市ガス ● 都市ガス ● 配管用炭素鋼鋼管 ● 都市ガスの場合、 ● 別途エ事 ボンベ 転倒防止鎖等	(○ M ○ L) E=ルライニング鋼管 E=ル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24. 係(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事	● 被覆網管 ● 配管用炭素鋼網管 ● 内外面耐熱性硬動 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス 000kcal/kg 養養鋼管 [地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置	● 銅管 ○ ステンレス鋼管 ○ 不要 ● 和前熱性硬質塩化比 ○ 耐熱性硬質塩化比 ○ 都市ガス ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 都市ガス ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 都市ガス ・ ボンベ・ ・ 転倒防止鎖等 ○ 要 ○ 不要	(● 被覆網管 ● 配管用炭素鋼網管 ● 内外面耐熱性硬動 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス 000kcal/kg 養養鋼管 [地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л		燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター	● 銅管 ○ ステンレス鋼管 ○ 不要 ○ 耐熱性硬質 「 耐熱性硬質 「 耐熱性硬質 「 不要 ○ 不要 ○ 第年 ○ 第年 ○ 不要 ○ 第年	(○ M ○ L) 「ニルライニング鋼管 「ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 下(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ。 ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事 ○ 電気式	● 被覆網管 ● 配管用炭素鋼網管 ● 内外面耐熱性硬動 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス 000kcal/kg 養養鋼管 [地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置	● 銅管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● 耐熱性硬質塩化比 ● 都市ガス ● 旅化石油ガス ● 配管用炭素鋼鋼管 ● 都市ガスの場合、 ● 別途エ事 ボンベ 転倒防止鎖等 ● 不要 ● 資本工事	(○ M ○ L) i ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, f(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事 ○ 賈取品 ○ 別途工事	● 被覆網管 ● 配管用炭素鋼網管 ● 内外面耐熱性硬動 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス 000kcal/kg 養養鋼管 [地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л		燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器	● 銅管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● 対象性硬質塩化と ● 都市ガス ● 配管用放来鋼場合、 ● 別途エ事 ・ ボンベ ・ 転倒防止鎖等 ● ア 変要 ● ステーム ・ 一般形	(○ M ○ L) i ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, f(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事 ○ 電気式 ○ 関取品 ○ 別途工事 ○ 自動遮断弁付	○ 被覆網管 ○ 配管用炭素網網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 灯油 死熱量 1 張近鉄ガス 000kcal/kg 被覆網管 [地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л		燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター	● 銅管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● 耐熱性硬質塩化比 ● 都市ガス ● 旅化石油ガス ● 配管用炭素鋼鋼管 ● 都市ガスの場合、 ● 別途エ事 ボンベ 転倒防止鎖等 ● 不要 ● 資本工事	(○ M ○ L) i ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, f(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事 ○ 賈取品 ○ 別途工事	● 被覆網管 ● 配管用炭素鋼網管 ● 内外面耐熱性硬動 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス 000kcal/kg 養養鋼管 [地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л		燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器	● 銅管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● ステンレス鋼管 ● 対象性硬質塩化と ● 都市ガス ● 配管用放来鋼場合、 ● 別途エ事 ・ ボンベ ・ 転倒防止鎖等 ● ア 変要 ● ステーム ・ 一般形	(○ M ○ L) i ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, f(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事 ○ 電気式 ○ 関取品 ○ 別途工事 ○ 自動遮断弁付	○ 被覆網管 ○ 配管用炭素網網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 灯油 死熱量 1 張近鉄ガス 000kcal/kg 被覆網管 [地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л		燃 料 ガスの種別 配管材料 ポンベ 気化装置 メーター カガス漏れ検警報器 引込納付金等	● 銅管 ン 収算 質	(○ M ○ L) i ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, f(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事 ○ 電気式 ○ 関取品 ○ 別途工事 ○ 自動遮断弁付	○ 被覆網管 ○ 配管用炭素網網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 灯油 死熱量 1 張近鉄ガス 000kcal/kg 被覆網管 [地中埋設部] る。	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л		燃 料	● 銅管 ○ 前熱性硬質塩化ビ ○ 耐熱性硬質塩化ビ ○ 耐熱性硬質塩化ビ ○ 都市ガス ○ 配納 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 係(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ ① 10kg (○ 本工事 ○ 電気式 ○ 関取品 ○ 別途工事 ○ 自動道画断弁付 ○ 別途工事	● 被覆網管 ● 配管用炭素網網管 ● 内外面耐熱性硬勢 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス ・ 000kcal/kg を複網管 [地中埋設部] る。 ■ 20kg ● 別途工事) ● 本工事	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
— О л		燃 料 ガスの種別 配管材料 ポンベ 気化装置 メーター カガス漏れ検警報器 引込納付金等	● 銅管 ○ 新熱性硬質塩化ビ ○ 耐熱性硬質塩化ビ ○ 耐熱性硬質塩化ビ ○ 都市ガス ○ 配管用炭末の場合、 別途工・水 一般	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 所(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ (○ 本工事 ○ 関取品 ○ 別途工事 ○ 自動遮断弁付 ○ 別途工事	● 被覆網管 ● 配管用炭素網網管 ● 内外面耐熱性硬勢 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス ・ 000kcal/kg ・ 複熱量 5 ・ 一 変熱量 5 ・ 一 変熱量 7 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
○ ガス設備		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火設備の種別	● 銅管 ○ 和新性硬質塩化比 ○ 和新性硬質塩化比 ○ 和新性硬質塩化比 ○ 都市ガス ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 都市ガス ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 都市ガス 下	(○ M ○ L) 「ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, (所) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事 ○ 買取品 ○ 別途工事 ○ 自動遊断弁付 ○ 別途工事 ○ 屋外消火栓 ○ 連結散水管	● 被覆網管 ● 配管用炭素網網管 ● 内外面耐熱性硬卵 ● さや管工法 ● 灯油	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
○ ガス設備		燃 料	● 銅管 ○ 新熱性硬質塩化ビ ○ 耐熱性硬質塩化ビ ○ 耐熱性硬質塩化ビ ○ 都市ガス ○ 配管用炭末の場合、 別途工・水 一般	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 所(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ (○ 本工事 ○ 関取品 ○ 別途工事 ○ 自動遮断弁付 ○ 別途工事	● 被覆網管 ● 配管用炭素網網管 ● 内外面耐熱性硬勢 ● さや管工法 ● 灯油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス ・ 000kcal/kg ・ 複熱量 5 ・ 一 変熱量 5 ・ 一 変熱量 7 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
○ ガス設備		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火設備の種別	● 銅管 ○ 和新性硬質塩化比 ○ 和新性硬質塩化比 ○ 和新性硬質塩化比 ○ 都市ガス ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 都市ガス ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ 都市ガス 下	(○ M ○ L) 「ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, (所) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事 ○ 買取品 ○ 別途工事 ○ 自動遊断弁付 ○ 別途工事 ○ 屋外消火栓 ○ 連結散水管	● 被覆網管 ● 配管用炭素網網管 ● 内外面耐熱性硬卵 ● さや管工法 ● 灯油	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠]
○ ガス設備		燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火設備の種別 屋内消火栓箱	● 銅管 ・	(○ M ○ L) i ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, f(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事 ○ 電気式 ○ 買取品 ○ 別途工事 ○ 自動遮断弁付 ○ 別途工事 ○ 自動連工事 ○ 自動を ○ 日子	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素網網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 灯油 一 発熱量 1 ① 0 0 k c a l / k g 表種網管 [地中埋設部] る。 ○ 2 0 k g の別途工事) ○ 加途工事 ○ 本工事 ○ スプリンクラー 移動粉末消火 ○ HB-2 A 	● 電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○
○ ガス設備		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火設備の種別 屋内消火栓箱 屋外消火栓箱	● 銅管 ン 収算管 と	(○ M ○ L) (二ルライニング鋼管 (二ル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, (6向) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 (○ 10 kg (○ 本工事 ○ 買取品 ○ 別途工事 ○ 自動遊断弁付 ○ 別途工事 ○ 連結散水管 ○ HB-3B ○ HB-22	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬臭 ○ さや管工法 ○ 対油 ・ 発熱量 1 ・ 張近鉄ガス ○ 000kcal/kg ○ 福棚管 [地中埋設部] る。 ○ 20kg ○ 別途工事) ○ か ○ 本工事 ○ 本工事 ○ スプリンクラー ○ 移動粉末消火 ○ HB-2A ○ HB-4A 	●電気温水器 (○ M ○ L) 「 M ○ L) 「 M ○ L) 「 M ○ L) 「 M ○ E 「 M ○	鋼管 [土中、暗渠] ○
○ ガス設備		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火 設備の種別 屋内消火栓箱 連結送水管	● 銅管 ・	(○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 打油 一 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 000 k c a l / k g 接覆網管 [地中埋設部] る。 ○ 20 k g ○ 別途工事) ○ 別途工事) ○ 本工事 ○ 本工事 ○ 本工事 ○ お助粉末消火 ○ HB-2 A A ○ HB-4 A 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I /m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部]
○ ガス設備		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火設備の種別 屋内消火栓箱 屋外消火栓箱 連結送水管	● 銅管 ・	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 係(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ ① 10kg (○ 本工事 ○ 電気式 ○ 関取品 ○ 別途正事 ○ 国動遊遮断弁付 ○ 別途工事 ○ 屋外消火栓 ○ 連結散水管 ○ HB − 1B ○ HB − 1B ○ HB − 22 ○ HB − 12A.B	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 打油 一 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 000 k c a l / k g 接覆網管 [地中埋設部] る。 ○ 20 k g ○ 別途工事) ○ 別途工事) ○ 本工事 ○ 本工事 ○ 本工事 ○ お助粉末消火 ○ HB-2 A A ○ HB-4 A 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○
○ ガス設備		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火 設備の種別 屋内消火栓箱 連結送水管	● 銅管 ・	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 係(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ ① 10kg (○ 本工事 ○ 電気式 ○ 関取品 ○ 別途正事 ○ 国動遊遮断弁付 ○ 別途工事 ○ 屋外消火栓 ○ 連結散水管 ○ HB − 1B ○ HB − 1B ○ HB − 22 ○ HB − 12A.B	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 打油 一 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 000 k c a l / k g 接覆網管 [地中埋設部] る。 ○ 20 k g ○ 別途工事) ○ 別途工事) ○ 本工事 ○ 本工事 ○ 本工事 ○ お助粉末消火 ○ HB-2 A A ○ HB-4 A 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I /m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部]
○ ガス設備		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター カス 漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火設備の種別 屋内消火栓箱 運能送水管 配管材料 消火栓弁	● 銅管 ・	(○ M ○ L) [ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13 A 供給事業者名: 名 (発熱量 2 4, 万(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ 質取品 ○ 関級主事 ○ 自動遮断弁付 ○ 別途工事 ○ 屋外消火栓 ○ 連結散水管 ○ HB − 1B ○ HB − 2 2 ○ HB − 12 A. B ○ G 3 4 g f / c m 2	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 打油 一 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 000 k c a l / k g 接覆網管 [地中埋設部] る。 ○ 20 k g ○ 別途工事) ○ 別途工事) ○ 本工事 ○ 本工事 ○ 本工事 ○ お助粉末消火 ○ HB-2 A A ○ HB-4 A 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I /m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部]
○ ガス設備		燃 料 ガスの種別 記管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火設備の種別 屋内消火栓箱 連結送水管 直続送水管 直続送水管 直続送水管 直が投弁 その他	● 銅管 ン 収	(○ M ○ L) 「ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 原(白) ○ ビニルゼ 供給事業者の仕様による ○ 本工事 (○ 10kg (○ 本工事 ○ 曾販売町弁付 ○ 別途工事 ○ 自動遊町弁付 ○ 別途工事 ○ 屋外消火栓 ○ 連結散水管 ○ HB-1B ○ HB-3B ○ HB-12A ○ G 34 g f / c m 2 以焼付塗装とする。	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 打油 一 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 000 k c a l / k g 接覆網管 [地中埋設部] る。 ○ 20 k g ○ 別途工事) ○ 別途工事) ○ 本工事 ○ 本工事 ○ 本工事 ○ お助粉末消火 ○ HB-2 A A ○ HB-4 A 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I /m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部]
O ガス設備		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 周内消火栓箱 連結送水管 配置物栓弁 その他 ろ過方式	● 銅管 ン 収	(○ M ○ L) 「ニルライニング鋼管 ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 下(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ (○ 本工事 ○ 司のkg ○ 関政品 ○ 別途工事 ○ 自動遊断弁付 ○ 別途工事 ○ 屋外消火栓 ○ 連結散水管 ○ HB-1B ○ HB-3B ○ HB-12A.B ○ HB-12A.B ○ G 34	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 打油 一 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 000 k c a l / k g 接覆網管 [地中埋設部] る。 ○ 20 k g ○ 別途工事) ○ 別途工事) ○ 本工事 ○ 本工事 ○ 本工事 ○ お助粉末消火 ○ HB-2 A A ○ HB-4 A 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I /m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部]
○ ガス設備		燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検管報器 引込納付金等 ・その他 消火投稿 屋内消火栓箱 屋体消火栓箱 直管材料 消火を箱 配管検料 消火を他 ろ過力式 制 御	● 銅管 ン 収算 質量 化化 と の 翻	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, (6向) ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ 電気式 ○ 別途工事 ○ 自動進断弁付 ○ 別途工事 ○ 自動進断弁付 ○ 別場上事 ○ は日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬質 ○ さや管工法 ○ 対油 ・ 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 000kcal/kg 確額管 [地中埋設部] る。 ○ 20kg ○ 別途工事) ○ 本工事 ○ 本工事 ○ スプリンクラー ○ 移動粉末消火 ○ HB-2A ○ HB-4A ○ 52 ○ JIS G 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I / m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部] ○ ポリ管 ボルク 本数 (t) ○ 粉末内消火 ○ 消火器 ○ S
○ ガス設備		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 周内消火栓箱 連結送水管 配置物栓弁 その他 ろ過方式	● 銅管 ン 収	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, (6向) ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ 電気式 ○ 別途工事 ○ 自動進断弁付 ○ 別途工事 ○ 自動進断弁付 ○ 別場上事 ○ は日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 打油 一 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 000 k c a l / k g 接覆網管 [地中埋設部] る。 ○ 20 k g ○ 別途工事) ○ 別途工事) ○ 本工事 ○ 本工事 ○ ATリンクラー ○ 移動粉末消火 ○ HB-2 A A ○ HB-4 A 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I /m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部]
○ ガス設備		燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検管報器 引込納付金等 ・その他 消火投稿 屋内消火栓箱 屋体消火栓箱 直管材料 消火を箱 配管検料 消火を他 ろ過力式 制 御	● 銅管 ン 収算 質量 化化 と の 翻	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, (6向) ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ 電気式 ○ 別途工事 ○ 自動進断弁付 ○ 別途工事 ○ 自動進断弁付 ○ 別場上事 ○ は日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬質 ○ さや管工法 ○ 対油 ・ 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 000kcal/kg 確額管 [地中埋設部] る。 ○ 20kg ○ 別途工事) ○ 本工事 ○ 本工事 ○ スプリンクラー ○ 移動粉末消火 ○ HB-2A ○ HB-4A ○ 52 ○ JIS G 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I / m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部] ○ ポリ管 ボルク 本数 (t) ○ 粉末内消火 ○ 消火器 ○ S
○ ガス設備		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火栓箱 屋外消火栓箱 連結送水管 配管材料 その他 記筒材料 その他 配管材料 をの地 配管材料 の地 に関する。	● 銅管 ・	(○ M ○ L) [ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24. (係熱量 24. (所) ○ ビニルを (所) ○ ビニルを (所) ○ ビニルを (所) ○ ロトルを (所) ○ 日本工事 ○ 電気式 ○ 電気式 ○ 関取品 ○ 別島動道遮断弁付 ○ 別途工事 ○ 国動が返び事 ○ 日本のでは、 ○ 日本	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素鋼網管 ○ 内外面耐熱性硬質 ○ さや管工法 ○ 対油 ・ 発熱量 1 張近鉄ガス ○ 000kcal/kg 確額管 [地中埋設部] る。 ○ 20kg ○ 別途工事) ○ 本工事 ○ 本工事 ○ スプリンクラー ○ 移動粉末消火 ○ HB-2A ○ HB-4A ○ 52 ○ JIS G 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I / m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部] ○ ポリ管 ボルク 本数 (t) ○ 粉末内消火 ○ 消火器 ○ S
O ガス設備		燃料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火栓箱 連結送水管 配管材料 消火栓弁 この過力式 制御 配管材料	● 銅管 ・	(○ M ○ L) ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 係(白) ○ ビニルを 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ 電気式 ○ 買取品 ○ 別途工事 ○ 電気式 ○ 別途工事 ○ 国動・選手 ○ 日日・日日・日日・日日・日日・日日・日日・日日・日日・日日・日日・日日・日日・	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素網網管 ○ 内外面耐熱性硬質 ○ さが管工法 ○ 女別・ 大ス ○ 20 kg ○ 別途工事 ○ スプリンクラー ○ 移動粉末消火 ○ HB-2A → HB-4A ○ 52 ○ JIS G 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I / m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部] ○ ポリ管 ボルク 本数 (t) ○ 粉末内消火 ○ 消火器 ○ S
○ ガス設備		燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス 漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火 投籍 屋連結送水管 配管材料 その他 消火 栓箱 温連結送水管 配管材料 その他 カカ式 制 御 配管 でんし 方式・容量	● 銅管 ・	(○ M ○ L) [ニルライニング鋼管 ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 素(白) ○ ビニルモ 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ 電気式 ○ 関助企工事 ○ 関助企工事 ○ 日島助盗断弁付 ○ 別途工事 ○ 国・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素網網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 灯油 元素型 ○ 20kg ○ 別途工事 ○ 別途工事 ○ スプリンクラー ○ 移動粉末消火 ○ HB-2A ○ HB-4A ○ 52 ○ JIS G 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I / m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部] ○ ポリ管 ボルク 本数 (t) ○ 粉末内消火 ○ 消火器 ○ S
O ガス設備		燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火段備の種別 屋内消火栓箱 屋外消火栓箱 連結送水体 直触管材料 その他 3週か方式 制配管の他 うの地 うの地 うの地 うの地 うの地 ・ でき	● 銅管 ・	(○ M ○ L) [ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, ((金素) 24, ((c) 24,	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素網網管 ○ 内外面耐熱性硬卵 ○ さや管工法 ○ 灯油 元素型 ○ 20kg ○ 別途工事 ○ 別途工事 ○ スプリンクラー ○ 移動粉末消火 ○ HB-2A ○ HB-4A ○ 52 ○ JIS G 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I / m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部] ○ ポリ管 ボルク 本数 (t) ○ 粉末内消火 ○ 消火器 ○ S
O ガス設備		燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス 漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火 投籍 屋連結送水管 配管材料 その他 消火 栓箱 温連結送水管 配管材料 その他 カカ式 制 御 配管 でんし 方式・容量	● 銅管 ・	(○ M ○ L) [ニルライニング鋼管 ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, 素(白) ○ ビニルモ 供給事業者の仕様によ ○ 本工事 ○ 電気式 ○ 関助企工事 ○ 関助企工事 ○ 日島助盗断弁付 ○ 別途工事 ○ 国・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島・ 日島	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素網網管 ○ 内外面耐熱性硬質 ○ さや管工法 ○ 灯油 元素型 ○ 20kg ○ 別途工事 ○ 別途工事 ○ スプリンクラー ○ 移動粉末消火 ○ HB-2A ○ HB-4A ○ 52 ○ JIS G 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I / m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部] ○ ポリ管 ボルク 本数 (t) ○ 粉末内消火 ○ 消火器 ○ S
O ガス設備		燃 料 ガスの種別 配管材料 ボンベ 気化装置 メーター ガス漏れ検警報器 引込納付金等 その他 消火段備の種別 屋内消火栓箱 屋外消火栓箱 連結送水体 直触管材料 その他 3週か方式 制配管の他 うの地 うの地 うの地 うの地 うの地 ・ でき	● 銅管 ・	(○ M ○ L) [ニルライニング鋼管 ニル管 ○ LPG (種別 13A 供給事業者名:名 (発熱量 24, ((金素) 24, ((c) 24,	 ○ 被覆網管 ○ 配管用炭素網網管 ○ 内外面耐熱性硬質 ○ さや管工法 ○ 灯油 元素型 ○ 20kg ○ 別途工事 ○ 別途工事 ○ スプリンクラー ○ 移動粉末消火 ○ HB-2A ○ HB-4A ○ 52 ○ JIS G 	●電気温水器 (鋼管 [土中、暗渠] ○ 電気 a I / m3) 最近鉄ガス 鋼管 [地中埋設部] ○ ポリ管 ボルク 本数 (t) ○ 粉末内消火 ○ 消火器 ○ S

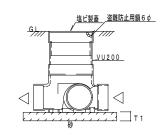
↳	〇設計		l r	〈夏季〉	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%	Г	<冬季>	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%
O		きは建設省建築	l t	外気条件	15.1.2.2	12. (1.12.)	1877122		外気条件	10 7120		1077120213
機器設	設備記	段計基準による)	l i	室内条件	28.0			ı	室内条件	19.0		
設備	〇 熱源		O \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	水発生機	O #5-	()	空冷HP		О ガスHP		水冷HP	〇 水冷)
cnv	O struge	DSC THEF	1 =	ホエユiik ボイラー	〇 氷蓄熱	``	Ξ/μ///	•	0 22111	O	7,07,1111	O 7(7)
	〇 放熱	器	O EH		OGHP	0	FCU		O A C U			
	O その	他	〇 冷媒	ガス漏れ検知	器:12個(小部屋対象)						
	〇配管		〇 冷媒	配管	〇 冷温水面		冷却水配管		○ 温水配管			
2	〇配管	材料	〇 冷媒		〇 冷媒用針		冷媒用被覆銅	_				1 0 mm
配管設備			〇冷温		_	大素鋼鋼管 (白				塩化ビニルラ		
設備			〇冷却	・温水管水管		表銅鋼管(白	VA O VB	_=		【塩化ビニルラ ・细細管 (白)		質ポリ塩化ビニル管(VP)
Ji.			O FU					_				b中:硬質ポリ塩化ビニル管
			○油管		-	素鋼鋼管(黒			外面塩ビ被			71.000.772.00
			〇 蒸気	管	〇 配管用炭	表鋼鋼管(黒	.)					
	Oπ	類	I -		f/cm2	_	JIS 10					
	•		_	径100A以	上の弁は係員	と協議の上バ	タフライ弁を使	用して	てよい。			
닏	O ₹0		0 // *	= \ \	A + + = +	£						
2	○風		〇 低速		あま風道	<u>!</u> ・イニング鋼飯	O 7=	- 1,1,7	7 细纸 🔿	グラスウール	.ntn ⊾ ∩	消音フレキ
)ダクト設備		^{州 貝} ロ・吸込ロ	_	ミニウム製	_	(1 一フラ鋼政 (指定色焼付塗		707	、朔耿 し	ソフス・ソール	99F U	用目プレヤ
備	O 7.0		o ·	1 -7-40	O SHIMAGA	(11) (1)	.947					
┌	換気		〇 集中	換気	● 個別換象	ī						
◉	O _A	道	〇 低速	風道	〇 高速風道	Í						
換気設	〇 風道		〇 亜鉛		_	イニング鋼飯		ンレス	ス鋼飯 🔾	硬質塩化ビニ	ル管(VU)	○ スパイラルダクト
設		ロ・吸込口	_			(指定色焼付塗						
1/19	○耐火		〇 湯滞	至排気タクト	については法	規に準じた耐力	火被復を行う。					
Н	○ その ○ 風道		〇 亜鉛		○ 普通銀針	或 (厚 1. 6 m	ım)					
Ю	〇 排煙		O 天井		(O スリット		···· <i>/</i> · スイング形)					
捷		口開放装置	〇手動			遠隔操作可能						
排煙設	〇 復帰	方式	〇 遠隔	形	○ 手元形							
備	〇 排煙		〇 建築	設備定期検査	業務指導書(日本建築設備	安全センター)	の排煙	亜風量の検査	方式に準ずる。	,	
Ļ	O 70		0 ==		O ===							
	○制御		〇電子		〇 電気		空気					
自動制御設備	O その	11世	0									
設備												
7	- ;	h — リ z	۲ ۲	下記り	スト以外の選	定は係員の承記	認を必要とする	· ·				
	管	継手共		水マーク表	示品/WSP	表示品/JIS	Sマーク表示品	/HA	SS表示品	/JPF規格,	品/SAS規	各品
L	弁	青銅弁・鋳鉄弁		JIS7-								
_	保温材	RW・GW保温	.柯	JISマー								
_	ポンプ 作生器具	ポンプ類 衛生器具類		評価事業名			以外: I N A)	Y / T	0.1.0			
۳	水槽	FRP水槽				/ブリジスト:			010			
l		鉄パネル水槽			ト/ブリジス							
Г	桝	桝類 (公団型)		協和コンク	リート/桑名	工業/昭和工業	業/ネオジオ/	'丸八角	主業			
L		桝類(塩ビ桝)					ス協会規格対象					
舅	鉄製品	排水金物				カネソウ/ダイ	イドレ/中部コ	ーボレ	/ーション/	南濃鋳工/福	5鋳物/ホク=	キャスト
H	量水器	鉄製蓋 量水器		評価事業名		所 / 川 コーエリ	, X ~ 1/2					
_	里小研 ブス器具	ガス配管器具		愛知時計電機/金門製作所/リコーエレメック 伊藤工機/桂精機製作所/藤井合金製作所/富土工器								
Γ		ガス給湯器(都	市ガス)		の承認する製							
L	_	ガス給湯器(L	PG)	「ガス事業	法」「液化石	油ガスの保安の	の確保及び取引	の適正	E化に関する	法律」に基づ	き、省令による	る証票を付したもの
_	了人警報	ガス警報システ	7			富士電機/松	下電工/矢崎総	業				
_	F房機器 ■過せ器	厨房システム		評価事業名		シェノエ幸 /*	■	T#	/bb= /==	ルルヴェキ		
_	過装置 滅菌機	滅過機 滅菌機		オルガノ/栗田工業/サンエイ工業/三協/三進ろ過工業/タクマ/理水化学工業								
_	火設備	消火栓類					- プロボービ /村上製作所/	′横井匔	製作所			
		消火栓ホース			定協会の合格							
l		スプリンクラー	・泡消火	ノーミ/ニ	ッタン/日本	ドライケミカル	レ/能美防災/	゙ホーチ	F +			
L		特殊ガス消火		川重防災工	業/セコム/	日昭・林テクノ	/ス/日信防災	/=>	ッタン/能美	防災		
_	ストラップ	グリス・ガソリント					kプラントシス					
_	製缶類	製缶類・熱交換		島倉鉄工所/広島鉄工/ベルテクノ/前田鉄工所/前田鉄工所(四日市)/森松工業 パナソンック/ダイキン/東芝/日立製作所/三菱電機								
Ĕ	気調和機	パッケージ形空 ガスエンジン空				/ 果之/ 日立! /ヤンマー/!		10英				
ß	振装置	防振材・防振装					メイ <i>モン</i> デストン/明和]ゴム&	上成			
_	加湿器	加湿器				エス工業/山道						
	送風機	送風機類		評価事業名	簿による							
_	換気扇	換気扇類					器産業/三菱電	機	· <u></u>			
ダク	ト付属品	吹出口・吸込口				ーキン/錦興						
\vdash	ダクト	風量ユニット 亜鉛鉄板		エアコンス JIS規格		/新晃工業/夏	マノレ アン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
	× / 1"	型和軟板 ステンレス鋼飯	;	JIS規格								
		スパイラルダク				鐵工所/泰弘/	/富士空調工業	/フシ	ジモリ産業			
L		フレキダクト			/オーツカ/							
É	動制御	自動制御機器		トキメック	ランデイスギ	ア/山武ハネワ	ウェル/横河ジ	ョンソ	ノンコントロ	ールズ		
			ROJ ECT							NO.		

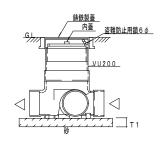
ROJ ECT	PROJECT NO.		
調加区市民	•		
RAWI NG	SCALE		
機械投備特別出樣書			
PPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO.
			M—1(5)

凡例

記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称
	給水管 (直圧給水)	æ	給水栓	63	スパイラルダクト
	屋外排水管	© =>	フラッシュ弁		撤去機器・配管類を示す
	汚水・雑排水管	0 — 0 —	床上掃除口		既設機器・配管類を示す
	通気管		天井換気扇・排気ファン		
——⋈ <u>G</u> V	仕切弁	▷ -	パイプフード		

汚水小口径桝(参考図)





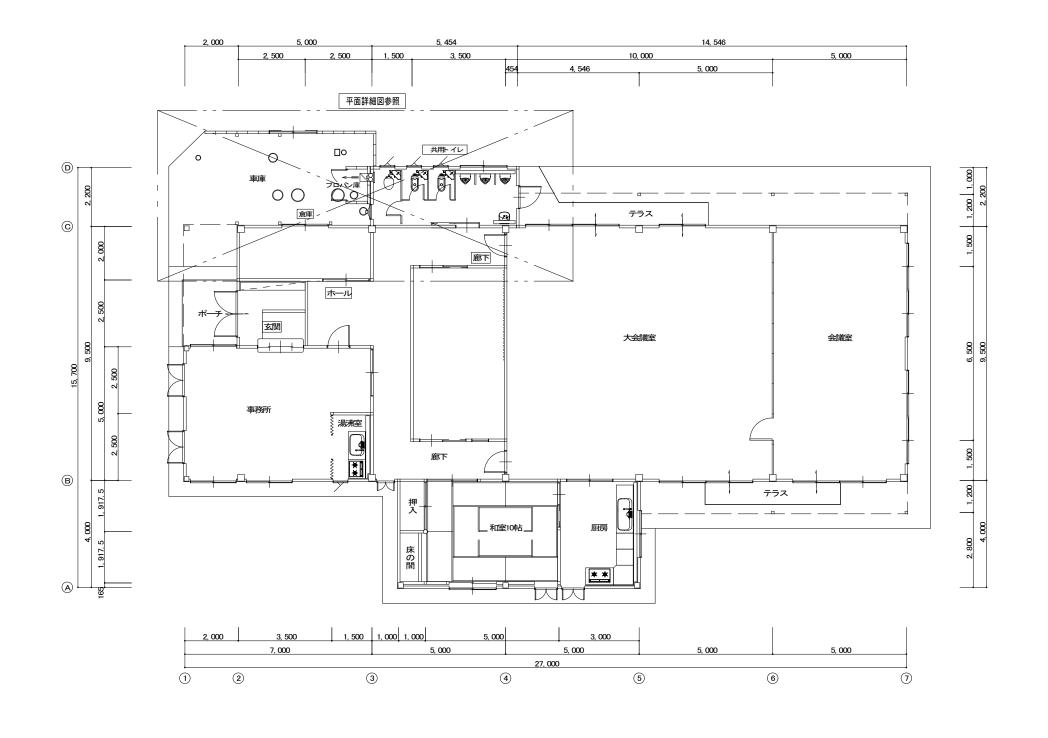
衛生器具表

名 称	参考品番(TOTO)	参考品番(LIXIL)	合計	F	' イ	みんなのトイー
洋風便器	CS597BCS、SH596BAYR、TCF586AUS(温水洗浄便座)、YH702(二連紙巻器)	BC-P20S, DT-PA250CHTK, CW-PA11FLQC-NE(温水洗浄便座), CF-008-1, CF-63HST(二纏港器)	2	1	1	+
洋風便器	CS20AB, SH30BA, TCF5840AMPR (温水器付洗浄便座:蓋なし), YH702 (二連紙巻器)	BE-82BSM、(D連紙巻器50、CW-PC12QD-NECK(温水器付洗浄便座:蓋なし)、CW-201TJ、CF-008-1、	1		T	1
L型手すり	T112CL10, 固定金具共	KF-920AE70D12, 固定金具共	3	1	1	1
はねあげ手すり	T112HK8R, 固定金具共	KF-471EH70, 固定金具共	1	Т	\top	1
センサーー体型小便器	UFS900R	U-A51AP	2	2		\top
小便器用手すり	T 1 1 2 C U 2 2 , 固定金具共	K F - 7 O 1 A E,固定金具共	1	1	\top	T
マルチシンク	SK500, T200BSQ13C, TL220D, T6PMR, HH04060	S-17, LF-7KRZ-13, SF-25PA, SF-10R, KF-30DN	1	1	\top	\top
カウンター一体型洗面器	L270CM, TEN77G1 (自動単水栓), T7SW1, T6BR, T156PH, TL220D, TS126AR (水石鹸入れ), H0H4060	L-275FCRS, AM-211V1 (自動単水栓) , LF-275SAU, SF-10E, KF-30DN, KF-24F (水石鹸入れ)	1		T	1
洗面器	L210C, TEN41A (自動単水栓), T7PW1, TL250D, HH04060	L-176UFCR, AM-200V1 (自動単水栓), LF-281PAU, SF-10E	2	1	1	T
化粧鏡	YM4575A (450X750)	KF-W450H750	3	1	1	1
				L	Ţ	Ţ
				Щ.	\perp	\perp
				\perp	\perp	\perp
				L	\perp	\perp
					\perp	

換気機器表

					1 気容量	Ē		
記号	機器名称		形 式 ・ 仕 様	相	電圧	消費電力	台数	備考
				(ø)	(V)	(W)		
FE- 1	壁付換気扇	形式	スタンダードタイプ:電気式シャッター、引きひもなし	1	100	26.0	3	設置場所: 男性・女性トイレ
		風量	918 m3/h					みんなのトイレ
		羽根径	25 cm					参考品番: EX- 25 EMP7
		静 圧	3 Pa					
		付 属 品	SUS製ウェザカバー:防虫網付,取付枠,その他付属品共					
電源容量は	電源容量は参考数値とする。 機器は同等品以上とする。							

PROJ ECT	PROJ ECT		
調売地区市	調が地区市民センター共用トイレ改修工事		
DRAWI NG			SCALE
機械設備 凡例 器具機器表			
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWI NG NO.
			M-2



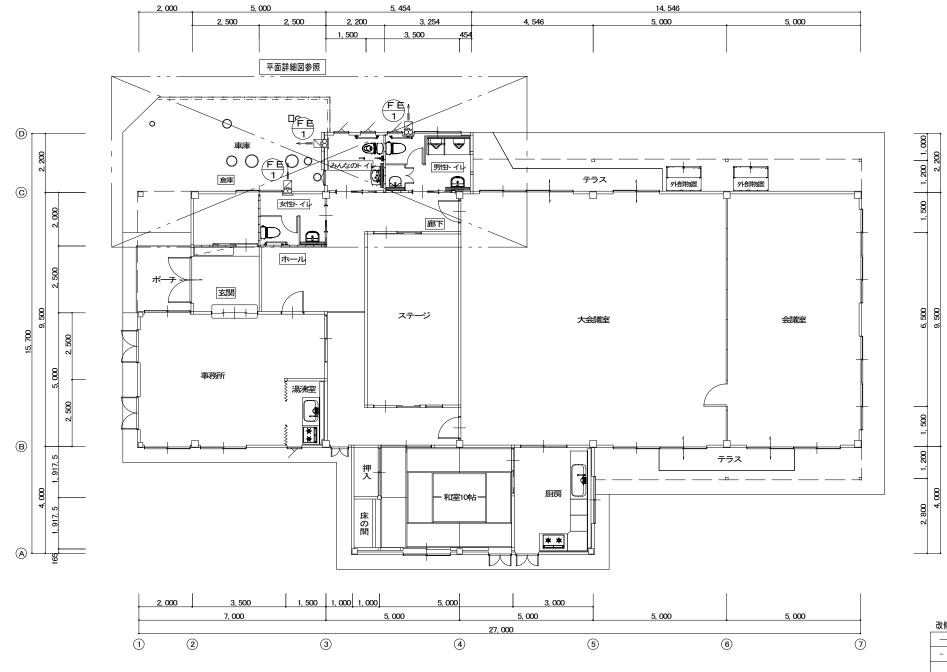
換気扇器具類撤去一覧表 機器表表 品番及び付属品

壁付換気扇 25cm, 他付属品共

PROJ ECT NO.					
DRAWI NG SCALE					
機	病恐備 平面図(改修前)	1: 100		
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE		
			DRAWI NG NO.		
			M-3		
			IVI 3		

撤去工事凡例:処分は建築工事

	今回撤去工事を示す。					
	既設を示す。					
	アスファルトカッター切・撤去を示す					
撤去配管リス	撤去配管リスト					
給水管:硬質	賃塩ビライニング鋼管					
汚水管:硬質	汚水管:硬質塩化ビニル管					
器具接続:排水用鉛管						
雑排水管・道	雑排水管・通気管:硬質塩化ビニル管					
器具及び配管	器具及び配管撤去後のスラブ穴埋めは建築工事とする。					
土間はつり及る	土間はつり及び復旧は建築工事とする。建築図参照					



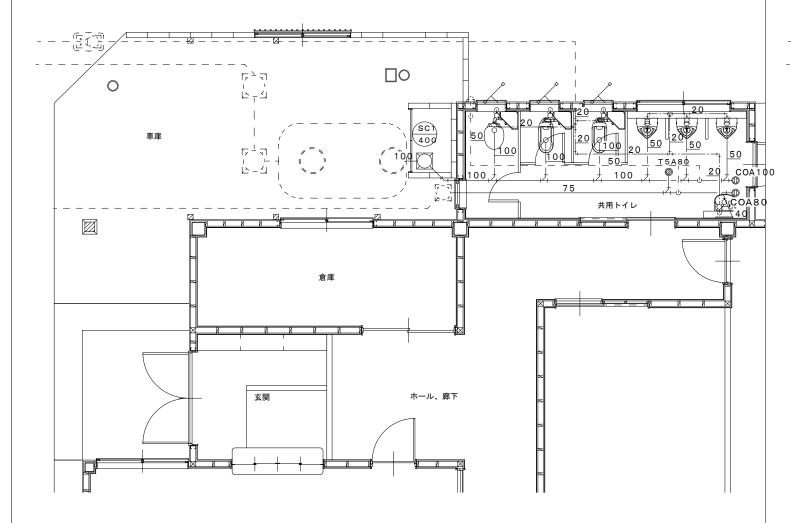
	┰	車	П	

今回施工工事を示す				
既設を示す				
既設配管接続箇所を示す				
コア抜き貫通箇所を示す				
既設貫通箇所を示す				
アスファルト復旧を示す				
躯体貫通箇所は既設スリーブを優先に使用すること。				
梁貫通箇所は鉄筋探査を必要とする。				
※今回改修工事にあたって,施工上当然と思われる工事は本工事に含む。				

PROJ ECT			PROJECT NO.	
調は地区市民センター共用トイレ改修工事			F	
DRAWI NG			SCALE	
機械設備 1階平面図(改修後)			1: 100	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE	
		•	DRAWING NO.	
			M-4	

改修前

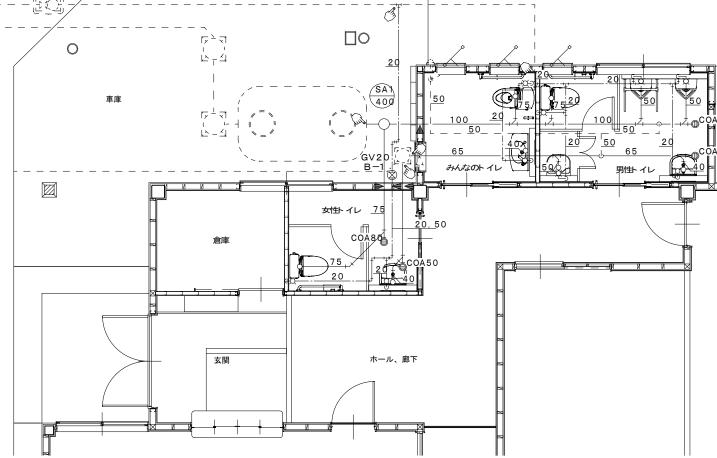
改修後



新生器具類撤去一覧表

衛生器具類散	去一 覧表		
衛生器具表	品番及び付属品	共用トイレ	
和風大便器	C752B, ロータンク, 他付	配品	, L
洋風便器	C14, ロータンク, 他付属品	坦	
小便器	U206SM,他付属品共	3	
仕切板	P3	2	
洗面器	L132AG,他付属品共	1	
化粧鏡	KF3545	1	

撤去工事凡	例: 処分は建築工事
	今回撤去工事を示す。
	既設を示す。
	アスファルト カッター切・撤去を示す
撤去配管リ	スト
給水管: 碩	質塩ビライニング鋼管
汚水管: 碩	質塩化ビニル管
雑排水管•	通気管: 硬質塩化ビニル管
SC1イン	バート 桝 300角
器具及び配	管撤去後のスラブ穴埋めは建築工事とする。
土間はつり	及び復旧は建築工事とする。 ※建築図参照



衛生器具類被新設一覧表

衛生器具表	品番及び付属品	男子トイレ	女子トイレ	みんなのトイン
洋風便器	CS597BCS, SH596BAYR,	付属	罪	
洋風便器	CS20AB, SH30BA, 付属品共			1
L形手すり	T112CL10	1	1	1
はねあげ手すり	T112HK7			1
センサー一体型小便器	UFS900R	2		
小便器用手すり	T112CU2	1		
マルチシンク	SK500,付属品共	1		
洗面器	L270CM, TEN77G1, 付属品共			1
洗面器	L210C, TEN41A, 付属品共	1	1	
化粧鏡	YM4575A	1	1	1

改修丁重凡例

	(文修工事)ではず				
	今回施工工事を示す				
	既設を示す				
Ŧ	既設配管接続箇所を示す				
■ ⊠	コア抜き貫通箇所を示す				
4	既設貫通箇所を示す				
	アスファルト 復旧を示す				
躯体貫通箇列	躯体貫通箇所は既没スリーブを優先に使用すること。				
梁貫通箇所は	梁貫通箇所は鉄筋探査を必要とする。				
※今回改修工	※今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。				

		PROJECT NO.			
調が地区市民センター共用トイレ改修工事					
DRAWI NG					
1階下面詳細図(改修前•	改修後) 1:50			
CHECKED	DRAWN	DATE			
<u>'</u>		DRAWI NG NO.			
		M-5(E)			
	1階平面詳細図(1階下面詳細図(改修前・			